

# 平成 23-25 年度『学生による授業評価』集計結果

教務委員会

## 目次

### 1.本学における「学生による授業評価」について

1.1.対象	4
1.2.実施科目	4
1.3.評価項目	4
1.4.実施方法	5
1.5.授業評価の公開	5
1.6.実施状況	5

### 2.部局からのコメント

2.1.教養教育	10
2.2.教育学部	11
2.3.経済学部	11
2.4.医学部医学科	12
2.5.医学部保健学科	12
2.6.歯学部	13
2.7.薬学部	13
2.8.工学部	14
2.9.環境科学部	15
2.10.水産学部	15
2.11.教育学研究科	16
2.12.工学研究科	16
2.13.水産・環境科学総合研究科	17
2.14.医歯薬学総合研究	17
2.15.国際健康開発研究科	17

### 3.カテゴリー別集計

#### 3.1.全学教育（平成23年度）

3.1.1.共通7項目	19
3.1.2.教養セミナー	20
3.1.3.健康・スポーツ科学科目（健康科学）	23
3.1.4.健康・スポーツ科目科目（スポーツ演習）	24
3.1.5.外国語科目	27
3.1.6.情報処理科目（情報処理入門）	30
3.1.7.情報処理科目（コンピュータ入門）	32
3.1.8.人文・社会科学科目	34
3.1.9.人間科学科目	35

3.1.10.自然科学科目	36
3.1.11.総合科学科目	37
3.1.12.留学生用科目 (日本語)	40
3.2.教養教育 (平成 24, 25 年度)	
3.2.1.共通 7 項目	41
3.2.2.全学モジュール科目	42
3.2.3.教養ゼミナール	44
3.2.4.健康・スポーツ科学科目 (健康科学)	47
3.2.5.健康・スポーツ科学科目 (スポーツ演習)	48
3.2.6.外国語科目	51
3.2.7.情報科学科目 (情報基礎)	54
3.2.8.自由選択科目	56
3.2.9.留学生用科目 (日本語)	57
3.3.教育学部	
3.3.1.共通 7 項目	59
3.3.2.講義科目	60
3.3.3.演習・実験・実習・実技科目	61
3.4.経済学部	
3.4.1.講義科目	64
3.4.2.演習・実験・実習科目 (平成 23 年度)	66
3.4.3.演習・実験・実習科目 (平成 24, 25 年度)	69
3.5.医学部医学科	
3.5.1.科目	72
3.6.医学部保健学科	
3.6.1.共通 7 項目	75
3.6.2.講義科目	76
3.6.3.演習・実験・実習科目 (平成 23 年度)	77
3.6.4.演習・実験・実習科目 (平成 24, 25 年度)	80
3.7.歯学部	
3.7.1.講義科目	83
3.7.2.演習・実験・実習科目	84
3.8.薬学部	
3.8.1.共通 7 項目	87
3.8.2.講義科目	88
3.8.3.演習・実験・実習科目 (平成 23, 24 年度)	90
3.9.工学部	
3.9.1.共通 7 項目	92
3.9.2.講義科目	93

3.9.3.演習科目	96
3.9.4.実験・実習科目	99
3.9.5.卒業研究	102
3.10.環境科学部	
3.10.1.共通 7 項目	104
3.10.2.講義科目	105
3.11.水産学部	
3.11.1.概論・基礎科目	108
3.11.2.コース科目	111
3.11.3.実験・実習科目	114
3.11.4.その他の科目	117
3.11.5.卒業論文・演習	118
3.12.教育学研究科	
3.12.1 大学院	119
3.13.工学研究科	
3.13.1.大学院	120
3.14.水産・環境科学総合研究科	
3.14.1 大学院	121
3.15.医歯薬学総合研究科	
3.15.1.大学院	122
3.16.国際健康開発研究科	
3.16.1.大学院	123

## 1. 本学における「学生による授業評価」について

本学における学生による授業評価は、平成 14 年度から全授業科目を対象として実施してきた。その実施目的は、「学習に対する学生の自覚及び意欲を引き出すとともに、教員個人又は学部等による教育改善を図り、もって本学における教育の質の向上に資すること」である。（学生による授業評価の実施に関する申し合わせより）

また、平成 23 年度からは学生による授業評価の実施方法を改善し、それに合わせて毎年作成していた本報告書を 3 年間で 1 回という形式に変更した。さらに、本学の教育に関する説明責任を果たすため、学生による授業評価結果を平成 23 年度からは受講生限定、平成 24 年度からは学内限定、平成 25 年度からは学外公開へと順次公開の範囲を広げてきた。

### 1.1. 対象

教員（非常勤講師を含む）

### 1.2. 実施科目

#### 【学部】

- ・年間 1 科目以上とする。
- ・希望に応じて、中間評価を実施することができる。
- ・オムニバス科目（複数教員が講義を行っている科目）については、科目の代表教員名で授業評価を実施する。
- ・少人数科目（10 人以下）は、原則として対象外とする。
- ・3 年間（平成 23 年度～25 年度）で、担当科目全部を網羅できるようにする。
- ・同じ科目について、毎年度実施することもできる。
- ・全学モジュール科目については、全ての科目で期末評価を実施する。

#### 【大学院】

- ・原則として、講義科目かつ、受講生が 10 人以上を対象とする。（受講生が 10 人に満たない授業科目が多い研究科については、研究科で決定する。）
- ・希望に応じて、中間評価を実施することなどできる。
- ・オムニバス科目（複数教員が講義を行っている科目）については、科目の代表教員名で授業評価を実施する。
- ・2 年間（平成 24 年度～25 年度）程度で、全ての対象講義科目の評価を終えるようにする。

### 1.3. 評価項目

評価項目は、全学共通項目（学部：選択式 7 項目、大学院：選択式 7 項目、記述式 2 項目に加え、各部局・各科目追加項目をカテゴリー（評価項目の集まり）として設定している。さらに、教員個人による追加項目も可能である。ただし、評価項目の合計は、選択式 35 項目、記述式 2 項目を超えることはできない。

## 【全学共通項目】

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

なお、平成 24 年度前期の教養教育における各科目追加項目は設定されなかったため、カテゴリ別集計結果を省くことを付記する。

### 1.4.実施方法

授業担当者が教室で授業評価用紙（マークシート）を配付・回収する。

### 1.5.授業評価の公開

Web シラバス（以下、NU-Web）上で学外にも授業評価の結果を公開している。これは、授業評価項目のうち、全学共通項目の評価結果および、その結果を踏まえた教員のコメント（授業の工夫点・改善点、期末評価に基づく総括、受講生へのアドバイス）である。

### 1.6.実施状況

表 1.6.1 は、学生による授業評価の年度別実施状況である。

表 1.6.1. 学生による授業評価の年度別実施状況（学部）

年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数／科目数	
					中間	期末	中間	期末
平成23年度	前期	2,458	1,069	1,389	14	432	1.0%	31.1%
	後期	2,293	1,048	1,245	4	333	0.3%	26.7%
	年度合計	4,751	2,117	2,634	18	765	0.7%	29.0%
平成24年度	前期	2,690	1,237	1,453	1	494	0.1%	34.0%
	後期	2,424	1,109	1,315	2	498	0.2%	37.9%
	年度合計	5,114	2,346	2,768	3	992	0.1%	35.8%
平成25年度	前期	2,836	1,364	1,472	15	742	1.0%	50.4%
	後期	2,557	1,224	1,333	4	650	0.3%	48.8%
	年度合計	5,393	2,588	2,805	19	1,392	0.7%	49.6%
総計		15,258	7,051	8,207	40	3,149	0.5%	38.4%

表 1.6.2. 学生による授業評価の年度別実施状況（大学院）

年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数／科目数	
					中間	期末	中間	期末
平成24年度	前期	2,517	1,196	125	0	68	0.0%	54.4%
	後期	5,546	2,732	82	0	38	0.0%	46.3%
	年度合計	8,063	3,928	207	0	106	0.0%	51.2%
平成25年度	前期	5,598	2,735	128	0	98	0.0%	76.6%
	後期	5,649	2,781	87	0	62	0.0%	71.3%
	年度合計	11,247	5,516	215	0	160	0.0%	74.4%
総計		19,310	9,444	422	0	266	0.0%	63.0%

また、各部局別の授業評価科目実施状況は、以下の通りとなっている。

表 1.6.3. 「学生による授業評価」実施状況（全学教育，教養教育）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数／科目数	
						中間	期末	中間	期末
全学教育	平成23年度	前期	538	100	438	2	115	0.5%	26.3%
		後期	368	44	324	1	30	0.3%	9.3%
教養教育	平成24年度	前期	696	285	411	1	97	0.2%	23.6%
		後期	430	91	339	2	114	0.6%	33.6%
	平成25年度	前期	766	320	446	10	191	2.2%	42.8%
		後期	474	90	384	4	227	1.0%	59.1%
計			3272	930	2342	20	774	0.9%	33.0%

表 1.6.4. 「学生による授業評価」実施状況（教育学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数／科目数	
						中間	期末	中間	期末
教育学部	平成23年度	前期	575	394	181	1	58	0.6%	32.0%
		後期	580	408	172		33		19.2%
	平成24年度	前期	541	366	175		52		29.7%
		後期	548	376	172		57		33.1%
	平成25年度	前期	502	336	166		112		67.5%
		後期	542	368	174		92		52.9%
計			3288	2248	1040	1	404	0.1%	38.8%

表 1.6.5. 「学生による授業評価」実施状況（経済学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数／科目数	
						中間	期末	中間	期末
経済学部	平成23年度	前期	202	75	127		30		23.6%
		後期	169	60	109		25		22.9%
	平成24年度	前期	215	78	137		35		25.5%
		後期	182	67	115		39		33.9%
	平成25年度	前期	217	82	135	2	55	1.5%	40.7%
		後期	174	77	97		15		15.5%
計			1159	439	720	2	199	0.3%	27.6%

表1.6.6. 「学生による授業評価」実施状況（医学部医学科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
医学部 医学科	平成23年度	前期	94	51	43		1		2.3%
		後期	67	37	30		13		43.3%
	平成24年度	前期	93	50	43		17		39.5%
		後期	70	38	32		18		56.3%
	平成25年度	前期	116	76	40		25		62.5%
		後期	73	35	38		22		57.9%
計			513	287	226	0	96	0.0%	42.5%

表1.6.7. 「学生による授業評価」実施状況（医学部保健学科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
医学部 保健学科	平成23年度	前期	164	70	94	3	32	3.2%	34.0%
		後期	145	73	72		5		6.9%
	平成24年度	前期	155	65	90		28		31.1%
		後期	165	91	74		18		24.3%
	平成25年度	前期	153	63	90	1	50	1.1%	55.6%
		後期	156	78	78		13		16.7%
計			938	440	498	4	146	0.8%	29.3%

表1.6.8. 「学生による授業評価」実施状況（歯学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
歯学部	平成23年度	前期	41	3	38		16		42.1%
		後期	59	0	59		27		45.8%
	平成24年度	前期	69	2	67		14		20.9%
		後期	64	1	63		29		46.0%
	平成25年度	前期	67	4	63		39		61.9%
		後期	66	1	65		32		49.2%
計			366	11	355	0	157	0.0%	44.2%

表1.6.9. 「学生による授業評価」実施状況（薬学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
薬学部	平成23年度	前期	99	59	40		11		27.5%
		後期	74	32	42	1	21	2.4%	50.0%
	平成24年度	前期	110	72	38		16		42.1%
		後期	79	39	40		11		27.5%
	平成25年度	前期	118	78	40		28		70.0%
		後期	82	42	40		18		45.0%
計			562	322	240	1	105	0.4%	43.8%

表1.6.10. 「学生による授業評価」実施状況（工学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
工学部	平成23年度	前期	436	140	296	7	109	2.4%	36.8%
		後期	481	154	327	2	99	0.6%	30.3%
	平成24年度	前期	507	154	353		125		35.4%
		後期	541	183	358		133		37.2%
	平成25年度	前期	606	235	371	2	148	0.5%	39.9%
		後期	655	309	346		139		40.2%
計			3226	1175	2051	11	753	0.5%	36.7%



表1.6.11. 「学生による授業評価」実施状況（環境科学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
環境科学部	平成23年度	前期	163	99	64	1	13	1.6%	20.3%
		後期	208	159	49		24		49.0%
	平成24年度	前期	147	81	66		53		80.3%
		後期	192	143	49		17		34.7%
	平成25年度	前期	143	83	60		35		58.3%
		後期	179	131	48		29		60.4%
計			1032	696	336	1	171	0.3%	50.9%

表1.6.12. 「学生による授業評価」実施状況（水産学部）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
水産学部	平成23年度	前期	146	78	68		47		69.1%
		後期	142	81	61		56		91.8%
	平成24年度	前期	157	84	73		57		78.1%
		後期	153	80	73		62		84.9%
	平成25年度	前期	148	87	61		59		96.7%
		後期	156	93	63		63		100.0%
計			902	503	399	0	344	0.0%	86.2%

表1.6.13. 「学生による授業評価」実施状況（教育学研究科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
教育学研究科	平成24年度	前期	248	237	11		3		27.3%
		後期	250	244	6				0.0%
	平成25年度	前期	245	236	9		6		66.7%
		後期	227	221	6		4		66.7%
計			970	938	32	0	13	0.0%	40.6%

表1.6.14. 「学生による授業評価」実施状況（経済学研究科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
経済学研究科	平成24年度	前期	127	124	3				
		後期	131	128	3				
	平成25年度	前期	109	106	3				
		後期	129	126	3				
計			496	484	12	0	0	0.0%	0.0%

※経済学研究科は、独自の学生による授業評価システムを導入、運用しているため、本報告書には含まない。

表1.6.15. 「学生による授業評価」実施状況（工学研究科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
工学研究科	平成24年度	前期	267	196	71		33		46.5%
		後期	270	216	54		20		37.0%
	平成25年度	前期	280	208	72		38		52.8%
		後期	277	231	46		26		56.5%
計			1,094	851	243	0	117	0.0%	48.1%

表1.6.16. 「学生による授業評価」実施状況（水産・環境科学総合研究科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
水産・環境科学総合研究科	平成24年度	前期	390	379	11		15		136.4%
		後期	411	407	4		4		100.0%
	平成25年度	前期	398	386	12		12		100.0%
		後期	418	414	4		7		175.0%
計			1,617	1,586	31	0	38	0.0%	122.6%

表1.6.17. 「学生による授業評価」実施状況（医歯薬学総合研究科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
医歯薬学総合研究科	平成24年度	前期	239	229	10		5		50.0%
		後期	1715	1709	6				0.0%
	平成25年度	前期	1790	1772	18		28		155.6%
		後期	1780	1758	22		12		54.5%
計			5,524	5,468	56	0	45	0.0%	80.4%

表1.6.18. 「学生による授業評価」実施状況（国際健康開発研究科）

開講部局	年度		全科目数 (※1)	対象外科目数 (※2)	対象科目数 (※3)	実施科目数		実施科目数/科目数	
						中間	期末	中間	期末
国際健康開発研究科	平成24年度	前期	50	31	19		12		63.2%
		後期	37	28	9		14		155.6%
	平成25年度	前期	41	27	14		14		100.0%
		後期	37	31	6		13		216.7%
計			165	117	48	0	53	0.0%	110.4%

※1 全科目数 : NU-Web に登録されている全科目数（受講者数が10人以下、未開講科目を含む）

※2 対象外科目数 : 受講者が10人以下の科目、受講者数が登録されていない科目

※3 対象科目数 : 全科目数（※1）－ 対象外科目数（※2）

本報告では、カテゴリー別の集計結果を示し、本学における教育改善への取り組みを支援する。

## 2.部局からのコメント

### 2.1.教養教育

教養教育における共通7項目の学生による授業評価は、平成23年度(全学教育)では、肯定的評価(「そう思う」および「どちらか一方といえばそう思う」)が全ての項目で68.0～89.4%を示した。項目別では、最も評価の低い項目は問5の「シラバス記載の授業目標の達成感」であったが、問7「総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった」では76.8%と肯定的評価が高いことから、全体として授業に対する総合評価である満足感は、ほぼ良好な結果といえる。一方、平成24・25年度(教養教育)では、共通7項目においては68.2～87.8%の肯定的評価が示され、平成23年度との経年的比較に殆ど差はみられなかった。平成23年度と同様、最も評価の低い項目は問5のシラバス記載の授業目標の達成感であったが、問7「総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった」では78.3%と同じく評価が高いことから、授業に対する総合評価である満足感は、調査対象である3年間を通じてほぼ良好な結果といえよう。なお、調査期間を通じて評価の低かった問5における授業目標の達成感については、教員への今後の課題としたい。

平成24・25年度の全学モジュール科目における共通12項目(設問1-7は共通7項目と同じ設問)の学生による授業評価は、肯定的評価がすべての設問で55.9～81.9%であり、設問11および設問12を除けばすべて60%を超えており、概ね良好な評価結果といえるかも知れない。一方で、比較的評価の低い項目は設問10の60.5%、設問11の58.5%、設問12の55.9%であり、それぞれ授業を通しての「自主的に探求する力(設問10)」「批判的に考える力(設問11)」「自己表現力(設問12)」に概ね40%以上がこれらの項目に十分な到達感・達成感を得ていないことが窺える。このことは授業科目の総合的満足感を問う設問7において、肯定的評価が67.3%であり、前述の科目群(共通7項目)の設問7の評価結果である76.8～78.3%に比し、約10%も評価が低かったことから推察される(同様に、設問5でも上記の科目群で68.0～68.2%がモジュールで62.8%)。モジュール科目の到達目標として、課題探求能力、批判的思考および自己表現力の涵養が謳われていることから、今後の課題として、特に設問10-12の肯定的評価の向上を意識した授業改善への取り組みが期待される。

教養セミナー(平成23年度)および教養ゼミナール(平成24・25年度)では、共通7項目における授業評価は、肯定的評価がそれぞれ77.9～94.8%、84.8%～95.2%であり、高い水準であった。特に、授業の総合的満足感を評価する設問7ではそれぞれ、86.3%および89.1%であり、また設問24「今後の大学での学習に有益な授業であると思った」では80.9%および89.1%であり、良好な評価結果といえる。その他の科目(平成24・25年度)については、評価項目7の授業の総合的満足感について比較すると、健康科学75.5%(評価平均4.03)、スポーツ演習94.4%(評価平均4.59)、外国語科目77.3%(評価平均4.10)、情報科学科目(情報基礎)81.0%(評価平均4.16)、自由選択科目70.8%(評価平均3.97)、留学生用科目(日本語)96.7%(評価平均4.57)であった。なお、その他の科目では、授業評価実施科目数(母数)に2科目から188科目と大きな偏りがあることや科目の特性も考えれば、単純に比較評価することはできないが、すべての科目において肯定的評価が70%以上であることから概ね良好な結果といえる。

## 2.2.教育学部

全体的に見ると、設問1（シラバスに授業の目標、計画、評価方法を適切に示しているか）、設問2（授業は目標達成のために計画的に進められていたか）、設問3（授業担当者の教え方は適切か）、設問4（授業担当者は学生が質問しやすい環境・雰囲気作りを行っていたか）、設問6（この授業によって学習意欲が喚起されたか）、設問7（総合的にみて、授業が自分にとって満足できるものであったか）は、評価平均が4.29～4.47、肯定的な意見（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」）が82.3%～89.7%を占めており、良好な結果と思われる。一方、設問5（シラバスに記載された目標を達成できたか）は、評価平均が4.13、肯定的な意見が77.7%と、他項目に比べると低いことから、学生が自ら目標を達成できたと思えるような工夫（例えば、授業中にシラバスを提示しながら授業の目標を再認識させたり、目標に向けて努力を促すような指導をするなど）が望まれる。

授業形態ごとに見ると、講義科目でも、設問5を除く設問1～7は、評価平均が4.23～4.40、肯定的な意見が81.2%～89.7%を占めていることから良好な結果と思われるが、やはり設問5は、評価平均が4.11、肯定的な意見が77.9%と、他項目に比べると低い。

演習・実験・実習・実技科目は、開講科目数が講義科目の5分の2と少ないのだが、ここでも設問5は、評価平均が4.10、肯定的意見が77.4%と、他項目に比べると低い。他項目のうち、設問11（いつでも質問できる雰囲気があったか）、12（授業担当者（TAを含む）は適切な助言を与え相談にのってくれたか）、15（客観的・分析的思考能力または芸術的表現力が向上したか）が評価平均4.13～4.17、肯定的意見が77.1～77.7%であることから、他項目に比べると低めである。これらの設問については、設問5と合わせて、授業担当者（場合によってはTAも含む）に改善を促していくことが重要と思われる。また教育学部では、授業公開がしばしば行われているので、そうした機会もぜひ利用して授業改善の更なる充実に役立てたい。さらに次の点にも、今後とも留意していきたい。

（1）学期末における授業評価の「実施科目数/科目数」は、平成23～25年の3年間で、32.0%、19.2%、29.7%、33.1%、67.5%、52.9%という推移であるため、授業評価の規定にしたがって、年間1科目以上評価を実施するよう引き続き教員にお願いしたい。

（2）おおむね学生の評価は好意的であるが、設問6「この授業によって学習意欲が喚起されたか」、設問7「この授業は自分にとって満足できるものであったか」については、学生懇談会等を活用してさらに学生の意見や考えを聴くことで、より良い授業を提供できるように努力したい。

（3）実習科目の充実についても、さらに学生の意見等を参考に検討を重ねたい。

## 2.3.経済学部

講義項目の評価結果を見ると「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的評価が、いずれの設問においても評価の都度増加している。特に設問1「シラバスの記述の適切性」、設問2「計画的な授業進行」の肯定的回答が80%を超え、設問3「教え方の適切性」、設問8「講義の進度の適切性」、設問9「講義の分量」も肯定的回答が70%台後半となった。特に設問3「教え方の適切性」、設問8「講義の進度の適切性」では著しい改善（各々、肯定的評価が前回調査（平成22年度）より1.9%増加）が見られる。各教員の授業改善への取り組みの成果が着実に表れていると言える。加えて設問4「学生が質問・相談しやすい環境・雰囲気づくり」においては、これまでの調査では肯定的評価が70%に届かな

かったが、今回の調査では70%を超えた。履修人数が100名を超える大規模クラスが多くある中で各教員が創意工夫により講義の雰囲気改善に取り組んでいたことが伺える。

一方、設問5「授業目標の達成度」、設問6「学習意欲の喚起」では依然として肯定的回答が70%に到達していない。いずれの設問において「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」を合わせた否定的回答の割合は前回調査（平成22年度）より減少してきてはいるものの、学修することの意義をより丁寧に説明する等の一層の改善を要するとともに、学習意欲を喚起する技術等について教員間で情報交換を行うこと等を検討する必要があると考えられる。

演習科目（ゼミナール）の授業評価は、概ね全ての設問に対し90%前後の肯定的評価が得られている。教養ゼミナールから基礎ゼミ（2年次）、専門ゼミ（3年次）から卒研ゼミ（4年次）へとつながる演習科目の体系的教育が学生に高く評価されていることが伺える。一方、設問14（平成24・25年度）・設問6（平成23年度）「学習意欲」における肯定的評価に関し、平成24年度・25年度は23年度よりも増加しているものの、更なる改善の余地があると言える。教員と学生とのコミュニケーションや学生の参加を一層促し学生のモチベーションを高めるよう努める必要があると思われる。

#### 2.4.医学部医学科

医学科において“実施科目数/科目数”はこの3年間で半期毎に2.3%、43.3%、39.5%、56.3%、62.5%、57.9%と比較的高水準を保っており、満足すべき結果と考えられる。医学科学生の授業評価は比較的厳しいものがあるが、設問項目17項目中評価平均4点台は8項目であり、4.3点以上は設問1の「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。」と設問16の「講義には積極的に出席した。」であった。最も点数が低いのは「講義の予習をするように努めた。」の3.05点であった。17設問中16設問で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」が60%以上を占めており、概ね良好な結果であったが、「講義の予習をするように努めた。」のみ40%程度となっている。復習中心の学習スタイルとなっているものと予想される。

#### 2.5.医学部保健学科

授業評価の実施率は前期、後期でH23年度が34.0%、6.9%、H24年が31.5%、24.0%、H25年度が55.6%、16.7%とH25年度前期以外はいずれも大学全体の実施率を下回った。特に後期の実施率が低くこれは後期に実習科目が集中しており、ローテーション実習による実施の困難性も関連しているが開講状況に合わせた評価方法を検討する必要がある。またほとんど中間評価が実施されていない点も改善を要する点である。

講義科目において7項目中6項目で8割以上が肯定的な評価となっているが、設問5「自分はシラバスに記載された授業目標を達成することができた」の項目は肯定的評価が7割程度にとどまった。

演習・実験・実習科目においては講義科目と同様に設問5「自分はシラバスに記載された授業目標を達成することができた」の項目に加え、設問12「発表する機会があり有意義であった」と設問13「担当教員とディスカッションする機会があった」も肯定的評価が7割程度にとどまっていた。演習科目ではアクティブラーニングを取り入れた授業展開が多いにもかかわらずこのような評価となっていることは、発表やディスカッションの機会をさらに提供し「表現する力」を付ける工夫が必要である。一方で設問14「自分は各課題に対し、積極的に取り組んだ」は肯定的意見が多かったのは評価すべき点と考える。

## 2.6.歯学部

今回の「講義科目」の調査結果では、共通7設問における評価5「そう思う」と評価4「どちらかといえばそう思う」の合計がすべての設問で高い値（76-88%）を示し、学生による評価は全体的に高い。詳細にみると、7つの設問のなかで授業の方法に関する設問1-4（80-88%）は比較的高いことから、授業方法は学生にとって満足の行くレベルに達しているようである。一方、学生の意欲や興味に関する設問5-7（76-80%）では、授業方法に比べてやや低い傾向が見られることから、今後の課題として積極的に学生の興味をそそるような講義への改善が望まれる。最近の調査における改善の進捗状況については、2007年から2008年、2009年の3年間でみられた評価5「そう思う」の明瞭な増加傾向が、今回の2011-2013年の調査でもさらに進展しており、歯学部教員による教育改善の成果が現れた結果となっている。

「演習・実験・実習科目」の調査結果では、共通の設問1-7における評価5「そう思う」と評価4「どちらかといえばそう思う」の合計は「講義科目」（76-88%）よりもさらに6-7%高い値（83-93%）を示し、歯学部の「演習・実験・実習科目」の完成度が高いことがうかがえる。詳細にみると、共通の設問1-7のなかで実習の方法に関する設問1-4（88-93%）に比べて、学生の意欲や興味に関する設問5-7（83-87%）ではやや低い傾向が見られることから、今後の課題として「講義科目」と同様に「演習・実験・実習科目」について学生の意欲向上をめざした改善が望まれる。「演習・実験・実習科目」の共通の設問8-17は実習の準備や内容に関するもので、評価5「そう思う」と評価4「どちらかといえばそう思う」の合計は高い値（84-92%）を示しており、前回の2009年（79-89%）から引き続き高い評価を保っていることから、歯学部の実習の準備や内容に関して学生の満足度が高いことが示された。

明らかになった歯学部の教育評価向上の要因は教員の努力によるところが大きいと思われるが、そればかりでなく、卒業時の歯科医師国家試験という大きな目標に加えて、5年次に受験する共用試験（CBTとOSCE）に向けて学生自身の目的意識の向上がはかられた結果であろうと思われる。

今回の評価結果のうち、評価1「そう思わない」と評価2「どちらかというとも思わない」は、すべての項目で1-8%に抑えられている。このように低い評価が少ないことに越したことはないが、これらの評価の低い項目について無視することなく、低い評価の要因について把握して改善策を考える努力をすべきであろう。これらの改善を行っていくには、アンケート調査に記載する際に低い評価をつけた項目についてはその理由の記載を必須化するべきかもしれない。これらの授業評価の公開によって、各教員へのよいフィードバックとなることが期待される。

## 2.7.薬学部

薬学部の講義科目においては、平成23から25年度の3年間で、7つの共通評価項目の全てについて「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の肯定的意見を合計した割合は、平成22年度に実施した結果とほぼ同等であった。「シラバス」、「授業計画」、「教え方」の評価は高く、80～87%の学生が高く評価している。「雰囲気」、「学習意欲の喚起」、「授業の満足度」については、70～74%の学生が高く評価している。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合計した割合が一番低かったのは、「授業目標の達成感」であった（63%）。これは薬学部の授業担当教員が目標とするレベルや、薬学部学生の意識の高さに基づいているものであると考えられる。

薬学部独自に設定した項目である「講義の進度」、「講義の分量」、「どこが重要なポイントか良くわかった」については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合計した割合が 71~76%であり、学生の評価は高い。

演習・実験・実習に対する学生の評価については、2科目の結果であり、全体的な傾向を評価することは不可能である。授業評価実施要項の演習科目や実習科目等については、担当教員の任意で実施するように今回から変更されたため、実施率の大きな低下を招いたと考えられる。したがって、授業評価実施率を向上させて、演習・実験・実習科目の内容改善に努める必要がある。

以上のように、薬学部の授業評価結果は概ね良好であったものの、今後も充実した授業内容の継続が期待されている。

## 2.8.工学部

設問1および2の「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。」および「授業は目的達成のため計画的に進められた。」に関しては、共通項目、講義科目、演習科目、実験・実習科目および卒業研究のいずれにおいても評価4および5の合計が約80%以上という高い評価が得られており、シラバス制度が広く認知されていることが分かる。

設問3および4の「授業担当者の教え方は適切だった。」および「授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。」においても全ての科目分類において概ね評価4および5の合計が70%以上という高い評価が得られており、授業担当者が適切な教え方をしていると判断できる。

平成22年度の共通項目の質問事項では設問5および6の「自分は、シラバスに記載された教育目標を達成することができた」および「自分は、この授業によって学習意欲が喚起された」の各項目に対して、肯定的な感想を持った学生が評価4および5の合計で6割を切っていたが、今回はわずかながら60%を上回る結果が得られている。学生自らが問題意識をもって学習の意味を理解し、考えようとする姿勢が少しでも強くなったことは評価できる。

設問7の「総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。」も全ての科目分類で概ね評価4および5の合計が70%以上の良い評価を得ているが、講義科目が若干低く65%程度となっているのが気になる。

また、以上の設問1から7までで、評価1を回答した学生が数%ずつおり、彼らへの対応が課題である。

一方、講義科目の設問14の「自分はこの授業の予習・復習を行った。」は、評価4および5の合計が50%以下と極端に低い。演習科目および実験・実習科目の「設問9：この演習の予習を十分に行った。」および「設問9：この実験の予習を十分に行った。」のそれぞれが55%程度ということと合わせて、予習をさせることが重要な課題であることがみえる。

卒業研究においては、少人数教育で、1年間に渡って小まめに対応するアクティブラーニングの科目であるため、ほとんどの設問において評価4および5の合計が80~90%と極めて高い評価が得られている。

わずかに75%と低いのは、「設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。」および「設問9：計画を立てて研究を進めた。」であり、このことから予習を含めた計画性に欠けることが指摘できる。

以上より、主体的な学習への取組を学生に指導することが今後の課題であることが分かる。

## 2.9.環境科学部

共通7項目の設問1「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた」と設問2「授業は目的達成のため計画的に進められていた」に対する回答は「そう思う」もしくは「どちらかといえばそう思う」と答えた者が90%近くおり、受講者はシラバス等を通じて授業内容をよく把握したうえで授業に臨んだことがうかがえる。その一方で、設問5「自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた」に対して「そう思う」もしくは「どちらかといえばそう思う」と答えた者は65%程度に留まっている。多くの受講者は授業の中身が分っていないながら、必ずしも十分な成果が得られなかったようである。授業目標を達成できなかった理由は多様であろうが、教員の側から受講者の学習意欲を喚起することに一層留意する努力はなされてよい。これに関連して、講義科目の設問11「授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業）を促した」と設問12「授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談に乗ってくれた」に対する回答は設問5以上に評価が悪い。しかし、設問4「授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた」、設問13「授業担当者の授業に対する熱意を感じた」に対する評価は良いことから、教員の気持ちの場合によっては空回りしていたということなのかもしれない。設問14「新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった」、設問15「自分は、この授業に意欲的に取り組んだ」及び設問19「全体として見て、授業内容を理解できた」に対する自己評価がいずれも良くないのは教員側にとっては悲しむべきことである。実際のところ、受講者がその授業を履修するかどうかは学習意欲とは別の要素（たとえば、筆記試験の有無、単位が取りやすいか否か）にも左右されるため、アンケート結果の捉え方は授業担当者に委ねるしかない。いずれにせよ、受講者の学習意欲を高めるには、教員一人一人が不断の努力と工夫を続けていく以外に道はないと考える。

## 2.10.水産学部

水産学部では、JABEE対応として毎年すべての科目に対して授業評価を実施している。おおむね学生の授業に対する評価は高く、授業の計画性（設問1、2）、教え方（設問3）、授業内容（設問9、10、11）は概論・基礎科目、コース科目ともに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の肯定的な評価が8割前後である。このことから、総合的な授業満足度は肯定的な評価がどちらも7割を超えており、各教員の授業改善の努力が現れているものと評価される。実験・実習科目においてもこれらは評価が高い。概論・基礎科目では、コース科目に比べ設問4の「質問しやすい雰囲気」に対する評価が若干低いが、これはこれらの科目で受講者数が多いことを反映したものであると思われる。LACSを利用した双方向化を進めることで対応できるものと考えられる。

一方、授業目標の達成度（設問5）、情報収集能力（講義科目設問20、実験実習科目設問17）、修得知識の説明能力応用力の獲得（講義科目設問20、21、実験実習科目設問18）など自己評価にかかわる評価は若干低くなっている。自分自身に高い評価を与えることに対するためらいもあろうかと思われるが、今後、目標達成度がより実感できるように、目標とその達成を具体的に可視化するような方法の導入が必要かと思われる。すべての授業形態で時間外学習の実施や図書館の利用に関する評価（講義科目設問18、19、実験演習科目設問14、15）が非常に低くなっている。主体的な学習を促し、十分な自習時間を確保するために、宿題、小テスト、レポートなどの課題を毎回の授業と成績評価に取り入れていく必要があるだろう。これにもLACSを活用することが有用と考える。



## 2.11.教育学研究科

全体的に見ると、設問1（シラバスに授業の目標、計画、評価方法を適切に示しているか）、設問2（授業は目標達成のために計画的に進められていたか）、設問3（授業担当者の教え方は適切か）、設問4（授業担当者は学生が質問しやすい環境・雰囲気作りを行っていたか）、設問5（シラバスに記載された目標を達成できたか）、設問6（この授業によって学習意欲が喚起されたか）、設問7（総合的にみて、授業が自分にとって満足できるものであったか）、のいずれもが、評価平均が4.2以上（4.24～4.70）、肯定的な意見（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」）が88%以上（88.2%～95.6%）を占めており、良好な結果と思われる。ただ、設問5（シラバスに記載された目標を達成できた）は、他項目に比べると、やはり7項目中最も低いことから（88.2%）、大学院でも、学生が自ら目標を達成できたと思えるような工夫（例えば、学部と同じように、授業中にシラバスを提示しながら授業の目標を再認識させたり、目標に向けて努力を促すような指導をするなど）が望まれる。また研究科では、チーム・ティーチングによる授業もしばしば行われるので、そうした機会もうまく利用して、院生が授業目標を達成できるように、複数の教員によって多角的にきめ細かく指導することも期待されよう。さらに次の点にも、学部同様、今後とも留意していきたい。

（1）学期末における授業評価の「実施科目数/科目数」は、平成24～25年の2年間で、27.3%、66.7%、66.7%という推移であるため、授業評価の規定にしたがって、年間1科目以上評価を実施するよう引き続き教員にお願いしたい。

（2）おおむね学生の評価は好意的であるが、設問6「この授業によって学習意欲が喚起された」、設問7「この授業は自分にとって満足できるものであった」については、学生懇談会等を活用してさらに学生の意見や考えを聴くことで、より良い授業を提供できるように努力したい。

（3）実習科目の充実についても、さらに学生の意見等を参考に検討を重ねたい。

## 2.12.工学研究科

設問1の「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。」に関して、評価4および5の合計が86%という高い評価が得られており、シラバス制度が広く認知されていることが分かる。また、平成22年度の大学院生産科学研究科（工学）における同様の設問に対する評価4および5の合計が77%であり、評価は格段に改善されている。

設問2、3および4の「授業は目的達成のため計画的に進められた。」「授業担当者の教え方は適切だった。」および「授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。」において、評価4および5の合計はそれぞれ85%、82%および80%という高い評価が得られており、授業担当者が適切な教え方をしていると判断できる。

設問5および6の「自分は、シラバスに記載された教育目標を達成することができた」および「自分は、この授業によって学習意欲が喚起された」に対して、評価4および5の合計はそれぞれ73%および76%であった。授業担当者の教え方の評価に比べて相対的に低い評価となっており、授業内容と学生の学習にミスマッチが生じている懸念がある。

設問7の「総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。」について、評価4および5の合計が79%であり、概ね良好な評価を得ている。なお、評価1および2の合計が6%であり、低い評価となった要因を探ることがさらなる改善の糸口になるものと考えられる。

### 2.13.水産・環境科学総合研究科

水産・環境科学総合研究科では、少人数（10人以下）による講義・演習を重視しており、全教科の大半を占めている。従って、「学生による授業評価」は講義科目かつ、受講生が7人以上を対象として実施した。その結果、設問1、2及び3の「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。」「授業は目標達成のため計画的に進められていた。」及び「授業担当者の教え方が適切であった。」において、評価4「どちらかといえばそう思う」及び評価5「そう思う」の合計はそれぞれ91%、93%及び89%という高い評価であり、シラバスが受講生に定着していること、また各授業担当者が適切な教え方をしていることが判断された。評価対象は全て講義科目であったが全設問において、設問4「授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。」及び設問5「自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。」の合計が80%以上と概ね良好な評価を得ている。なお、設問6の「自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。」において、評価1「そう思わない」及び評価2「どちらかといえばそう思わない」の合計が4.4%で全設問中最も高かったので、要因を分析し改善していく必要がある。今後は、演習・実習科目についても、学生の意見等を参考にして内容の充実を図っていきたい。

### 2.14.医歯薬学総合研究科

受講者が10人以上の大学院共通科目について行われた授業評価結果では、設問7項目いずれに対しても4以上の高い評価を得ていた。医歯薬学総合研究科では、外国人学生の増加を受けて、受講者に日本語を解さない外国人学生がいる場合は原則として英語で授業を行うことにしている。平成26年度以降はこの方針がさらに徹底される見通しであるため、授業評価の推移を慎重に見守って行きたい。また、外国人にも対応した英語版の授業評価用紙を準備すべきであると考えます。

### 2.15.国際健康開発研究科

平成23年度から25年度の3年間を集計した授業評価の全体的な傾向は、その前の20年度から22年度までの各年の評価と大きな変化はなかった。設問7項目のうち、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の高評価の2カテゴリーを選択した割合は、設問5の「自分はシラバスに記載された授業目標を達成することができた」を除き、74%以上であった。とくに設問4の「授業担当者は学生が質問を相談しやすい環境・雰囲気作りを行っていた」に対する高評価の割合は82.3%ともっとも高かった。これは、当科の一学年の学生数が10ないし11人と小規模でコミュニケーションがとりやすく、さらにゼミを含めた研究指導等を通して、学生と教員との間の距離が近いと思われる。

一方、設問5の「自分はシラバスに記載された授業目標を達成することができた」に対し「そう思う」と回答した割合は29.2%、「どちらかといえばそう思う」とあわせても65.5%と設問中、評価がもっとも低かった。これも20-22年度と同じ傾向である。この低評価の理由として、シラバスに記載した目標が高めに設定されている可能性に加え、学生が科目を取りすぎ、レポート等の宿題に追われ、消化不良に終わったと感じていることを反映している可能性がある。シラバスの授業目標をより現実な設定にし、また、各科目のレポートなどの負荷量を比較検討し、過重があれば是正していきたい。

設問2「授業は目的達成のため計画的に進められた」の評価が低かったが、教員の海外出張等による時間割の変更が多く、計画的に進めることができず、詰め込みになったり、また、国内外からの招聘講師

が多く、学生のペース配分への配慮を欠く結果となった可能性がある。「授業担当者の教え方は適切であった」に対する評価は比較的良好であった。本研究科では、医療系、非医療系、海外活動の経験者、未経験者と多彩なバックグラウンドを有し、授業科目にある程度の知識がある学生と全くない学生が混じっているため、開校当初はどのレベルに焦点をあてて授業を行うべきかで揺れ動くこともあったが、開校後、数年経過し、教え方が安定化、適正化してきている証しと判断される。

設問 6 の「自分はこの授業によって学習意欲が喚起された」に関する高評価の割合は 76.3%と、1 期生から 3 期生が授業評価を行った 20、21、22 年度の 80%以上から、初めて 70% 台になった。今回は 23、24、25 年度の 3 年間でまとめており、評価を行った 4 期生から 6 期生の全体の傾向となるが、開校当初に比べ、教員から学生への学習意欲喚起力が落ちている可能性とともに、学生自身の学習意欲が 1-3 期生に比べ低下し、修了するために単位を取ることを優先する傾向が強くなっている印象もある。勉強することの面白さをもっと伝えられる授業を工夫していきたい。

設問 7 の「総合的にみてこの授業は自分にとって満足できるものである」に対する高評価の割合は 74.2%であった。20-22 年度も 70%台であり、設問 6 に比べると落ち込みは少なく、総合な満足度は安定していると評価できる。今後も研究科独自の学生によるレビューと合わせて、総合的に授業評価を行い、教員と学生双方へのフィードバックを行いながら、授業改善サイクルを積極的に進めていきたい。

### 3.カテゴリー別集計

#### 3.1.全学教育（平成 23 年度）

##### 3.1.1.共通 7 項目（平成 23 年度）【22 科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.1.1. 共通 7 項目

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.38	360 51.3%	266 37.9%	61 8.7%	15 2.1%	0 0.0%	702 100.0%
設問2	4.40	385 54.8%	243 34.6%	48 6.8%	21 3.0%	5 0.7%	702 100.0%
設問3	4.09	325 46.4%	206 29.4%	99 14.1%	52 7.4%	19 2.7%	701 100.0%
設問4	4.02	311 44.4%	192 27.4%	115 16.4%	65 9.3%	18 2.6%	701 100.0%
設問5	3.87	209 29.8%	268 38.2%	170 24.2%	37 5.3%	18 2.6%	702 100.0%
設問6	3.89	263 37.5%	215 30.7%	139 19.8%	51 7.3%	33 4.7%	701 100.0%
設問7	4.09	307 44.0%	229 32.8%	103 14.8%	34 4.9%	25 3.6%	698 100.0%

#### (3) グラフ

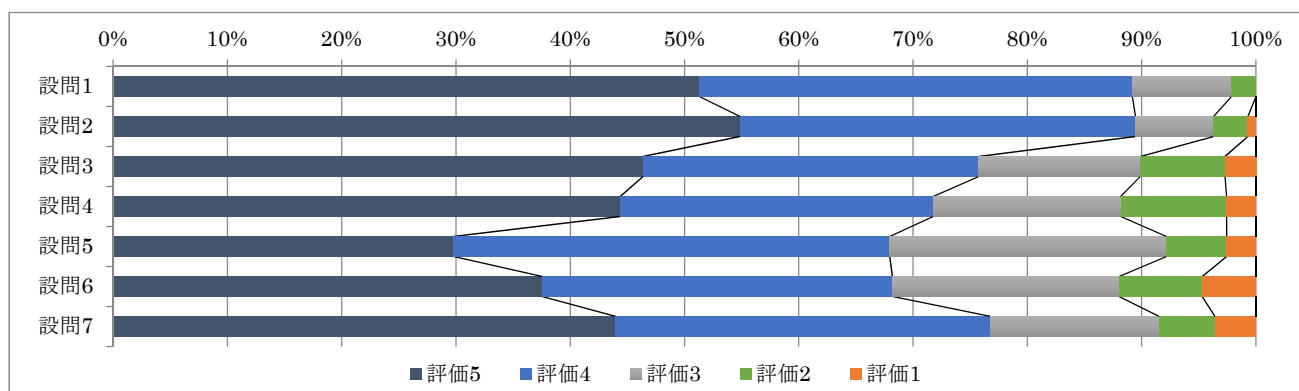


図 3.1.1. 共通 7 項目

### 3.1.2.教養セミナー【9科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：自ら調べて学ぶ機会があった。

設問 9：問題意識または問題点の分類と整理についての方法を学ぶ機会があった。

設問 10：学習あるいは実験の方法を学ぶ機会があった。

設問 11：学内施設（図書館等）を活用する適切な資料収集方法を学ぶ機会があった。

設問 12：収集した資料や情報の組み立て方やまとめ方について学ぶ機会があった。

設問 13：プレゼンテーションをする機会があった。

設問 14：レポートの作成法について理解できた。

設問 15：他の学生とディスカッションをする機会があった。

設問 16：私は他の学生とディスカッションを実際に行った。

設問 17：教員とディスカッションをする機会があった。

設問 18：私は教員とディスカッションを実際に行った。

設問 19：授業内で発言する機会があった。

設問 20：私は授業内で実際に発言した。

設問 21：教員からディスカッションが活発になるような働きかけがあった。

設問 22：教員と授業内容についての話をする機会があった。

設問 23：他の学生と授業内容についての話をする機会があった。

設問 24：「教養セミナー」は今後の大学での学習に有益な授業であると思った。

設問 25：「教養セミナー」は今後も続けるべきだと思った。

設問 26：「学部混成型」は今後も続けるべきだと思った。

## (2) 集計表

表 3.1.2. 教養セミナー

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.21	41	33	21	0	0	95
		43.2%	34.7%	22.1%	0.0%	0.0%	100.0%
設問2	4.42	52	32	10	1	0	95
		54.7%	33.7%	10.5%	1.1%	0.0%	100.0%
設問3	4.59	66	20	8	1	0	95
		69.5%	21.1%	8.4%	1.1%	0.0%	100.0%
設問4	4.62	66	24	4	0	1	95
		69.5%	25.3%	4.2%	0.0%	1.1%	100.0%
設問5	4.29	40	43	12	0	0	95
		42.1%	45.3%	12.6%	0.0%	0.0%	100.0%
設問6	4.17	41	34	16	3	1	95
		43.2%	35.8%	16.8%	3.2%	1.1%	100.0%
設問7	4.29	45	37	11	0	2	95
		47.4%	38.9%	11.6%	0.0%	2.1%	100.0%
設問8	4.85	83	10	2	0	0	95
		87.4%	10.5%	2.1%	0.0%	0.0%	100.0%
設問9	4.40	50	36	7	1	1	95
		52.6%	37.9%	7.4%	1.1%	1.1%	100.0%
設問10	4.41	53	32	7	2	1	95
		55.8%	33.7%	7.4%	2.1%	1.1%	100.0%
設問11	4.35	56	23	9	4	2	94
		59.6%	24.5%	9.6%	4.3%	2.1%	100.0%
設問12	4.51	57	30	6	0	1	94
		60.6%	31.9%	6.4%	0.0%	1.1%	100.0%
設問13	4.87	85	6	3	0	0	94
		90.4%	6.4%	3.2%	0.0%	0.0%	100.0%
設問14	4.40	50	34	9	0	1	94
		53.2%	36.2%	9.6%	0.0%	1.1%	100.0%
設問15	4.52	62	24	4	3	1	94
		66.0%	25.5%	4.3%	3.2%	1.1%	100.0%
設問16	4.32	56	21	9	7	1	94
		59.6%	22.3%	9.6%	7.4%	1.1%	100.0%
設問17	4.30	52	24	13	4	1	94
		55.3%	25.5%	13.8%	4.3%	1.1%	100.0%
設問18	4.15	46	25	17	3	3	94
		48.9%	26.6%	18.1%	3.2%	3.2%	100.0%
設問19	4.59	62	26	5	1	0	94
		66.0%	27.7%	5.3%	1.1%	0.0%	100.0%
設問20	4.50	58	26	9	1	0	94
		61.7%	27.7%	9.6%	1.1%	0.0%	100.0%
設問21	4.52	58	28	7	1	0	94
		61.7%	29.8%	7.4%	1.1%	0.0%	100.0%
設問22	4.39	52	28	13	1	0	94
		55.3%	29.8%	13.8%	1.1%	0.0%	100.0%
設問23	4.33	46	34	11	2	0	93
		49.5%	36.6%	11.8%	2.2%	0.0%	100.0%
設問24	4.14	42	34	9	7	2	94
		44.7%	36.2%	9.6%	7.4%	2.1%	100.0%
設問25	4.06	39	34	13	4	4	94
		41.5%	36.2%	13.8%	4.3%	4.3%	100.0%
設問26	3.27	22	11	35	4	14	86
		25.6%	12.8%	40.7%	4.7%	16.3%	100.0%

(3) グラフ

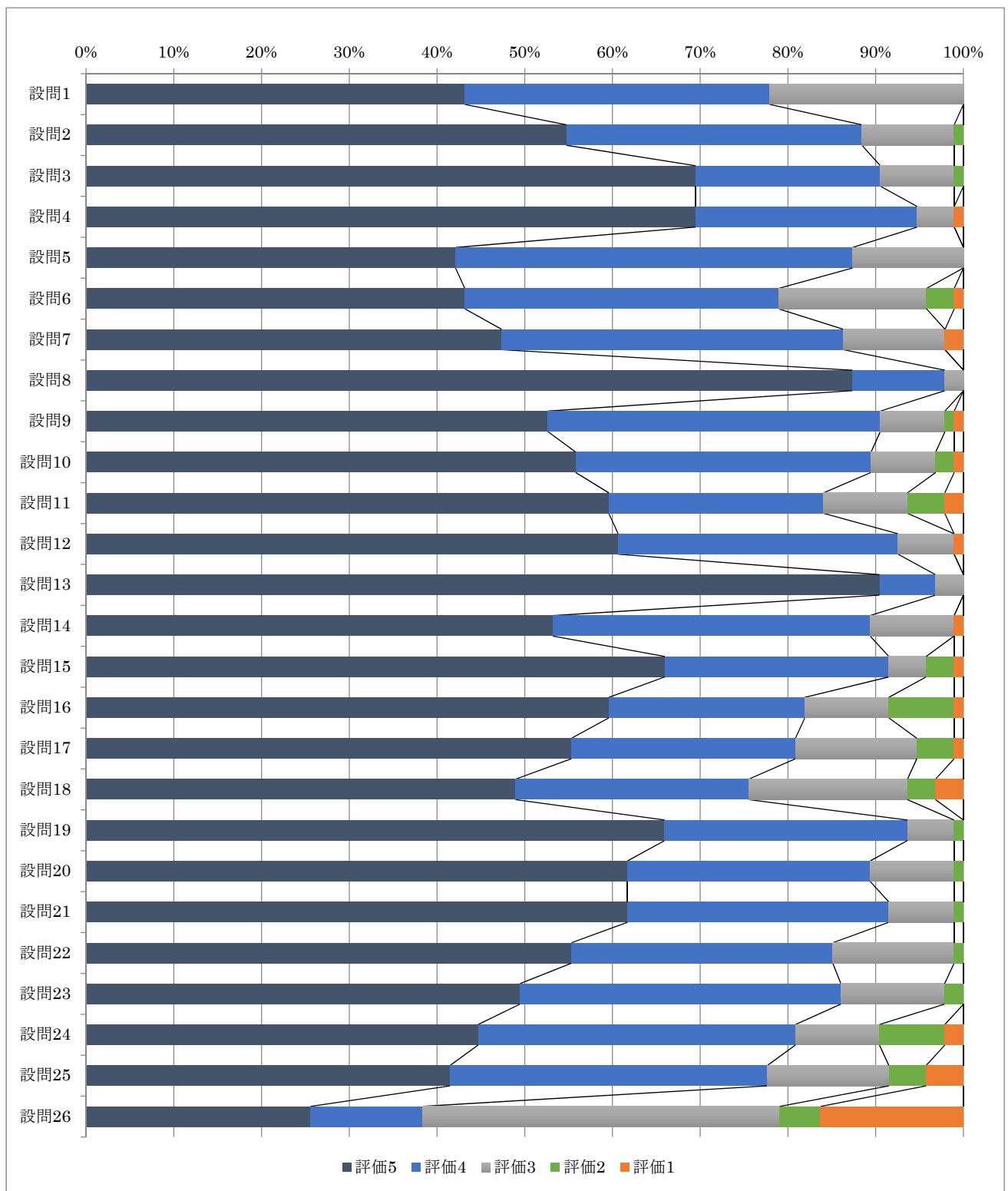


図 3.1.2. 教養セミナー

### 3.1.3.健康・スポーツ科学科目（健康科学）【1科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.1.3. 健康・スポーツ科学科目（健康科学）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.56	48 60.0%	29 36.3%	3 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	80 100.0%
設問2	4.56	50 62.5%	25 31.3%	5 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	80 100.0%
設問3	4.44	42 52.5%	34 42.5%	2 2.5%	1 1.3%	1 1.3%	80 100.0%
設問4	3.88	22 27.5%	31 38.8%	24 30.0%	1 1.3%	2 2.5%	80 100.0%
設問5	4.10	25 31.3%	42 52.5%	11 13.8%	0 0.0%	2 2.5%	80 100.0%
設問6	4.19	34 42.5%	32 40.0%	10 12.5%	3 3.8%	1 1.3%	80 100.0%
設問7	4.35	39 48.8%	32 40.0%	8 10.0%	0 0.0%	1 1.3%	80 100.0%

#### (3) グラフ

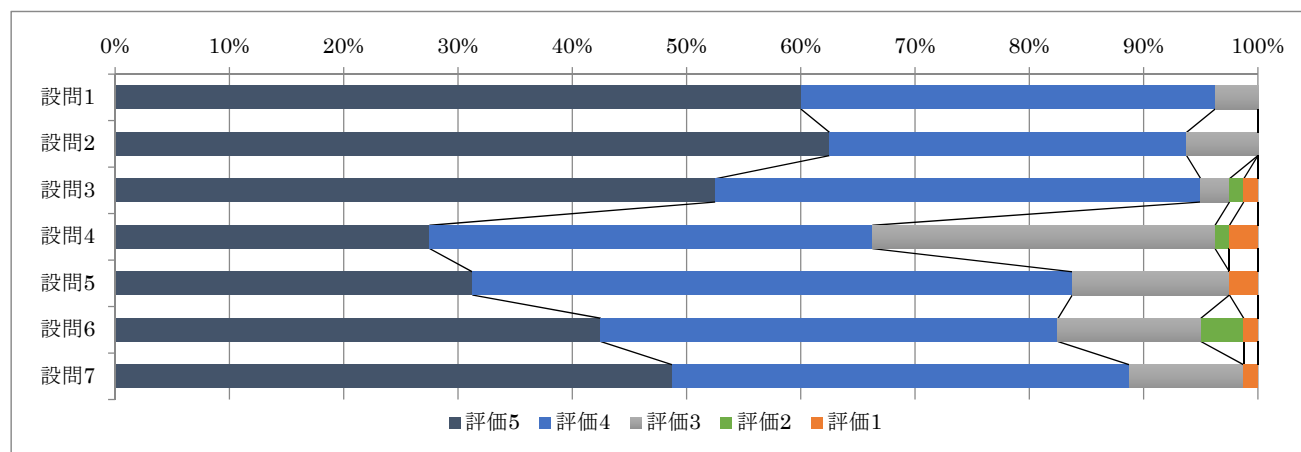


図 3.1.3. 健康・スポーツ科学科目（健康科学）



### 3.1.4.健康・スポーツ科目科目 (スポーツ演習) 【9科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：毎回授業の目標がはっきり明示されていた。

設問 9：自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。

設問 10：この授業の学生数は適切であった。

設問 11：この授業に満足した。

設問 12：器材・用具の使われ方は適切だった。

設問 13：授業担当者の指導はわかりやすかった。

設問 14：授業担当者は学生に適切な助言を与えてくれた。

設問 15：安全に対する適切な指導と配慮がなされていた。

設問 16：新しい知識や技術を習得できた。

設問 17：総合的に見て、この授業は自分にとって価値があった。

## (2) 集計表

表 3.1.4. 健康・スポーツ科目科目 (演習)

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.47	174	70	26	6	2	278
		62.6%	25.2%	9.4%	2.2%	0.7%	100.0%
設問2	4.59	185	77	13	2	1	278
		66.5%	27.7%	4.7%	0.7%	0.4%	100.0%
設問3	4.65	203	58	13	3	1	278
		73.0%	20.9%	4.7%	1.1%	0.4%	100.0%
設問4	4.53	182	67	24	3	2	278
		65.5%	24.1%	8.6%	1.1%	0.7%	100.0%
設問5	4.29	129	106	38	4	1	278
		46.4%	38.1%	13.7%	1.4%	0.4%	100.0%
設問6	4.38	158	86	21	9	4	278
		56.8%	30.9%	7.6%	3.2%	1.4%	100.0%
設問7	4.51	184	66	17	7	4	278
		66.2%	23.7%	6.1%	2.5%	1.4%	100.0%
設問8	4.41	158	84	30	5	1	278
		56.8%	30.2%	10.8%	1.8%	0.4%	100.0%
設問9	4.58	189	70	12	4	3	278
		68.0%	25.2%	4.3%	1.4%	1.1%	100.0%
設問10	4.66	199	65	13	1	0	278
		71.6%	23.4%	4.7%	0.4%	0.0%	100.0%
設問11	4.57	187	68	10	6	3	274
		68.2%	24.8%	3.6%	2.2%	1.1%	100.0%
設問12	4.72	212	49	12	1	0	274
		77.4%	17.9%	4.4%	0.4%	0.0%	100.0%
設問13	4.63	190	71	9	3	1	274
		69.3%	25.9%	3.3%	1.1%	0.4%	100.0%
設問14	4.63	190	70	11	3	0	274
		69.3%	25.5%	4.0%	1.1%	0.0%	100.0%
設問15	4.66	193	70	9	2	0	274
		70.4%	25.5%	3.3%	0.7%	0.0%	100.0%
設問16	4.62	191	64	17	1	1	274
		69.7%	23.4%	6.2%	0.4%	0.4%	100.0%
設問17	4.64	197	57	12	4	1	271
		72.7%	21.0%	4.4%	1.5%	0.4%	100.0%

(3) グラフ

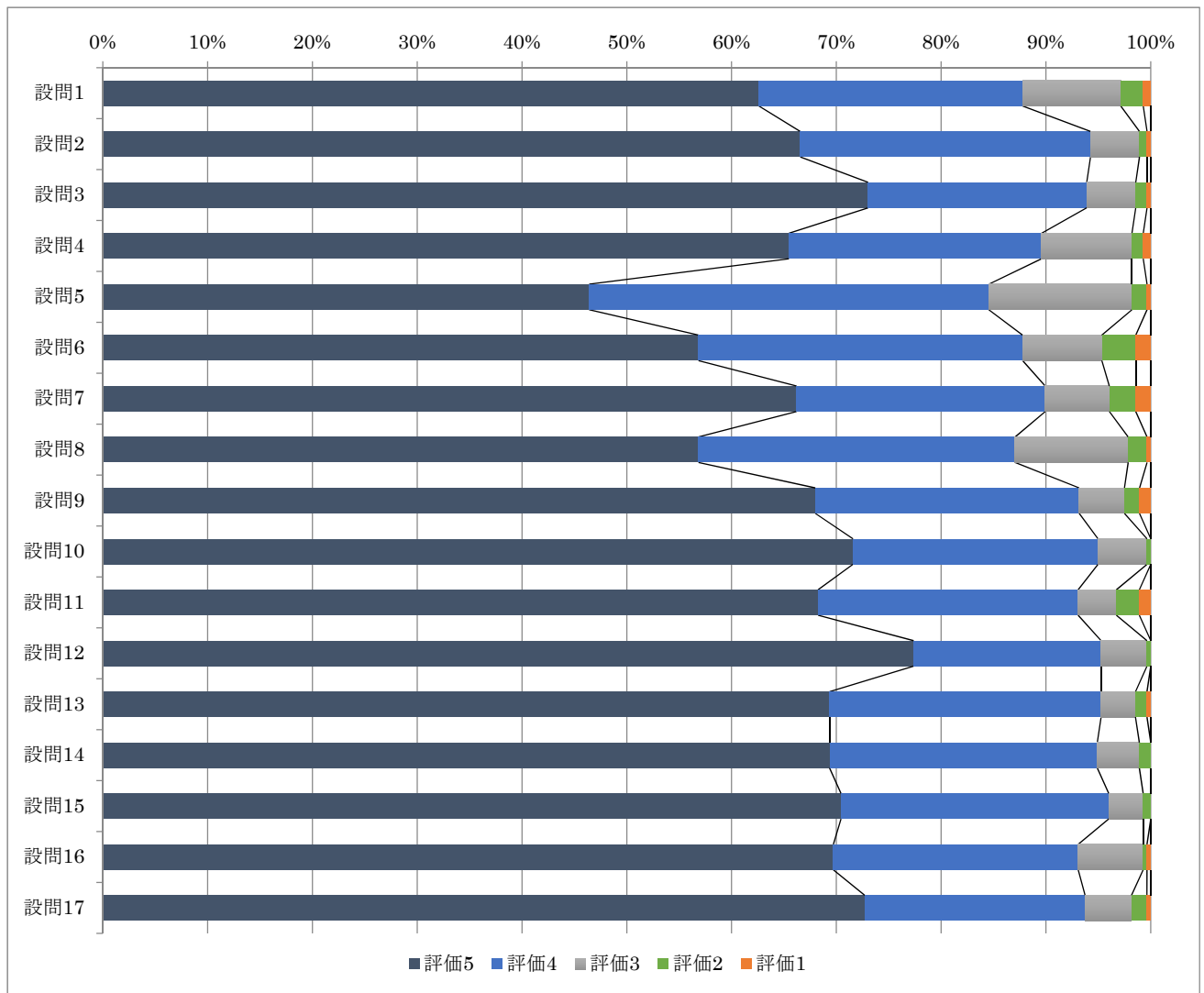


図 3.1.4. 健康・スポーツ科目科目 (演習)

### 3.1.5.外国語科目【60科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：シラバスは授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。

設問 9：視聴覚教材や音声教材などを有効に利用したり、あるいは音声面の訓練を有効に行っていた。

設問 10：授業の内容はわかりやすかった。

設問 11：授業の進度は適切だった。

設問 12：授業担当者は効果的に学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。

設問 13：授業担当者は学生に適切な助言を与え、質問にも適切に答えてくれた。

設問 14：授業担当者の授業に対する熱意を感じた。

設問 15：授業担当者は、自発的な学習をうながした。

設問 16：自分はこの授業の予習・復習を行った。

設問 17：自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。

設問 18：自分はこの授業に真面目に出席した。

## (2) 集計表

表 3.1.5. 外国語科目

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.31	1159 47.9%	921 38.1%	296 12.2%	28 1.2%	16 0.7%	2420 100.0%
設問2	4.33	1207 49.8%	894 36.9%	253 10.4%	45 1.9%	23 0.9%	2422 100.0%
設問3	4.22	1178 48.7%	797 32.9%	308 12.7%	82 3.4%	56 2.3%	2421 100.0%
設問4	4.11	1038 42.8%	815 33.6%	418 17.3%	114 4.7%	38 1.6%	2423 100.0%
設問5	3.79	586 24.2%	952 39.3%	722 29.8%	112 4.6%	48 2.0%	2420 100.0%
設問6	3.85	749 30.9%	890 36.7%	540 22.3%	150 6.2%	93 3.8%	2422 100.0%
設問7	4.02	976 40.3%	817 33.8%	413 17.1%	122 5.0%	91 3.8%	2419 100.0%
設問8	4.15	974 40.3%	924 38.2%	458 18.9%	41 1.7%	22 0.9%	2419 100.0%
設問9	4.25	1259 52.2%	714 29.6%	273 11.3%	107 4.4%	58 2.4%	2411 100.0%
設問10	4.17	1133 47.0%	786 32.6%	314 13.0%	114 4.7%	62 2.6%	2409 100.0%
設問11	4.30	1150 50.2%	794 34.6%	257 11.2%	63 2.7%	29 1.3%	2293 100.0%
設問12	4.11	995 43.4%	760 33.2%	378 16.5%	119 5.2%	39 1.7%	2291 100.0%
設問13	4.16	979 42.7%	835 36.4%	379 16.5%	63 2.7%	35 1.5%	2291 100.0%
設問14	4.25	1084 47.4%	816 35.6%	302 13.2%	54 2.4%	33 1.4%	2289 100.0%
設問15	4.06	867 37.9%	869 37.9%	421 18.4%	90 3.9%	43 1.9%	2290 100.0%
設問16	3.76	655 28.6%	833 36.4%	499 21.8%	197 8.6%	105 4.6%	2289 100.0%
設問17	3.97	773 33.8%	902 39.4%	434 19.0%	126 5.5%	53 2.3%	2288 100.0%
設問18	4.53	1507 66.4%	539 23.8%	165 7.3%	40 1.8%	17 0.7%	2268 100.0%

(3) グラフ

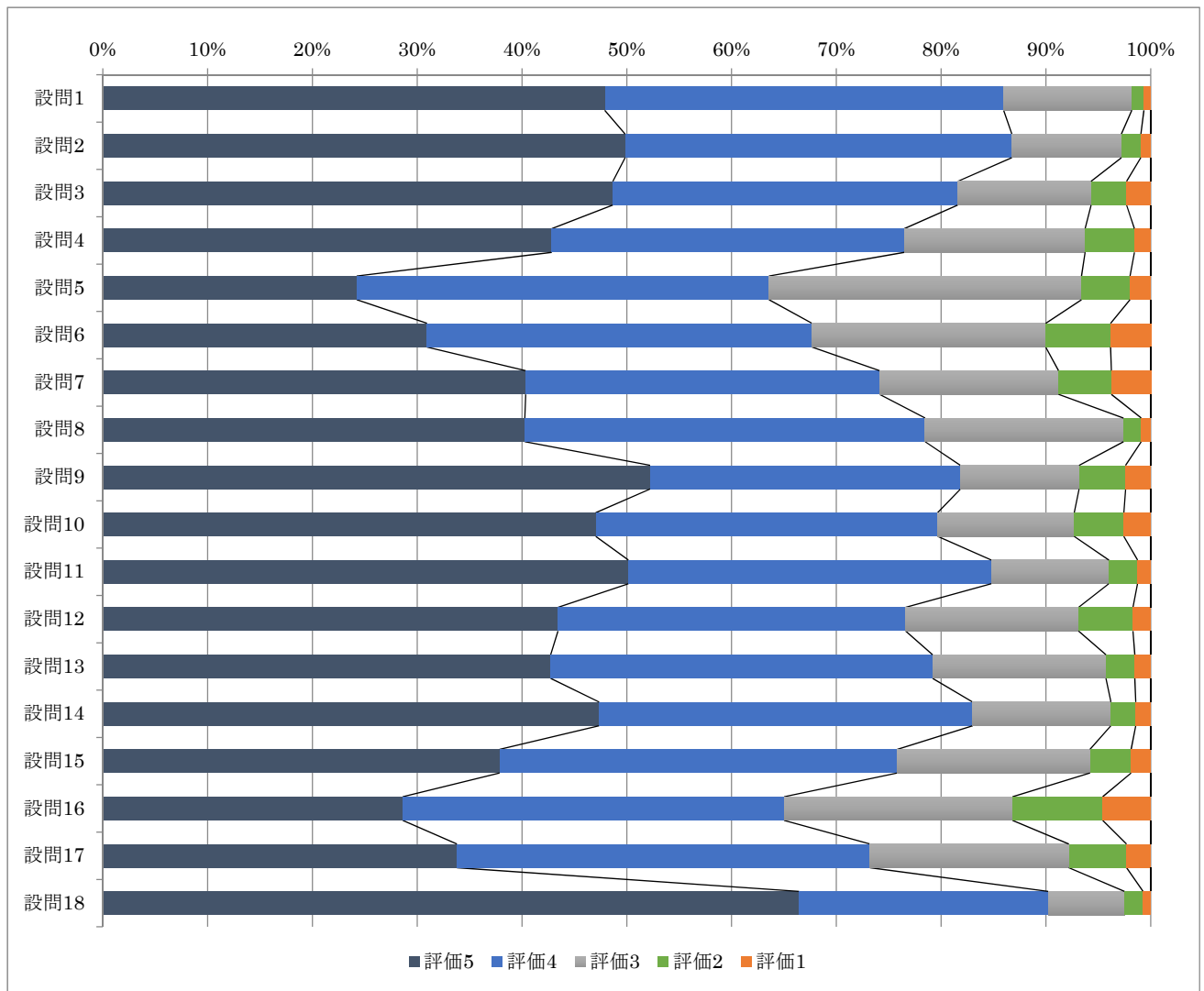


図 3.1.5. 外国語科目

### 3.1.6.情報処理科目（情報処理入門）【4科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：情報機器や情報通信ネットワークの機能についての知識を得られた。

設問9：ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法を適切に学べた。

設問10：電子メール等により情報発信ができるようになった。

設問11：Webの検索機能などを用いて情報の収集・分析等を行えるようになった。

設問12：情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。

設問13：ティーチング・アシスタントの補助は適切だった。

#### (2) 集計表

表 3.1.6. 情報処理科目（情報処理入門）

設問	評価平均	評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない					有効回答(人)
		評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	
設問1	4.41	85	64	15	1	0	165
		51.5%	38.8%	9.1%	0.6%	0.0%	100.0%
設問2	4.48	93	62	7	3	0	165
		56.4%	37.6%	4.2%	1.8%	0.0%	100.0%
設問3	4.35	80	67	13	5	0	165
		48.5%	40.6%	7.9%	3.0%	0.0%	100.0%
設問4	4.32	83	57	20	4	1	165
		50.3%	34.5%	12.1%	2.4%	0.6%	100.0%
設問5	3.94	41	82	35	5	2	165
		24.8%	49.7%	21.2%	3.0%	1.2%	100.0%
設問6	3.91	41	75	43	5	1	165
		24.8%	45.5%	26.1%	3.0%	0.6%	100.0%
設問7	4.18	66	71	22	4	2	165
		40.0%	43.0%	13.3%	2.4%	1.2%	100.0%
設問8	4.37	77	76	10	0	2	165
		46.7%	46.1%	6.1%	0.0%	1.2%	100.0%
設問9	4.40	81	73	8	2	1	165
		49.1%	44.2%	4.8%	1.2%	0.6%	100.0%
設問10	4.41	93	50	19	2	1	165
		56.4%	30.3%	11.5%	1.2%	0.6%	100.0%
設問11	4.26	68	69	23	0	1	161
		42.2%	42.9%	14.3%	0.0%	0.6%	100.0%
設問12	4.32	76	65	18	0	2	161
		47.2%	40.4%	11.2%	0.0%	1.2%	100.0%
設問13	4.22	75	52	24	4	3	158
		47.5%	32.9%	15.2%	2.5%	1.9%	100.0%

(3) グラフ

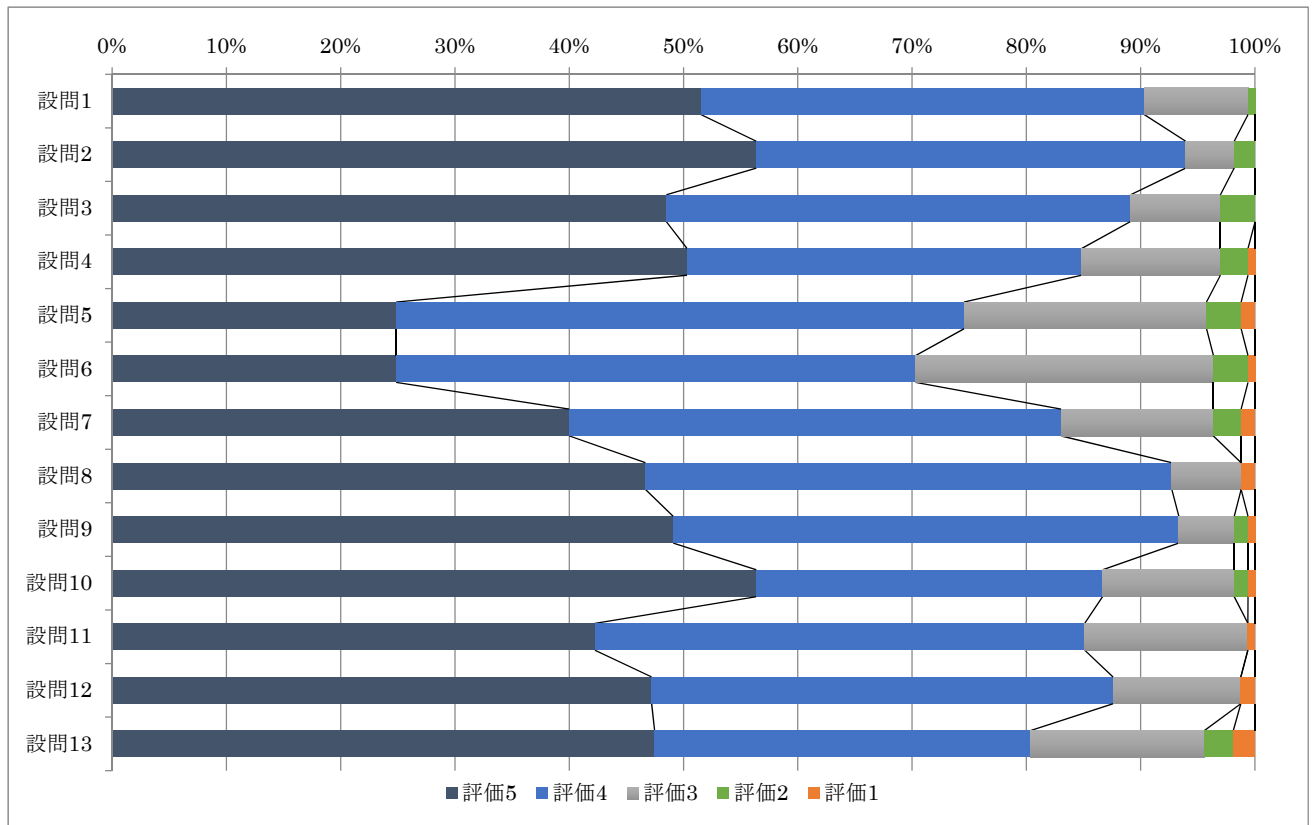


図 3.1.6. 情報処理科目（情報処理入門）



### 3.1.7.情報処理科目（コンピュータ入門）【3科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：情報機器の構成・機能についての知識が得られた。

設問9：情報通信ネットワークの構成・機能についての知識が得られた。

設問10：Webの検索機能を用いて情報の収集・分析等を行なえるようになった。

設問11：情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。

#### (2) 集計表

表 3.1.7. 情報処理科目（コンピュータ入門）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.27	20 41.7%	22 45.8%	5 10.4%	1 2.1%	0 0.0%	48 100.0%
設問2	4.17	18 37.5%	23 47.9%	4 8.3%	3 6.3%	0 0.0%	48 100.0%
設問3	4.00	15 31.3%	20 41.7%	11 22.9%	2 4.2%	0 0.0%	48 100.0%
設問4	3.92	14 29.2%	18 37.5%	14 29.2%	2 4.2%	0 0.0%	48 100.0%
設問5	3.79	11 22.9%	22 45.8%	9 18.8%	6 12.5%	0 0.0%	48 100.0%
設問6	3.65	11 22.9%	17 35.4%	14 29.2%	4 8.3%	2 4.2%	48 100.0%
設問7	3.81	13 27.7%	18 38.3%	11 23.4%	4 8.5%	1 2.1%	47 100.0%
設問8	4.25	22 45.8%	17 35.4%	8 16.7%	1 2.1%	0 0.0%	48 100.0%
設問9	4.29	21 43.8%	21 43.8%	5 10.4%	1 2.1%	0 0.0%	48 100.0%
設問10	4.08	14 29.2%	25 52.1%	8 16.7%	1 2.1%	0 0.0%	48 100.0%
設問11	4.21	18 38.3%	21 44.7%	8 17.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%

(3) グラフ

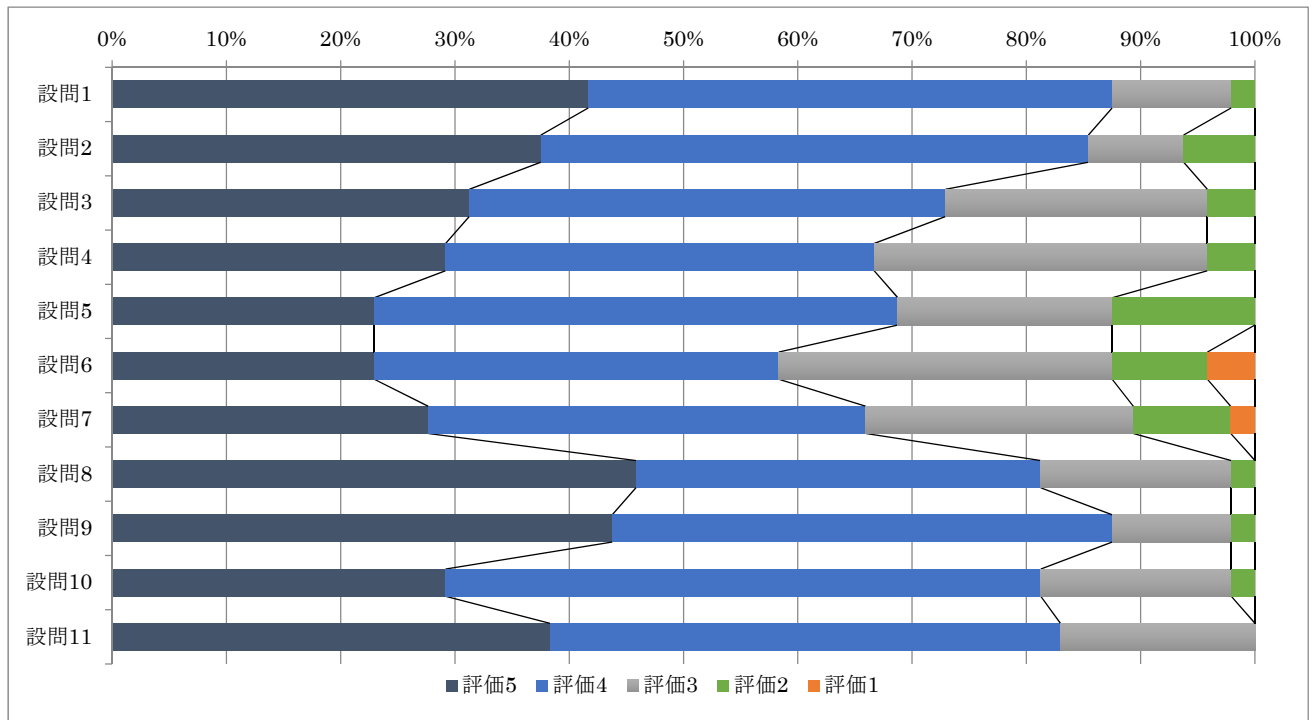


図 3.1.7. 情報処理科目 (コンピュータ入門)

### 3.1.8.人文・社会科学科目【13科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.1.8. 人文・社会科学科目

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.37	478 52.2%	324 35.4%	98 10.7%	10 1.1%	6 0.7%	916 100.0%
設問2	4.34	461 50.3%	341 37.2%	90 9.8%	17 1.9%	7 0.8%	916 100.0%
設問3	4.26	447 48.9%	313 34.2%	113 12.3%	29 3.2%	13 1.4%	915 100.0%
設問4	4.03	363 39.6%	298 32.5%	188 20.5%	50 5.5%	17 1.9%	916 100.0%
設問5	3.84	238 26.0%	360 39.3%	258 28.2%	51 5.6%	8 0.9%	915 100.0%
設問6	3.86	299 32.6%	322 35.2%	197 21.5%	68 7.4%	30 3.3%	916 100.0%
設問7	4.09	370 40.7%	339 37.3%	136 15.0%	39 4.3%	25 2.8%	909 100.0%

#### (3) グラフ

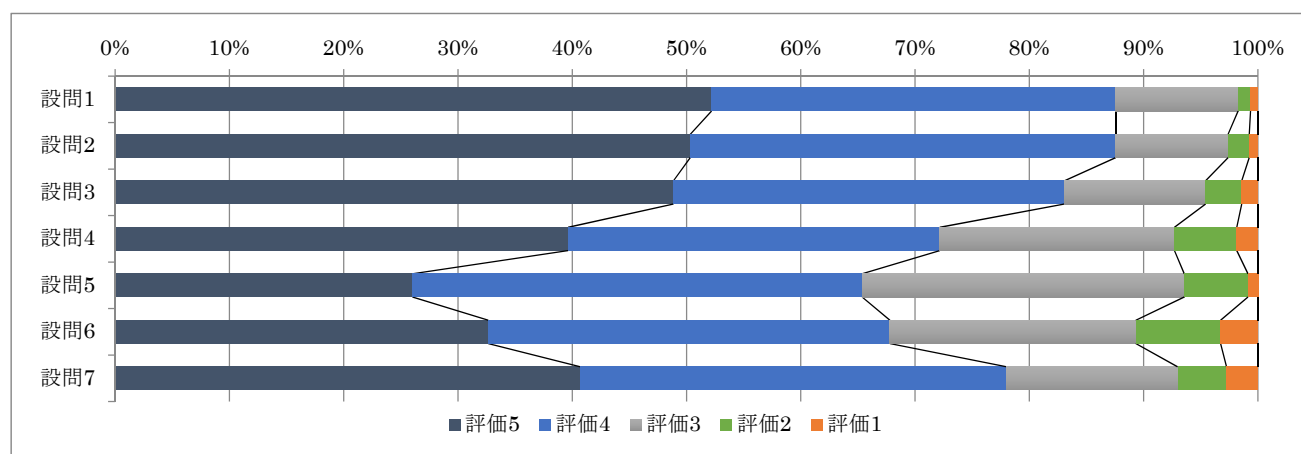


図 3.1.8. 人文・社会科学科目

### 3.1.9.人間科学科目【12科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.1.9. 人間科学科目

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.39	436 52.2%	303 36.3%	86 10.3%	6 0.7%	4 0.5%	835 100.0%
設問2	4.36	416 49.8%	318 38.1%	89 10.7%	10 1.2%	2 0.2%	835 100.0%
設問3	4.26	386 46.3%	318 38.1%	98 11.8%	27 3.2%	5 0.6%	834 100.0%
設問4	3.84	266 31.9%	267 32.0%	222 26.6%	59 7.1%	21 2.5%	835 100.0%
設問5	3.96	251 30.2%	340 40.9%	204 24.5%	27 3.2%	10 1.2%	832 100.0%
設問6	3.96	283 33.9%	318 38.1%	170 20.4%	43 5.2%	20 2.4%	834 100.0%
設問7	4.14	343 41.4%	319 38.5%	127 15.3%	24 2.9%	16 1.9%	829 100.0%

#### (3) グラフ

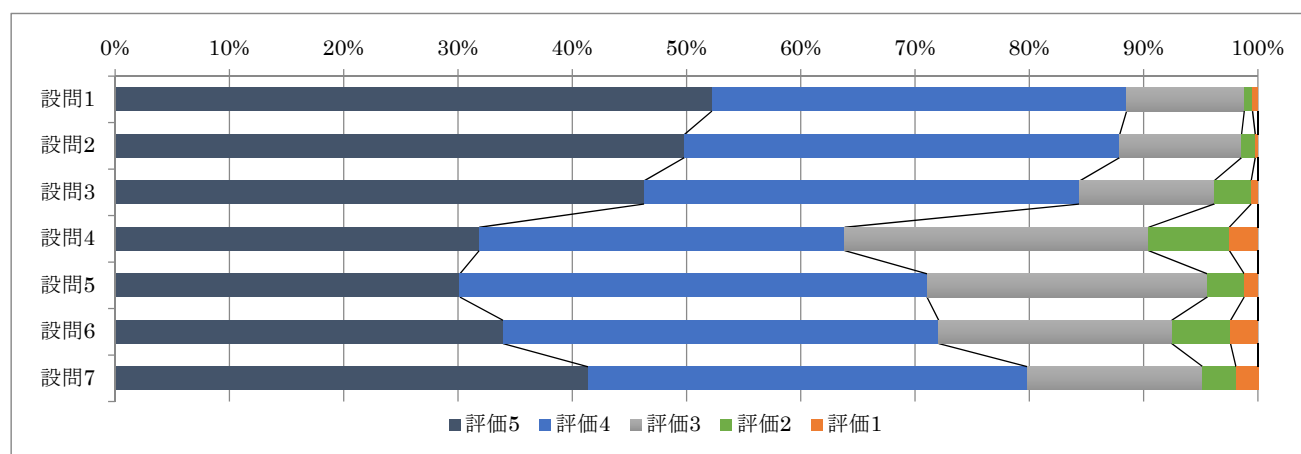


図 3.1.9. 人間科学科目

### 3.1.10.自然科学科目【5科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.1.10. 自然科学科目

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.19	94 41.4%	99 43.6%	24 10.6%	4 1.8%	6 2.6%	227 100.0%
設問2	4.22	92 40.5%	106 46.7%	19 8.4%	6 2.6%	4 1.8%	227 100.0%
設問3	3.96	77 33.9%	89 39.2%	44 19.4%	9 4.0%	8 3.5%	227 100.0%
設問4	3.54	56 24.7%	60 26.4%	71 31.3%	31 13.7%	9 4.0%	227 100.0%
設問5	3.59	50 22.0%	67 29.5%	82 36.1%	23 10.1%	5 2.2%	227 100.0%
設問6	3.65	53 23.3%	87 38.3%	53 23.3%	22 9.7%	12 5.3%	227 100.0%
設問7	3.84	62 27.4%	88 38.9%	59 26.1%	11 4.9%	6 2.7%	226 100.0%

#### (3) グラフ

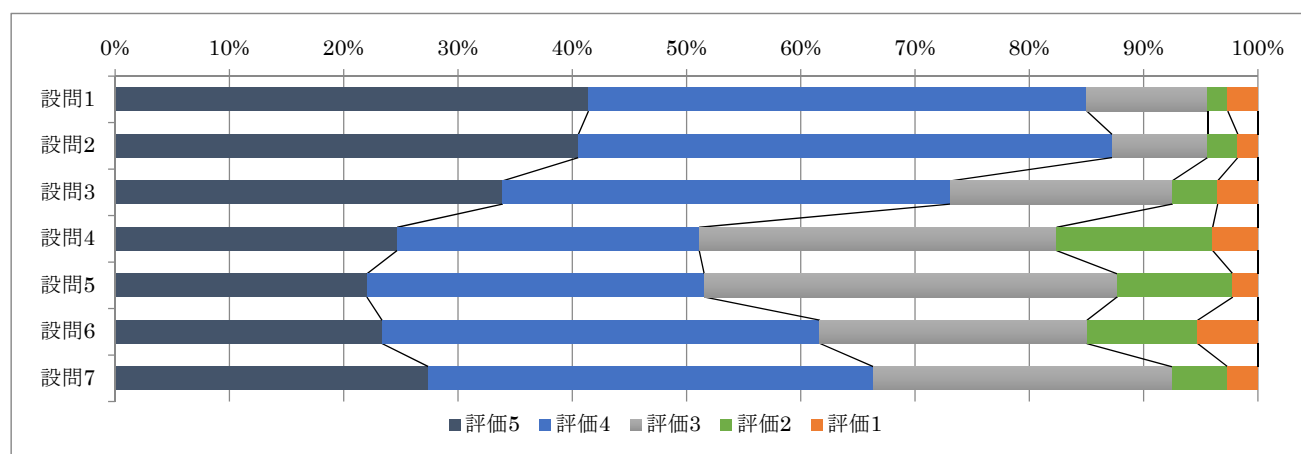


図 3.1.10. 自然科学科目

### 3.1.11.総合科学科目【4科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：この授業科目によって総合的・多面的にもものを見る目を養うことができた。

設問 9：この授業科目によって創造力が培われた。

設問 10：この授業科目によって独創力が培われた。

設問 11：この授業科目によって人間性が豊かになった。

設問 12：この授業科目によって、ものごとを深く掘り下げて考えるようになった。

設問 13：この授業科目によって知的興奮を覚えさせられた。

設問 14：この授業科目によって教養が見に付いた。

設問 15：この授業科目は私のこれからの人生にプラスになるだろう。

設問 16：私は常にこの授業科目に出席しようと心掛けた。

設問 17：私はこの授業科目を真剣に学ぼうと努力した。

## (2) 集計表

表 3.1.11. 総合科学科目

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.48	218	125	29	3	1	376
		58.0%	33.2%	7.7%	0.8%	0.3%	100.0%
設問2	4.53	228	128	16	4	1	377
		60.5%	34.0%	4.2%	1.1%	0.3%	100.0%
設問3	4.40	201	133	36	4	2	376
		53.5%	35.4%	9.6%	1.1%	0.5%	100.0%
設問4	3.81	117	119	103	29	9	377
		31.0%	31.6%	27.3%	7.7%	2.4%	100.0%
設問5	4.15	144	160	61	8	4	377
		38.2%	42.4%	16.2%	2.1%	1.1%	100.0%
設問6	4.02	140	142	71	12	12	377
		37.1%	37.7%	18.8%	3.2%	3.2%	100.0%
設問7	4.27	171	149	48	6	3	377
		45.4%	39.5%	12.7%	1.6%	0.8%	100.0%
設問8	4.18	161	145	56	7	8	377
		42.7%	38.5%	14.9%	1.9%	2.1%	100.0%
設問9	3.79	118	119	95	33	12	377
		31.3%	31.6%	25.2%	8.8%	3.2%	100.0%
設問10	3.69	106	118	100	37	16	377
		28.1%	31.3%	26.5%	9.8%	4.2%	100.0%
設問11	3.70	86	131	110	17	17	361
		23.8%	36.3%	30.5%	4.7%	4.7%	100.0%
設問12	3.86	101	142	96	11	11	361
		28.0%	39.3%	26.6%	3.0%	3.0%	100.0%
設問13	3.94	120	137	79	14	11	361
		33.2%	38.0%	21.9%	3.9%	3.0%	100.0%
設問14	4.29	166	139	52	2	2	361
		46.0%	38.5%	14.4%	0.6%	0.6%	100.0%
設問15	4.44	198	124	36	1	1	360
		55.0%	34.4%	10.0%	0.3%	0.3%	100.0%
設問16	4.56	242	85	30	2	2	361
		67.0%	23.5%	8.3%	0.6%	0.6%	100.0%
設問17	4.28	162	146	43	2	5	358
		45.3%	40.8%	12.0%	0.6%	1.4%	100.0%

(3) グラフ

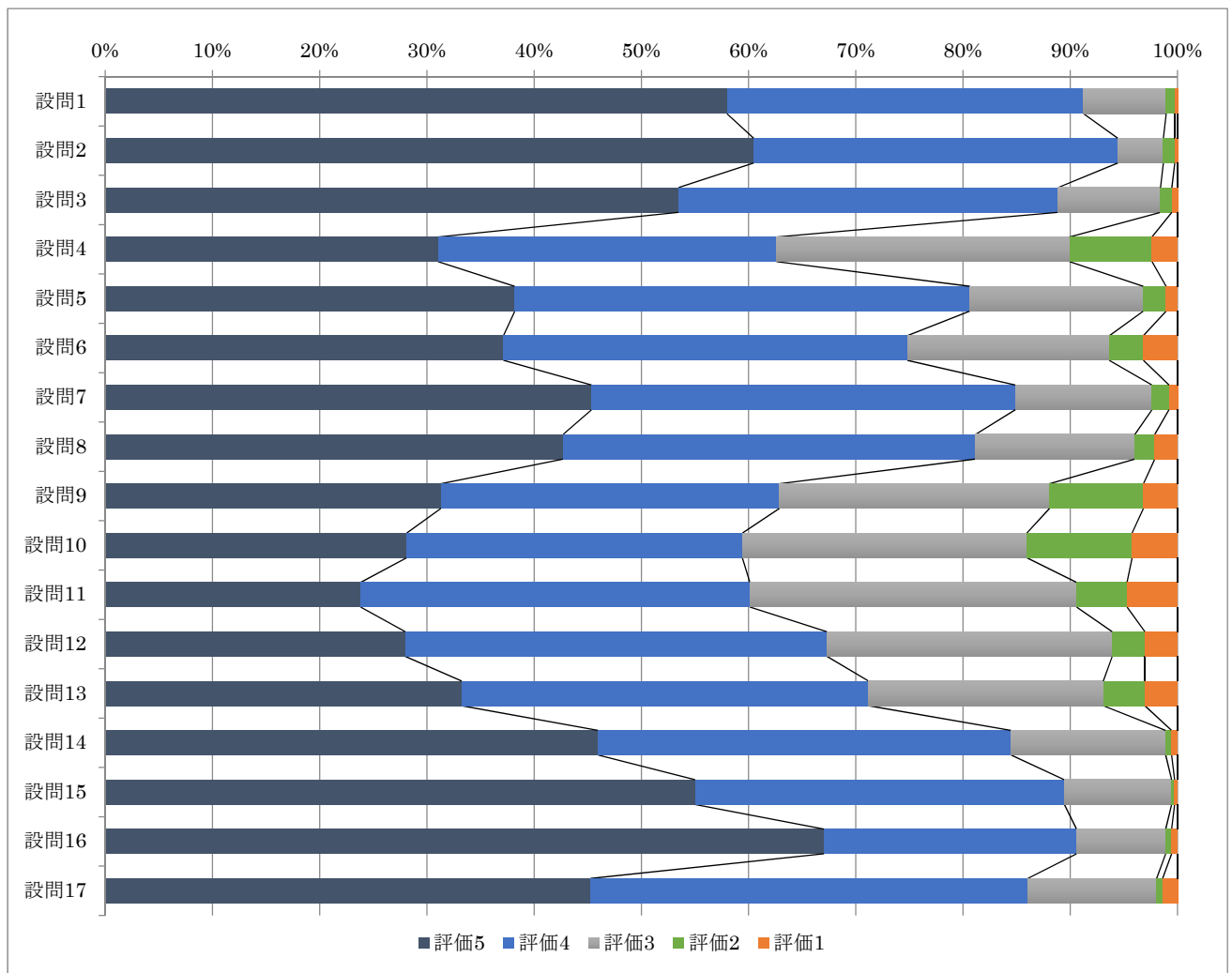


図 3.1.11. 総合科学科目



### 3.1.12. 留学生用科目（日本語）【4科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：授業の進度は適切だった。

設問9：授業担当者は学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。

#### (2) 集計表

表 3.1.12. 留学生用科目（日本語）

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.70	52 77.6%	10 14.9%	5 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	67 100.0%
設問2	4.57	44 65.7%	18 26.9%	4 6.0%	1 1.5%	0 0.0%	67 100.0%
設問3	4.40	40 59.7%	17 25.4%	8 11.9%	1 1.5%	1 1.5%	67 100.0%
設問4	4.54	44 65.7%	17 25.4%	4 6.0%	2 3.0%	0 0.0%	67 100.0%
設問5	4.09	26 38.8%	25 37.3%	13 19.4%	2 3.0%	1 1.5%	67 100.0%
設問6	4.06	25 37.3%	25 37.3%	14 20.9%	2 3.0%	1 1.5%	67 100.0%
設問7	4.15	31 46.3%	20 29.9%	11 16.4%	5 7.5%	0 0.0%	67 100.0%
設問8	4.55	45 67.2%	16 23.9%	4 6.0%	2 3.0%	0 0.0%	67 100.0%
設問9	4.55	44 65.7%	16 23.9%	7 10.4%	0 0.0%	0 0.0%	67 100.0%

#### (3) グラフ

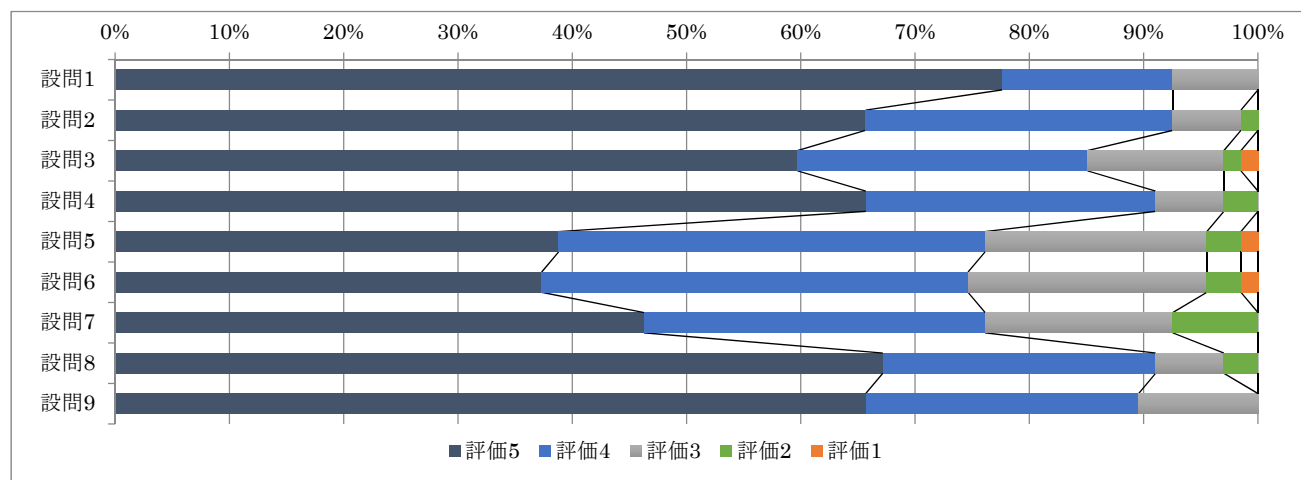


図 3.1.12. 留学生用科目（日本語）

### 3.2.教養教育（平成 24， 25 年度）

#### 3.2.1.共通 7 項目（平成 24,25 年度）【97 科目】

##### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.2.1. 共通 7 項目

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.37	2030 53.2%	1250 32.8%	469 12.3%	48 1.3%	17 0.4%	3814 100.0%
設問2	4.38	2054 53.8%	1297 34.0%	363 9.5%	78 2.0%	25 0.7%	3817 100.0%
設問3	4.30	2043 53.6%	1161 30.4%	395 10.4%	147 3.9%	68 1.8%	3814 100.0%
設問4	4.16	1818 47.7%	1097 28.8%	638 16.7%	190 5.0%	69 1.8%	3812 100.0%
設問5	3.90	1179 30.9%	1420 37.3%	929 24.4%	215 5.6%	68 1.8%	3811 100.0%
設問6	3.97	1457 38.2%	1268 33.2%	725 19.0%	240 6.3%	124 3.3%	3814 100.0%
設問7	4.15	1766 46.5%	1206 31.8%	546 14.4%	177 4.7%	101 2.7%	3796 100.0%

##### (3) グラフ

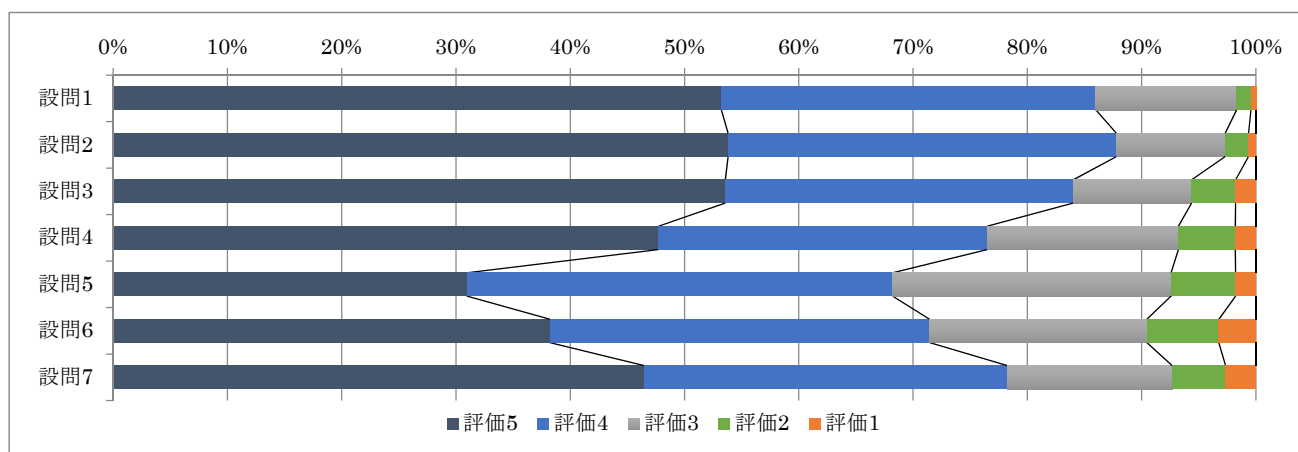


図 3.2.1. 共通 7 項目

### 3.2.2.全学モジュール【254科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：授業では、学生を参加させる工夫があった。

設問9：自分は、授業中は集中して取り組むことができた。

設問10：自分は、授業を通して自主的に探究する力が高まった。

設問11：自分は、授業を通して批判的に考える力が高まった。

設問12：自分は、授業を通して自己表現力が高まった。

#### (2) 集計表

表 3.2.2. 全学モジュール科目

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.17	4811	5424	1915	237	115	12502
		38.5%	43.4%	15.3%	1.9%	0.9%	100.0%
設問2	4.16	4923	5269	1872	313	124	12501
		39.4%	42.1%	15.0%	2.5%	1.0%	100.0%
設問3	4.06	4783	4771	2134	567	237	12492
		38.3%	38.2%	17.1%	4.5%	1.9%	100.0%
設問4	3.88	3925	4426	3056	811	269	12487
		31.4%	35.4%	24.5%	6.5%	2.2%	100.0%
設問5	3.77	3013	4824	3687	722	235	12481
		24.1%	38.7%	29.5%	5.8%	1.9%	100.0%
設問6	3.74	3311	4572	3079	1057	471	12490
		26.5%	36.6%	24.7%	8.5%	3.8%	100.0%
設問7	3.84	3883	4525	2738	926	411	12483
		31.1%	36.2%	21.9%	7.4%	3.3%	100.0%
設問8	3.99	4582	4401	2523	706	265	12477
		36.7%	35.3%	20.2%	5.7%	2.1%	100.0%
設問9	3.83	3367	4951	3061	862	238	12479
		27.0%	39.7%	24.5%	6.9%	1.9%	100.0%
設問10	3.71	3002	4528	3564	1007	355	12456
		24.1%	36.4%	28.6%	8.1%	2.9%	100.0%
設問11	3.67	2446	4311	3649	882	276	11564
		21.2%	37.3%	31.6%	7.6%	2.4%	100.0%
設問12	3.62	2385	4064	3765	941	393	11548
		20.7%	35.2%	32.6%	8.1%	3.4%	100.0%

(3) グラフ

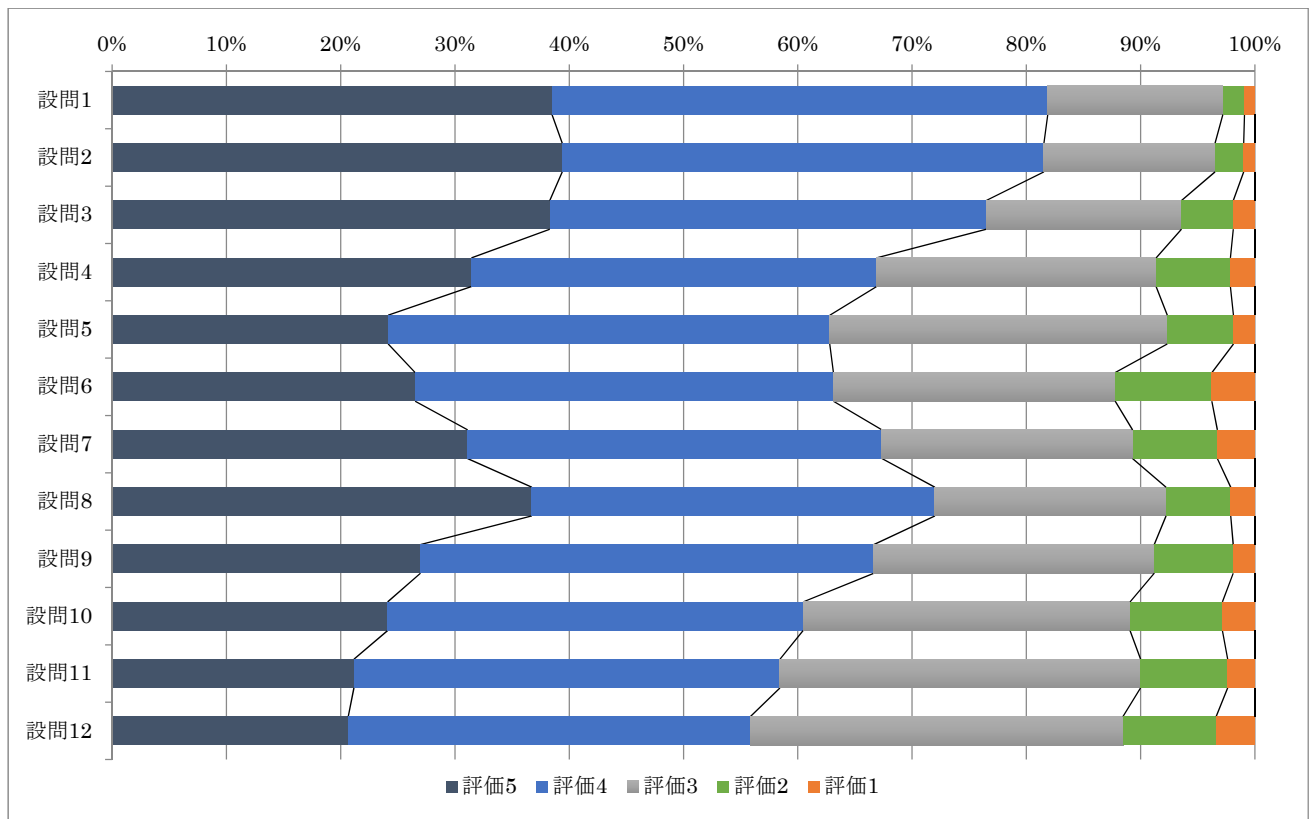


図 3.2.2. 全学モジュール

### 3.2.3.教養ゼミナール【15科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：自ら調べて学ぶ機会があった。

設問 9：問題意識または問題点の分類と整理についての方法を学ぶ機会があった。

設問 10：学習あるいは実験の方法を学ぶ機会があった。

設問 11：学内施設（図書館等）を活用する適切な資料収集方法を学ぶ機会があった。

設問 12：収集した資料や情報の組み立て方やまとめ方について学ぶ機会があった。

設問 13：プレゼンテーションをする機会があった。

設問 14：レポートの作成法について理解できた。

設問 15：他の学生とディスカッションをする機会があった。

設問 16：私は他の学生とディスカッションを実際に行った。

設問 17：教員とディスカッションをする機会があった。

設問 18：私は教員とディスカッションを実際に行った。

設問 19：授業内で発言する機会があった。

設問 20：私は授業内で実際に発言した。

設問 21：教員からディスカッションが活発になるような働きかけがあった。

設問 22：教員と授業内容についての話をする機会があった。

設問 23：他の学生と授業内容についての話をする機会があった。

設問 24：「教養ゼミナール」は今後の大学での学習に有益な授業であると思った。

設問 25：「教養ゼミナール」は今後も続けるべきだと思った。

設問 26：「学部混成型」は今後も続けるべきだと思った。

## (2) 集計表

表 3.2.3. 教養ゼミナール

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.42	132 57.1%	67 29.0%	31 13.4%	0 0.0%	1 0.4%	231 100.0%
設問2	4.49	134 58.3%	76 33.0%	19 8.3%	1 0.4%	0 0.0%	230 100.0%
設問3	4.58	148 64.3%	69 30.0%	12 5.2%	1 0.4%	0 0.0%	230 100.0%
設問4	4.63	156 67.8%	63 27.4%	10 4.3%	1 0.4%	0 0.0%	230 100.0%
設問5	4.31	108 47.0%	87 37.8%	33 14.3%	2 0.9%	0 0.0%	230 100.0%
設問6	4.36	117 50.9%	81 35.2%	29 12.6%	3 1.3%	0 0.0%	230 100.0%
設問7	4.42	124 53.9%	81 35.2%	23 10.0%	2 0.9%	0 0.0%	230 100.0%
設問8	4.77	184 80.0%	40 17.4%	6 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	230 100.0%
設問9	4.50	134 58.3%	77 33.5%	18 7.8%	1 0.4%	0 0.0%	230 100.0%
設問10	4.37	118 51.3%	82 35.7%	26 11.3%	4 1.7%	0 0.0%	230 100.0%
設問11	4.45	128 60.7%	56 26.5%	22 10.4%	3 1.4%	2 0.9%	211 100.0%
設問12	4.56	132 62.6%	66 31.3%	13 6.2%	0 0.0%	0 0.0%	211 100.0%
設問13	4.81	180 85.3%	23 10.9%	7 3.3%	0 0.0%	1 0.5%	211 100.0%
設問14	4.23	102 48.3%	65 30.8%	35 16.6%	8 3.8%	1 0.5%	211 100.0%
設問15	4.61	145 68.7%	52 24.6%	12 5.7%	2 0.9%	0 0.0%	211 100.0%
設問16	4.53	137 65.2%	49 23.3%	22 10.5%	2 1.0%	0 0.0%	210 100.0%
設問17	3.91	85 40.3%	55 26.1%	45 21.3%	20 9.5%	6 2.8%	211 100.0%
設問18	3.63	76 36.0%	43 20.4%	49 23.2%	23 10.9%	20 9.5%	211 100.0%
設問19	4.59	143 67.8%	54 25.6%	11 5.2%	2 0.9%	1 0.5%	211 100.0%
設問20	4.42	129 61.1%	55 26.1%	19 9.0%	3 1.4%	5 2.4%	211 100.0%
設問21	4.40	110 52.4%	78 37.1%	17 8.1%	5 2.4%	0 0.0%	210 100.0%
設問22	4.09	97 46.2%	61 29.0%	32 15.2%	13 6.2%	7 3.3%	210 100.0%
設問23	4.45	121 57.6%	65 31.0%	21 10.0%	3 1.4%	0 0.0%	210 100.0%
設問24	4.41	115 54.8%	72 34.3%	19 9.0%	3 1.4%	1 0.5%	210 100.0%
設問25	4.38	112 53.6%	70 33.5%	23 11.0%	3 1.4%	1 0.5%	209 100.0%
設問26	4.26	98 51.9%	49 25.9%	37 19.6%	4 2.1%	1 0.5%	189 100.0%

(3) グラフ

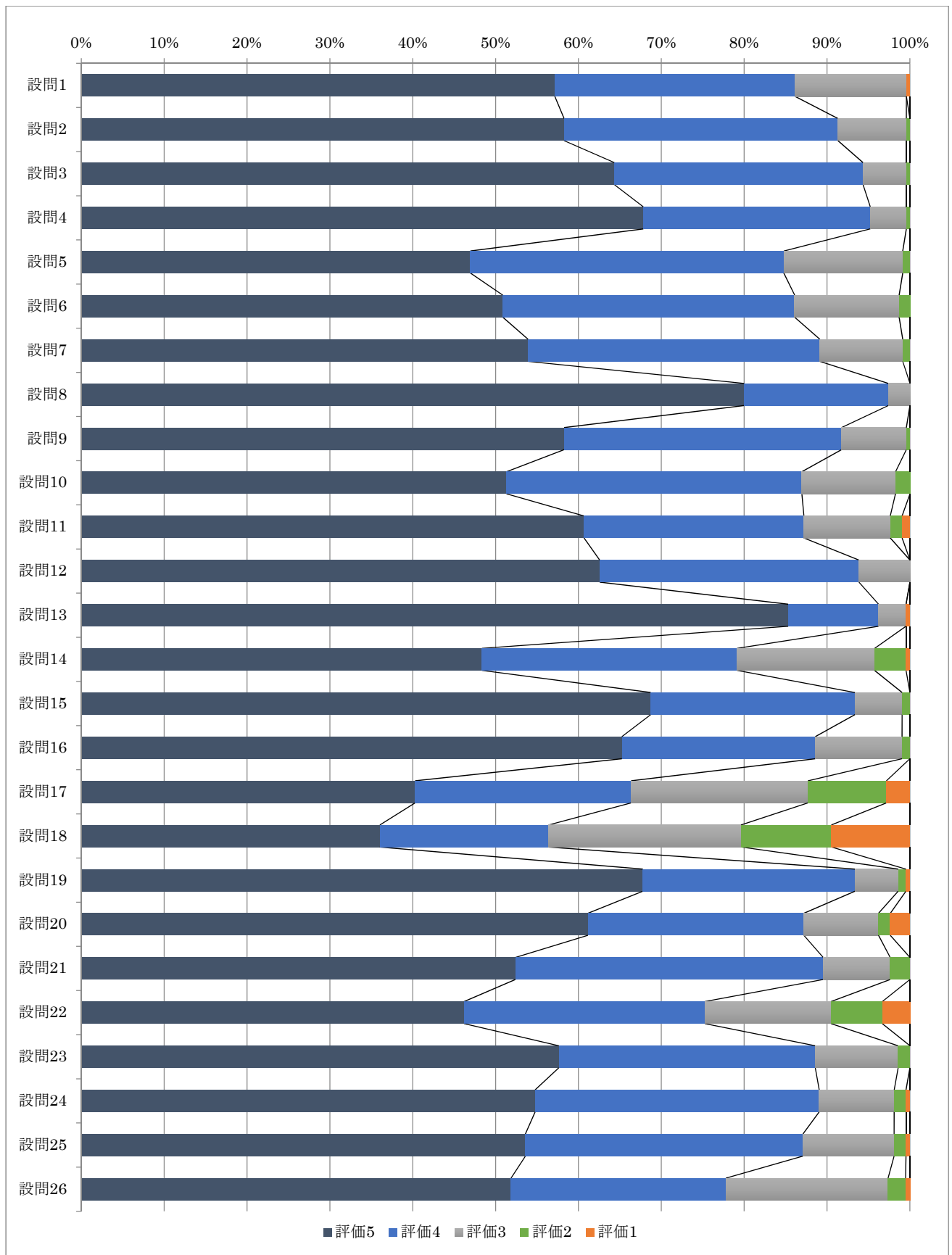


図 3.2.3. 教養ゼミナール

### 3.2.4.健康・スポーツ科学科目（健康科学）【10科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.2.4. 健康・スポーツ科学科目（健康科学）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.31	388	329	103	9	4	833
		46.6%	39.5%	12.4%	1.1%	0.5%	100.0%
設問2	4.35	397	350	68	10	6	831
		47.8%	42.1%	8.2%	1.2%	0.7%	100.0%
設問3	4.22	385	296	113	28	11	833
		46.2%	35.5%	13.6%	3.4%	1.3%	100.0%
設問4	3.60	206	257	225	108	33	829
		24.8%	31.0%	27.1%	13.0%	4.0%	100.0%
設問5	3.93	228	363	205	28	8	832
		27.4%	43.6%	24.6%	3.4%	1.0%	100.0%
設問6	3.76	216	326	198	62	30	832
		26.0%	39.2%	23.8%	7.5%	3.6%	100.0%
設問7	4.03	302	324	149	36	18	829
		36.4%	39.1%	18.0%	4.3%	2.2%	100.0%

#### (3) グラフ

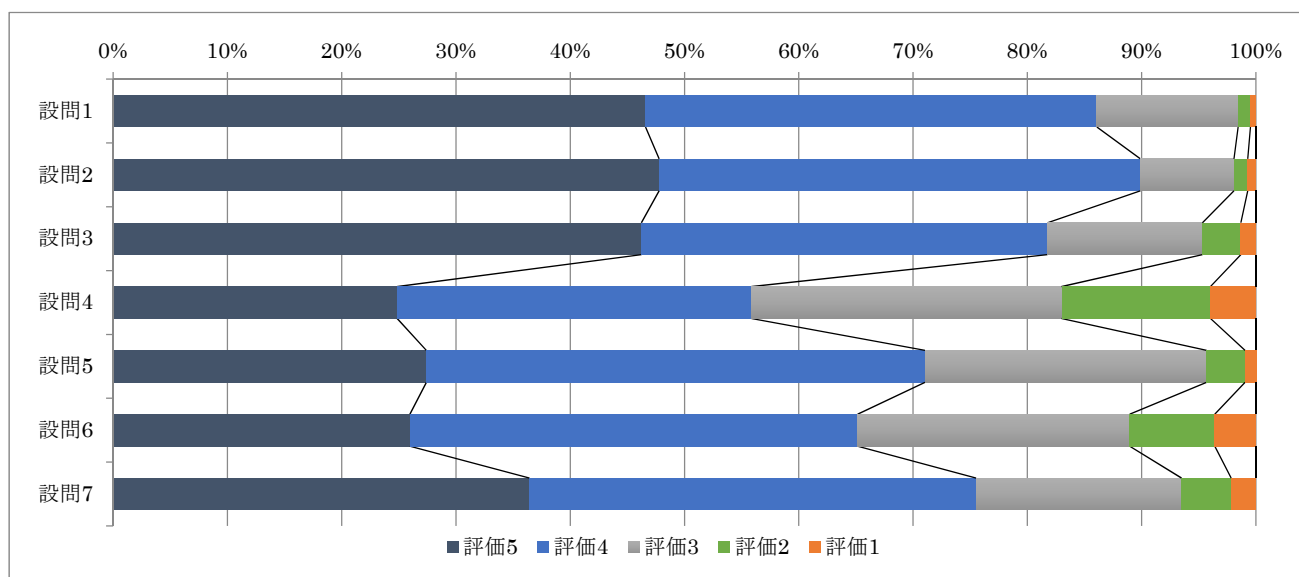


図 3.2.4. 健康・スポーツ科学科目（健康科学）



### 3.2.5.健康・スポーツ科学科目 (スポーツ演習)【17科目】

#### 1) 共通項目

設問 1 : シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2 : 授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3 : 授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4 : 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5 : 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6 : 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7 : 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8 : 毎回授業の目標がはっきり明示されていた。

設問 9 : 自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。

設問 10 : この授業の学生数は適切であった。

設問 11 : この授業に満足した。

設問 12 : 器材・用具の使われ方は適切だった。

設問 13 : 授業担当者の指導はわかりやすかった。

設問 14 : 授業担当者は学生に適切な助言を与えてくれた。

設問 15 : 安全に対する適切な指導と配慮がなされていた。

設問 16 : 新しい知識や技術を習得できた。

設問 17 : 総合的に見て、この授業は自分にとって価値があった。

## (2) 集計表

表 3.2.5. 健康・スポーツ科学科目（スポーツ演習）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.48	278	159	43	1	0	481
		57.8%	33.1%	8.9%	0.2%	0.0%	100.0%
設問2	4.59	316	138	26	2	0	482
		65.6%	28.6%	5.4%	0.4%	0.0%	100.0%
設問3	4.67	342	119	17	2	0	480
		71.3%	24.8%	3.5%	0.4%	0.0%	100.0%
設問4	4.59	321	125	32	3	0	481
		66.7%	26.0%	6.7%	0.6%	0.0%	100.0%
設問5	4.29	229	171	73	6	1	480
		47.7%	35.6%	15.2%	1.3%	0.2%	100.0%
設問6	4.45	279	148	50	3	2	482
		57.9%	30.7%	10.4%	0.6%	0.4%	100.0%
設問7	4.59	314	137	23	3	1	478
		65.7%	28.7%	4.8%	0.6%	0.2%	100.0%
設問8	4.36	249	166	53	11	0	479
		52.0%	34.7%	11.1%	2.3%	0.0%	100.0%
設問9	4.55	306	141	29	4	1	481
		63.6%	29.3%	6.0%	0.8%	0.2%	100.0%
設問10	4.62	326	131	21	2	1	481
		67.8%	27.2%	4.4%	0.4%	0.2%	100.0%
設問11	4.66	328	120	16	2	0	466
		70.4%	25.8%	3.4%	0.4%	0.0%	100.0%
設問12	4.67	333	117	13	2	1	466
		71.5%	25.1%	2.8%	0.4%	0.2%	100.0%
設問13	4.64	327	113	23	3	0	466
		70.2%	24.2%	4.9%	0.6%	0.0%	100.0%
設問14	4.61	315	118	33	0	0	466
		67.6%	25.3%	7.1%	0.0%	0.0%	100.0%
設問15	4.61	311	131	23	1	0	466
		66.7%	28.1%	4.9%	0.2%	0.0%	100.0%
設問16	4.51	280	145	39	1	1	466
		60.1%	31.1%	8.4%	0.2%	0.2%	100.0%
設問17	4.65	315	130	14	1	0	460
		68.5%	28.3%	3.0%	0.2%	0.0%	100.0%

(3) グラフ

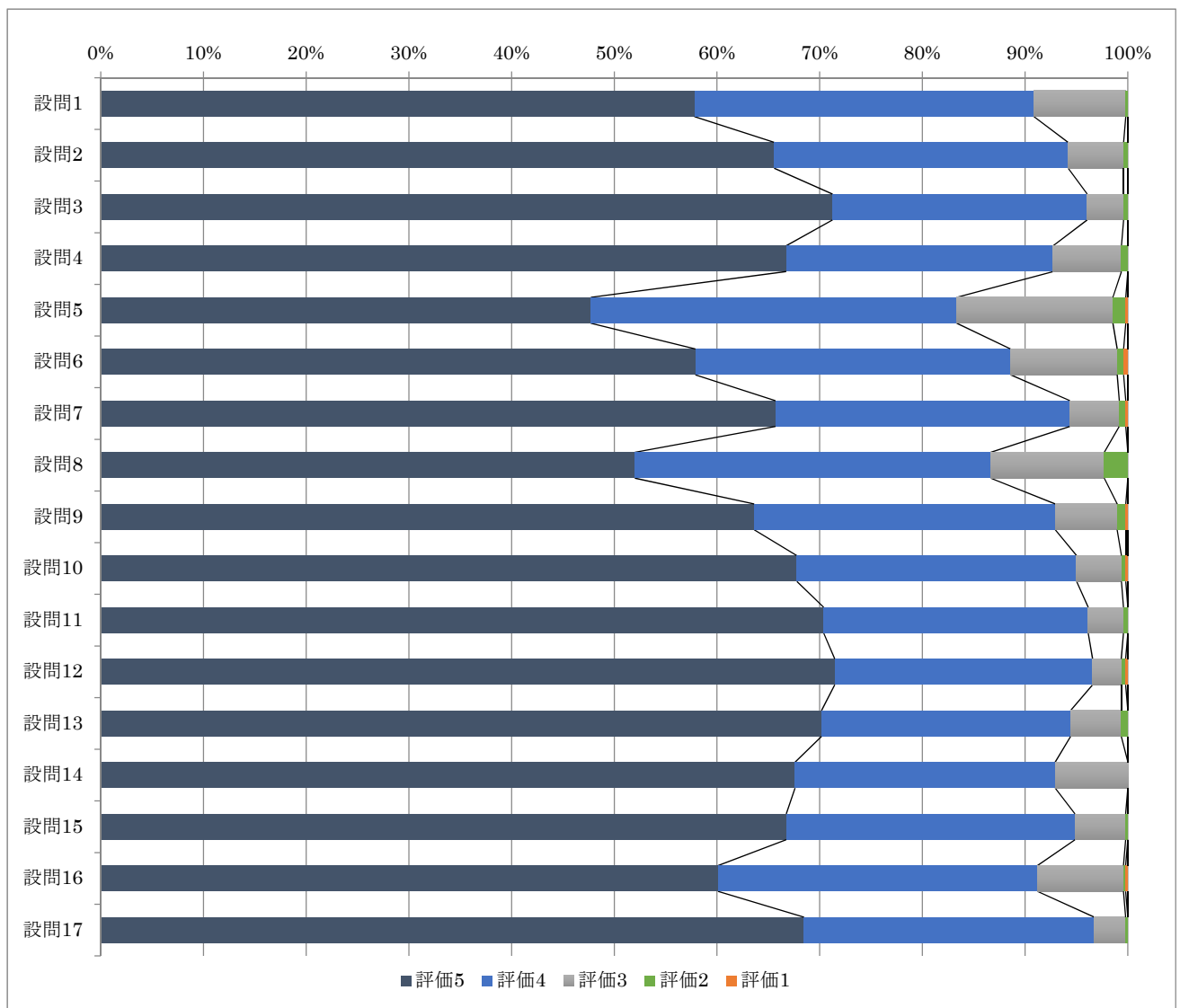


図 3.2.5. 健康・スポーツ科学科目 (スポーツ演習)

### 3.2.6.外国語科目【188科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：視聴覚教材や音声教材などを有効に利用したり、あるいは音声面の訓練を有効に行っている。

設問 9：授業の内容はわかりやすかった。

設問 10：授業の進度は適切であった。

設問 11：授業担当者は効果的に学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。

設問 12：授業担当者は学生に適切な助言を与え、質問にも適切に答えてくれた。

設問 13：授業担当者の授業に対する熱意を感じた。

設問 14：授業担当者は、自発的な学習をうながした。

設問 15：自分はこの授業の予習・復習を行った。

設問 16：自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。

設問 17：自分はこの授業に真面目に出席した。

## (2) 集計表

表 3.2.6. 外国語科目

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.34	3378	2680	708	78	51	6895
		49.0%	38.9%	10.3%	1.1%	0.7%	100.0%
設問2	4.33	3445	2519	723	144	63	6894
		50.0%	36.5%	10.5%	2.1%	0.9%	100.0%
設問3	4.29	3531	2296	721	217	129	6894
		51.2%	33.3%	10.5%	3.1%	1.9%	100.0%
設問4	4.20	3208	2303	1026	248	104	6889
		46.6%	33.4%	14.9%	3.6%	1.5%	100.0%
設問5	3.94	2131	2672	1708	282	96	6889
		30.9%	38.8%	24.8%	4.1%	1.4%	100.0%
設問6	3.96	2462	2469	1369	406	192	6898
		35.7%	35.8%	19.8%	5.9%	2.8%	100.0%
設問7	4.10	2924	2406	1035	353	175	6893
		42.4%	34.9%	15.0%	5.1%	2.5%	100.0%
設問8	4.17	3338	2057	971	329	180	6875
		48.6%	29.9%	14.1%	4.8%	2.6%	100.0%
設問9	4.22	3315	2278	881	237	158	6869
		48.3%	33.2%	12.8%	3.5%	2.3%	100.0%
設問10	4.28	3428	2256	883	193	83	6843
		50.1%	33.0%	12.9%	2.8%	1.2%	100.0%
設問11	4.13	2791	2325	1072	258	107	6553
		42.6%	35.5%	16.4%	3.9%	1.6%	100.0%
設問12	4.23	2986	2372	959	167	71	6555
		45.6%	36.2%	14.6%	2.5%	1.1%	100.0%
設問13	4.29	3212	2310	820	133	76	6551
		49.0%	35.3%	12.5%	2.0%	1.2%	100.0%
設問14	4.17	2763	2463	1070	178	77	6551
		42.2%	37.6%	16.3%	2.7%	1.2%	100.0%
設問15	3.85	2063	2387	1370	510	219	6549
		31.5%	36.4%	20.9%	7.8%	3.3%	100.0%
設問16	4.01	2369	2457	1290	302	126	6544
		36.2%	37.5%	19.7%	4.6%	1.9%	100.0%
設問17	4.40	3766	1793	648	165	64	6436
		58.5%	27.9%	10.1%	2.6%	1.0%	100.0%

(3) グラフ

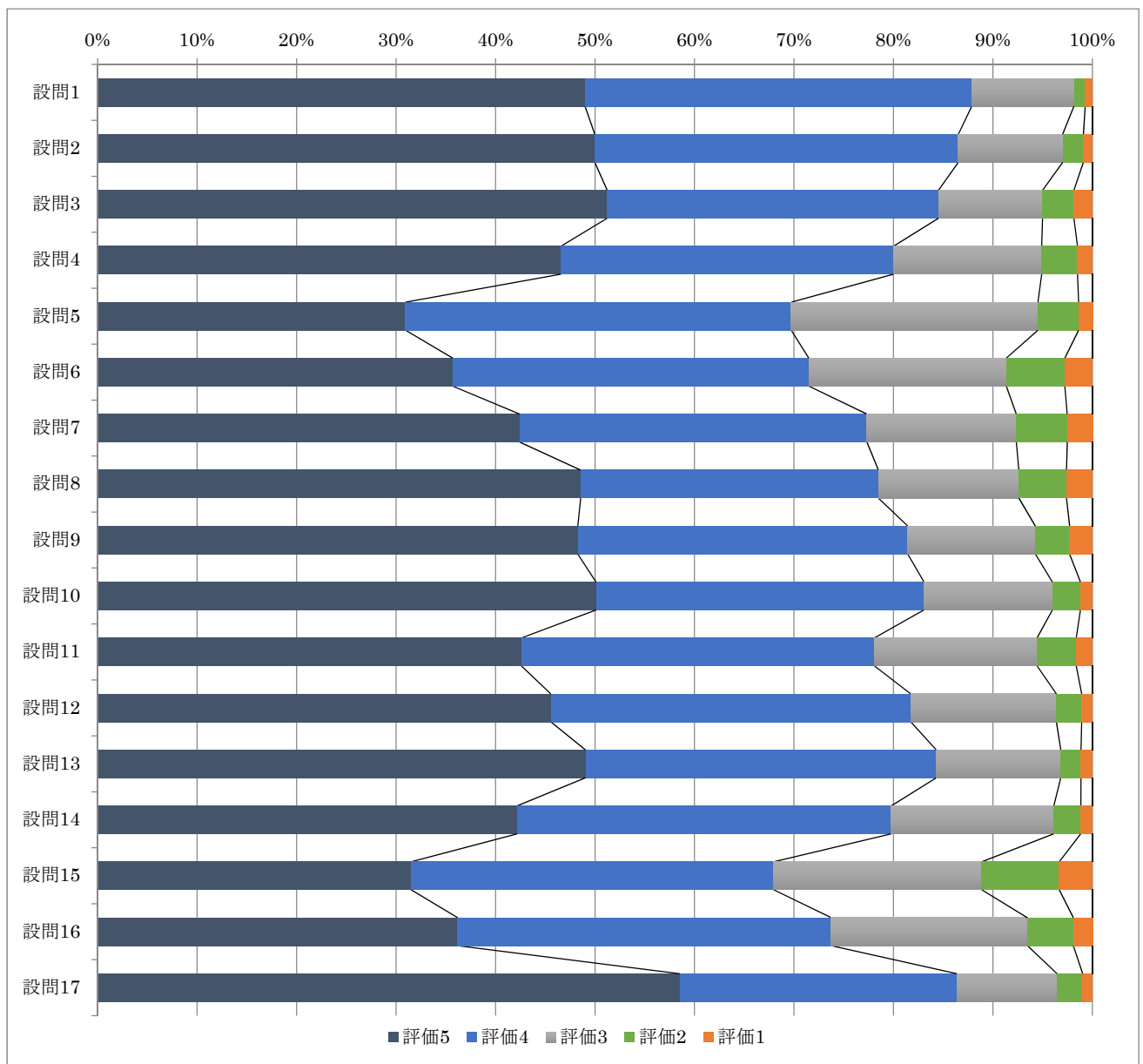


図 3.2.6. 外国語科目

### 3.27.情報科学科目（情報基礎）【17科目】

#### 1) 共通項目

- 設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。
- 設問3：授業担当者の教え方は適切であった。
- 設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。
- 設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8：情報機器や情報通信ネットワークの機能についての知識を得られた。
- 設問9：ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法を適切に学べた。
- 設問10：電子メール等により情報発信ができるようになった。
- 設問11：Webの検索機能などを用いて情報の収集・分析等を行えるようになった。
- 設問12：情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。
- 設問13：ティーチング・アシスタントの補助は適切であった。

#### (2) 集計表

表 3.2.7. 情報科学科目（情報基礎）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.46	455	266	72	3	4	800
		56.9%	33.3%	9.0%	0.4%	0.5%	100.0%
設問2	4.50	480	255	54	7	4	800
		60.0%	31.9%	6.8%	0.9%	0.5%	100.0%
設問3	4.28	416	255	84	25	19	799
		52.1%	31.9%	10.5%	3.1%	2.4%	100.0%
設問4	4.25	404	255	95	24	20	798
		50.6%	32.0%	11.9%	3.0%	2.5%	100.0%
設問5	4.12	305	324	142	17	11	799
		38.2%	40.6%	17.8%	2.1%	1.4%	100.0%
設問6	3.98	289	295	145	49	22	800
		36.1%	36.9%	18.1%	6.1%	2.8%	100.0%
設問7	4.16	348	299	103	30	19	799
		43.6%	37.4%	12.9%	3.8%	2.4%	100.0%
設問8	4.32	396	299	82	13	10	800
		49.5%	37.4%	10.3%	1.6%	1.3%	100.0%
設問9	4.41	435	282	65	9	8	799
		54.4%	35.3%	8.1%	1.1%	1.0%	100.0%
設問10	4.32	407	272	99	13	9	800
		50.9%	34.0%	12.4%	1.6%	1.1%	100.0%
設問11	4.37	377	294	72	7	5	755
		49.9%	38.9%	9.5%	0.9%	0.7%	100.0%
設問12	4.33	357	311	73	10	5	756
		47.2%	41.1%	9.7%	1.3%	0.7%	100.0%
設問13	4.29	377	249	109	14	6	755
		49.9%	33.0%	14.4%	1.9%	0.8%	100.0%

(3) グラフ

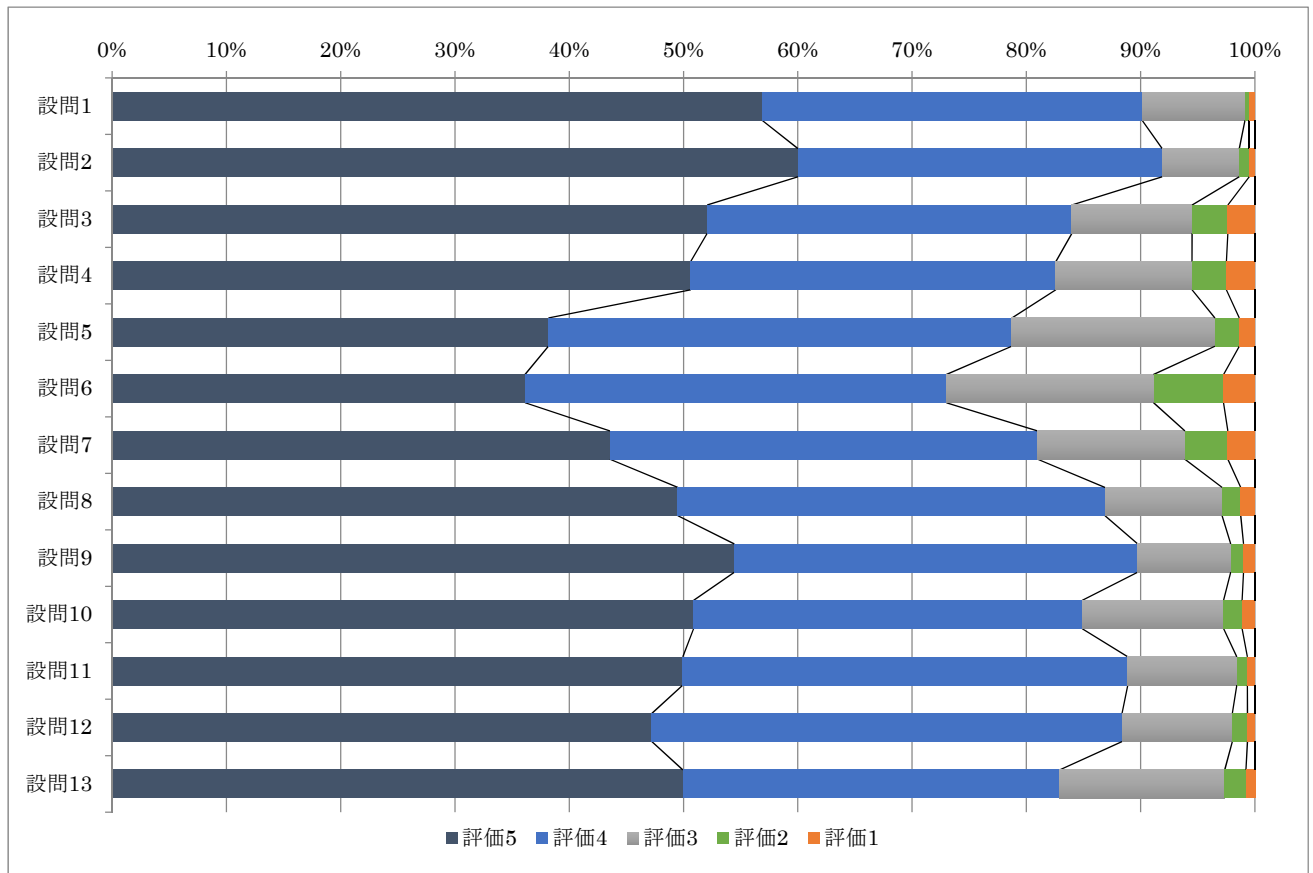


図 3.2.7. 情報科学科目 (情報基礎)



### 3.2.8.自由選択科目【21科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.2.8. 自由選択科目

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.24	507	417	175	17	8	1124
		45.1%	37.1%	15.6%	1.5%	0.7%	100.0%
設問2	4.25	499	437	163	19	7	1125
		44.4%	38.8%	14.5%	1.7%	0.6%	100.0%
設問3	4.08	463	386	203	49	25	1126
		41.1%	34.3%	18.0%	4.4%	2.2%	100.0%
設問4	3.85	389	340	263	95	36	1123
		34.6%	30.3%	23.4%	8.5%	3.2%	100.0%
設問5	3.85	323	395	328	63	12	1121
		28.8%	35.2%	29.3%	5.6%	1.1%	100.0%
設問6	3.79	349	355	293	84	42	1123
		31.1%	31.6%	26.1%	7.5%	3.7%	100.0%
設問7	3.97	421	371	228	71	28	1119
		37.6%	33.2%	20.4%	6.3%	2.5%	100.0%

#### (3) グラフ

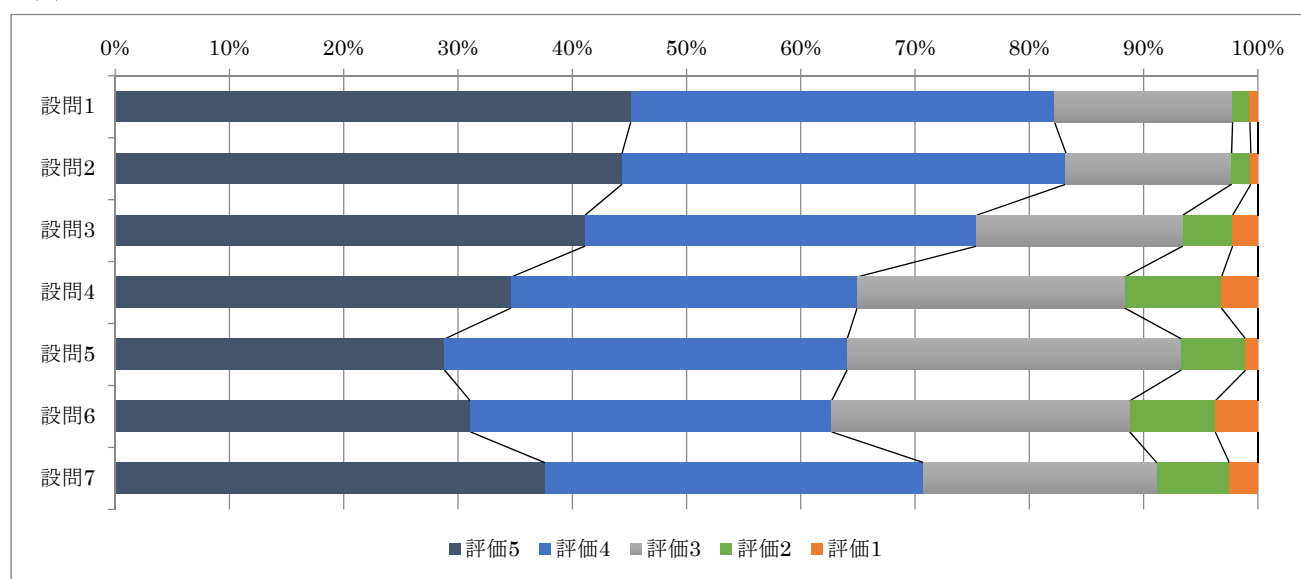


図 3.2.8. 自由選択科目

### 3.2.9.留学生用科目（日本語）【2科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：授業の進度は適切であった。

設問9：授業担当者は学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。

#### (2) 集計表

表 3.2.9. 留学生用科目（日本語）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.87	27	2	1	0	0	30
		90.0%	6.7%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%
設問2	4.87	26	4	0	0	0	30
		86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設問3	4.77	23	7	0	0	0	30
		76.7%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設問4	4.70	21	9	0	0	0	30
		70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設問5	4.50	18	9	3	0	0	30
		60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設問6	4.40	14	14	2	0	0	30
		46.7%	46.7%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
設問7	4.57	18	11	1	0	0	30
		60.0%	36.7%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%
設問8	4.73	22	8	0	0	0	30
		73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設問9	4.77	24	5	1	0	0	30
		80.0%	16.7%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%

(3) グラフ

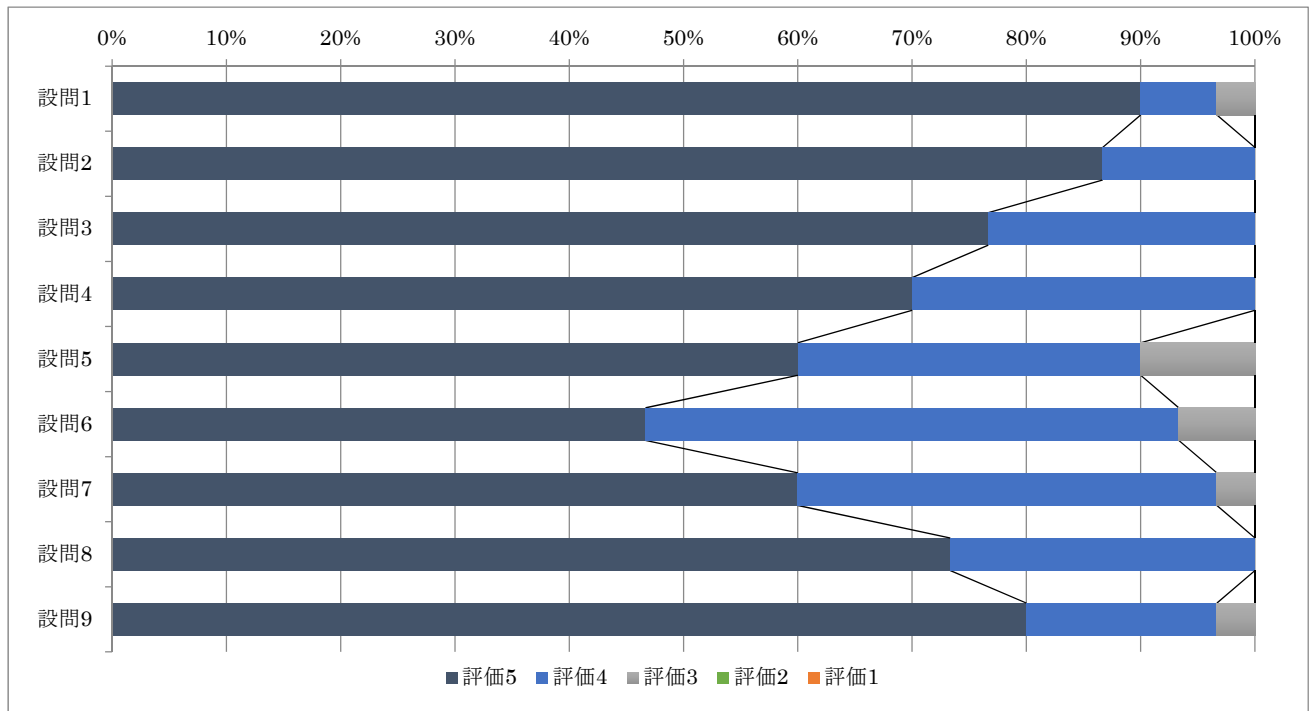


図 3.2.9. 留学生用科目（日本語）

### 3.3.教育学部

#### 3.3.1.共通7項目【199科目】

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.3.1. 教育学部（共通7項目）

	評価平均	評価5: と思う、評価4: どちらかといえば思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない					有効回答(人)
		評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	
設問1	4.47	4562 59.3%	2330 30.3%	678 8.8%	82 1.1%	38 0.5%	7690 100.0%
設問2	4.47	4655 60.5%	2244 29.2%	569 7.4%	167 2.2%	53 0.7%	7688 100.0%
設問3	4.41	4697 61.2%	1919 25.0%	707 9.2%	251 3.3%	103 1.3%	7677 100.0%
設問4	4.30	4199 54.6%	2126 27.7%	945 12.3%	316 4.1%	100 1.3%	7686 100.0%
設問5	4.13	3127 40.7%	2840 37.0%	1353 17.6%	276 3.6%	85 1.1%	7681 100.0%
設問6	4.29	4145 53.9%	2232 29.0%	847 11.0%	312 4.1%	148 1.9%	7684 100.0%
設問7	4.36	4455 58.3%	2048 26.8%	728 9.5%	276 3.6%	139 1.8%	7646 100.0%

##### (3) グラフ

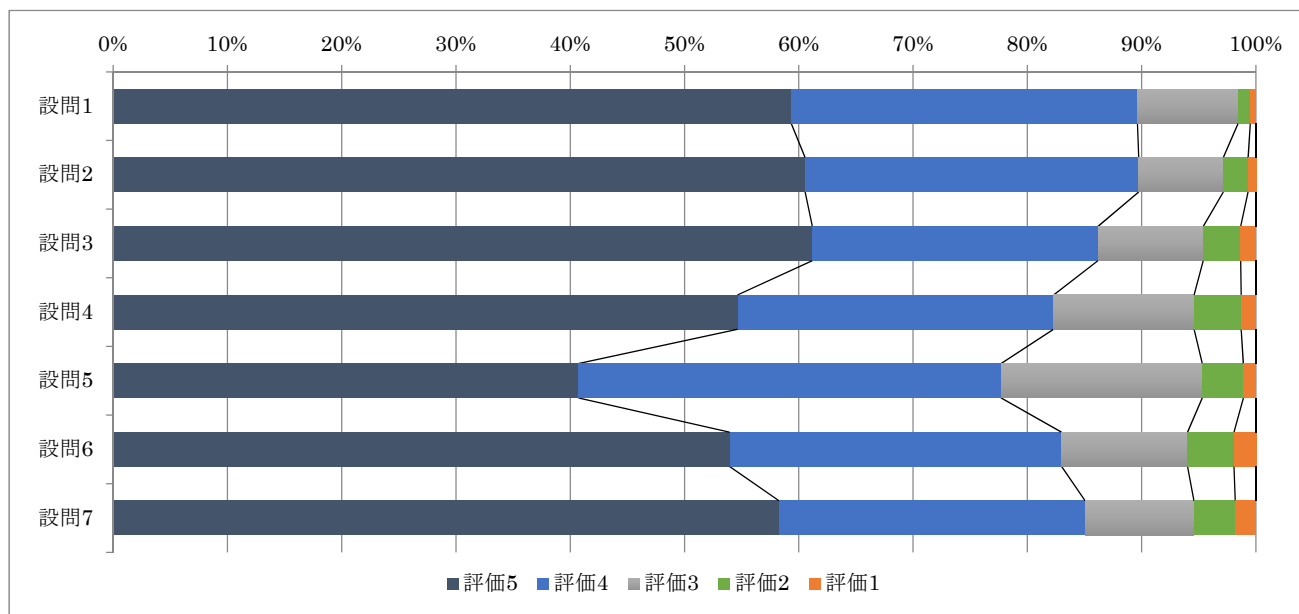


図 3.3.1. 教育学部（共通7項目）

### 3.3.2.講義科目【129科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.3.2. 教育学部（講義科目）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.40	2935 53.6%	1974 36.1%	449 8.2%	46 0.8%	69 1.3%	5473 100.0%
設問2	4.38	2976 54.4%	1867 34.1%	460 8.4%	101 1.8%	69 1.3%	5473 100.0%
設問3	4.33	2908 53.2%	1787 32.7%	550 10.1%	135 2.5%	88 1.6%	5468 100.0%
設問4	4.24	2693 49.3%	1763 32.2%	720 13.2%	204 3.7%	88 1.6%	5468 100.0%
設問5	4.11	2074 37.9%	2186 40.0%	1016 18.6%	122 2.2%	69 1.3%	5467 100.0%
設問6	4.23	2639 48.3%	1800 32.9%	751 13.7%	178 3.3%	100 1.8%	5468 100.0%
設問7	4.29	2771 51.1%	1806 33.3%	576 10.6%	167 3.1%	100 1.8%	5420 100.0%

#### (3) グラフ

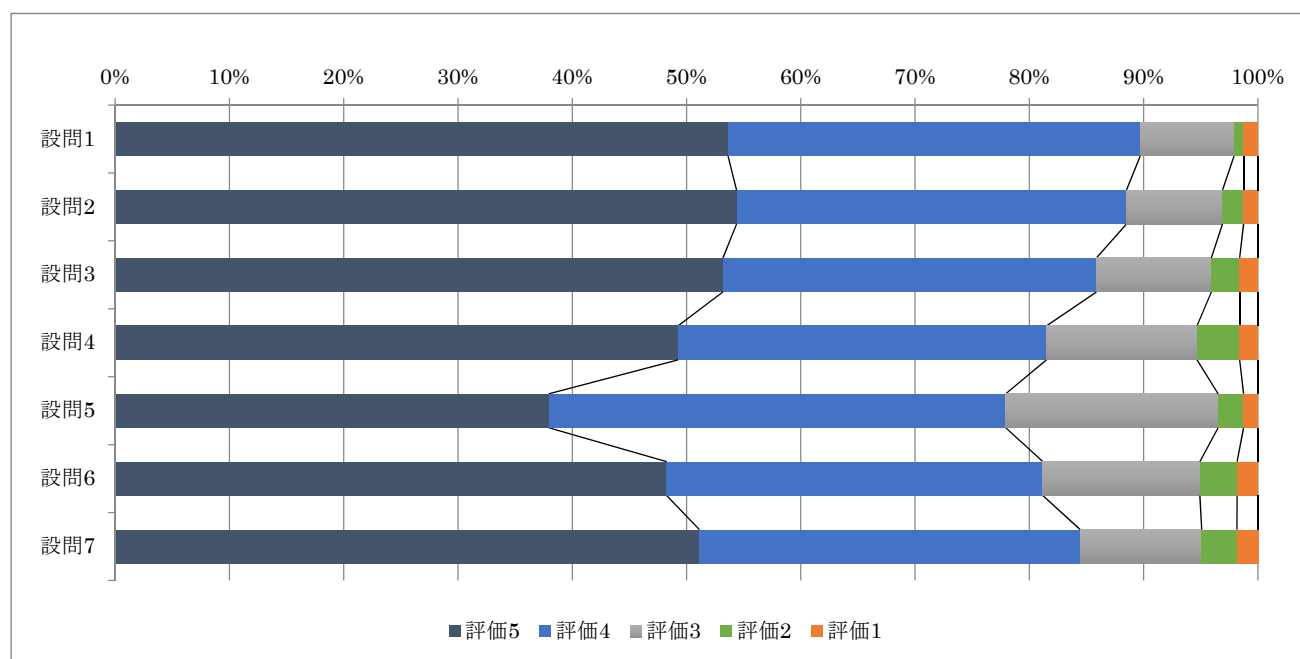


図 3.3.2. 教育学部（講義科目）

### 3.3.3.演習・実験・実習・実技科目【76科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：教材・教具・機材・用具・器具等の利用が有効に図られていた。

設問 9：授業の進度・分量は適切であった。

設問 10：授業担当者（TAを含む）の授業の内容・方法は適切であった。

設問 11：この授業は、いつでも質問できる雰囲気があった。

設問 12：授業担当者（TAを含む）は、適切な助言を与え、相談にのってくれた。

設問 13：授業担当者（TAを含む）は、十分な準備や工夫をしていた。

設問 14：この授業を通して、新しい知識・思考法・技術・技能等を習得できた。

設問 15：この授業を通して、客観的・分析的思考能力または芸術的表現能力が向上した。

設問 16：この授業によって、学習意欲を喚起された。

## (2) 集計表

表 3.3.3. 教育学部（演習・実験・実習・実技科目）

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.44	1445	964	191	23	14	2637
		54.8%	36.6%	7.2%	0.9%	0.5%	100.0%
設問2	4.44	1482	898	208	37	13	2638
		56.2%	34.0%	7.9%	1.4%	0.5%	100.0%
設問3	4.33	1433	788	307	76	33	2637
		54.3%	29.9%	11.6%	2.9%	1.3%	100.0%
設問4	4.28	1400	738	364	97	34	2633
		53.2%	28.0%	13.8%	3.7%	1.3%	100.0%
設問5	4.10	986	1054	497	68	28	2633
		37.4%	40.0%	18.9%	2.6%	1.1%	100.0%
設問6	4.21	1264	887	309	131	43	2634
		48.0%	33.7%	11.7%	5.0%	1.6%	100.0%
設問7	4.24	1305	846	330	113	43	2637
		49.5%	32.1%	12.5%	4.3%	1.6%	100.0%
設問8	4.26	1302	862	347	88	29	2628
		49.5%	32.8%	13.2%	3.3%	1.1%	100.0%
設問9	4.26	1304	881	323	92	35	2635
		49.5%	33.4%	12.3%	3.5%	1.3%	100.0%
設問10	4.33	1396	829	306	72	25	2628
		53.1%	31.5%	11.6%	2.7%	1.0%	100.0%
設問11	4.17	1174	720	363	132	48	2437
		48.2%	29.5%	14.9%	5.4%	2.0%	100.0%
設問12	4.14	1118	738	424	111	47	2438
		45.9%	30.3%	17.4%	4.6%	1.9%	100.0%
設問13	4.31	1245	806	298	59	28	2436
		51.1%	33.1%	12.2%	2.4%	1.1%	100.0%
設問14	4.32	1233	852	268	52	29	2434
		50.7%	35.0%	11.0%	2.1%	1.2%	100.0%
設問15	4.13	1059	817	422	91	46	2435
		43.5%	33.6%	17.3%	3.7%	1.9%	100.0%
設問16	4.24	1175	718	307	91	42	2333
		50.4%	30.8%	13.2%	3.9%	1.8%	100.0%

(3) グラフ

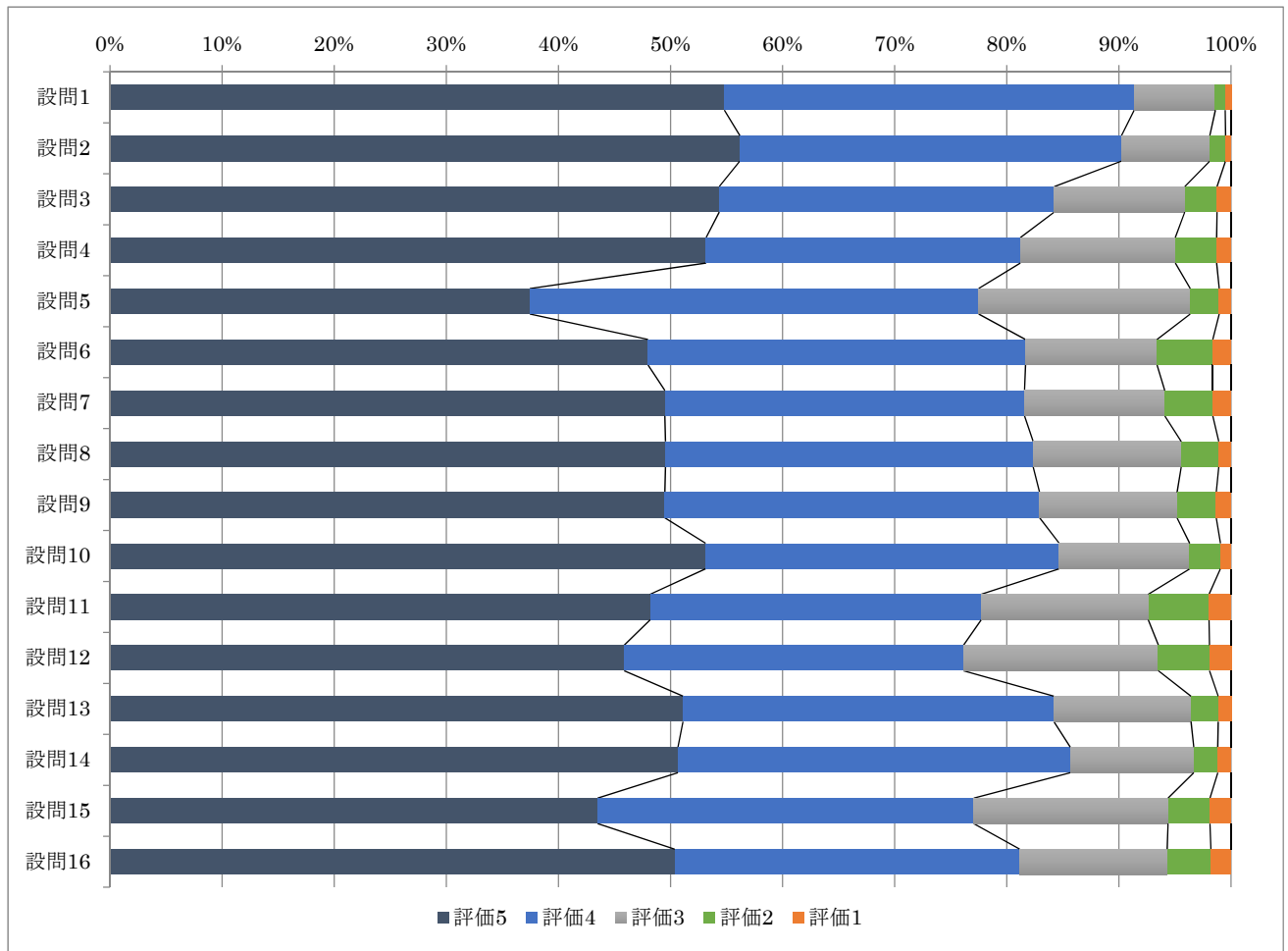


図 3.3.3. 教育学部 (演習・実験・実習・実技科目)



### 3.4.経済学部

#### 3.4.1.講義科目【168科目】

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：講義の進度は適切であった。

設問9：講義の分量は適切であった。

設問10：どこが重要なポイントであるかよくわかった。

##### (2) 集計表

表 3.4.1. 経済学部（講義科目）

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.33	5568 49.4%	4165 36.9%	1291 11.5%	143 1.3%	108 1.0%	11275 100.0%
設問2	4.29	5525 49.0%	4032 35.8%	1341 11.9%	251 2.2%	126 1.1%	11275 100.0%
設問3	4.17	5273 46.8%	3617 32.1%	1618 14.4%	494 4.4%	256 2.3%	11258 100.0%
設問4	4.01	4534 40.3%	3528 31.3%	2272 20.2%	640 5.7%	281 2.5%	11255 100.0%
設問5	3.82	3266 29.0%	3977 35.4%	3039 27.0%	685 6.1%	283 2.5%	11250 100.0%
設問6	3.86	3807 33.8%	3746 33.3%	2505 22.3%	756 6.7%	439 3.9%	11253 100.0%
設問7	3.99	4364 38.8%	3775 33.6%	2093 18.6%	649 5.8%	366 3.3%	11247 100.0%
設問8	4.17	5118 45.5%	3785 33.7%	1644 14.6%	474 4.2%	222 2.0%	11243 100.0%
設問9	4.10	4884 43.4%	3728 33.2%	1796 16.0%	578 5.1%	255 2.3%	11241 100.0%
設問10	3.98	4418 39.4%	3705 33.0%	1987 17.7%	716 6.4%	391 3.5%	11217 100.0%

(3) グラフ

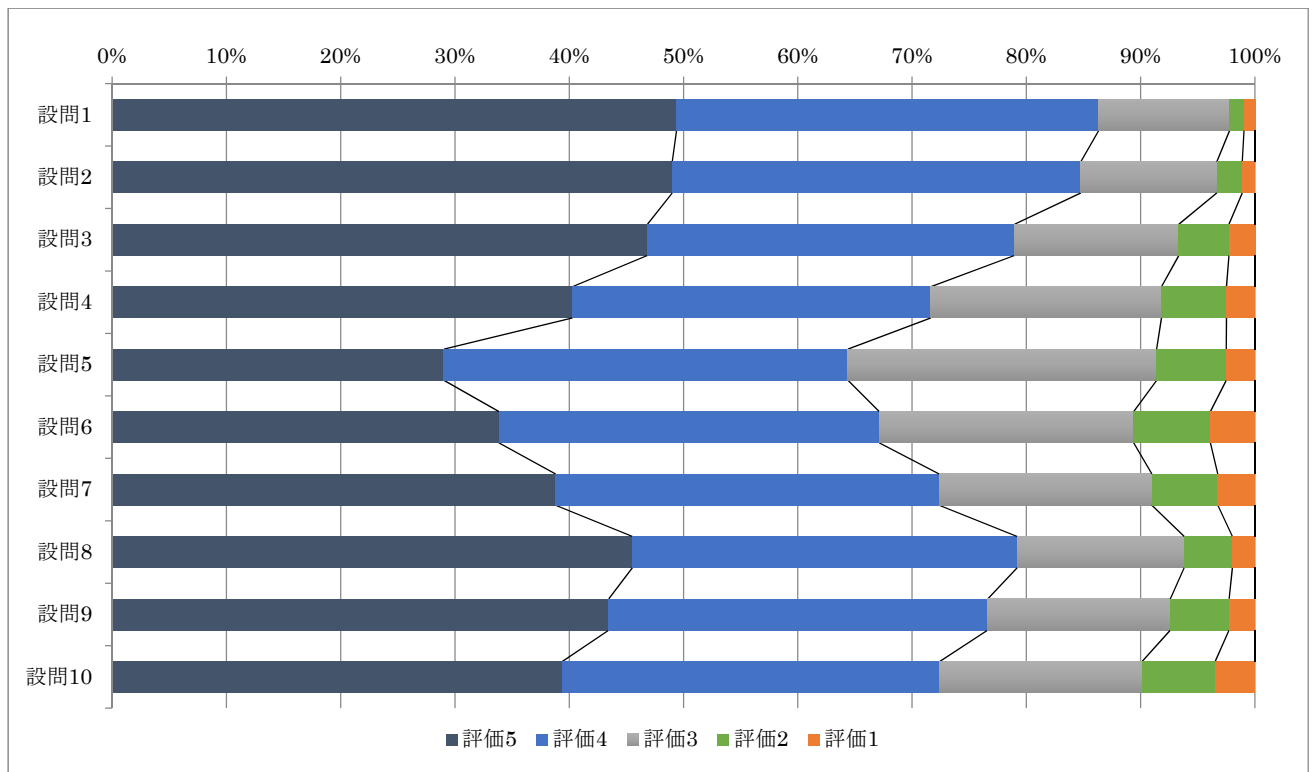


図 3.4.1. 経済学部 (講義科目)

### 3.4.2.演習・実験・実習科目（平成23年度）【7科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：シラバス（演習指針）は、演習のテーマや内容を適切に示していた。

設問9：演習の進捗は適切だった。

設問10：演習の内容・方法は適切だった。

設問11：演習担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。

設問12：演習担当者は適切な助言を与え相談にのってくれた。

設問13：この演習を通して、新しい知識・考え方等を習得できた。

## (2) 集計表

表 3.4.1. 経済学部 (演習・実験・実習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえば思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.29	50	39	5	2	4	100
		50.0%	39.0%	5.0%	2.0%	4.0%	100.0%
設問2	4.27	52	33	8	1	5	99
		52.5%	33.3%	8.1%	1.0%	5.1%	100.0%
設問3	4.44	61	27	7	2	2	99
		61.6%	27.3%	7.1%	2.0%	2.0%	100.0%
設問4	4.43	62	27	5	4	2	100
		62.0%	27.0%	5.0%	4.0%	2.0%	100.0%
設問5	4.05	34	44	18	1	3	100
		34.0%	44.0%	18.0%	1.0%	3.0%	100.0%
設問6	4.18	47	37	8	3	5	100
		47.0%	37.0%	8.0%	3.0%	5.0%	100.0%
設問7	4.33	52	38	4	3	3	100
		52.0%	38.0%	4.0%	3.0%	3.0%	100.0%
設問8	4.21	44	38	15	1	2	100
		44.0%	38.0%	15.0%	1.0%	2.0%	100.0%
設問9	4.22	50	33	10	3	4	100
		50.0%	33.0%	10.0%	3.0%	4.0%	100.0%
設問10	4.35	53	35	8	2	2	100
		53.0%	35.0%	8.0%	2.0%	2.0%	100.0%
設問11	4.51	65	20	2	6	1	94
		69.1%	21.3%	2.1%	6.4%	1.1%	100.0%
設問12	4.28	51	29	7	3	4	94
		54.3%	30.9%	7.4%	3.2%	4.3%	100.0%
設問13	4.49	55	34	3	0	2	94
		58.5%	36.2%	3.2%	0.0%	2.1%	100.0%

(3) グラフ

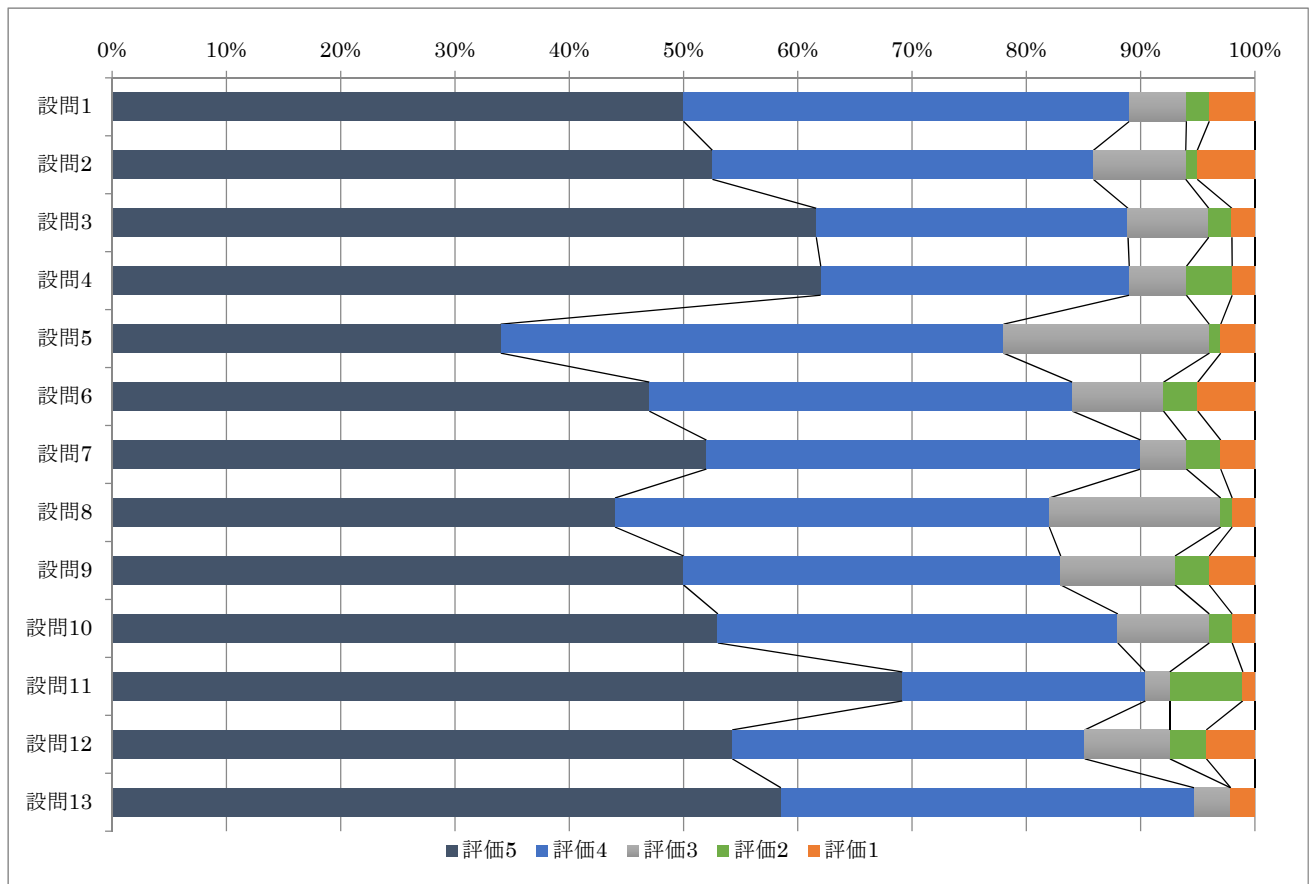


図 3.4.2. 経済学部 (演習・実験・実習科目)

### 3.4.3.演習・実験・実習科目（平成24, 25年度）【24科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：シラバス（演習指針）は、演習のテーマや内容を適切に示していた。

設問9：演習の進度は適切だった。

設問10：演習の内容・方法は適切だった。

設問11：演習担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。

設問12：演習担当者は適切な助言を与え相談にのってくれた。

設問13：この演習を通して、新しい知識・考え方等を習得できた。

設問14：この演習は学習意欲を喚起されるものだった。

設問15：総合的にみて、この演習は自分にとって満足できるものであった。

（設問8, 11, 12, 14, 15は、平成24年度に実施した4科目分のみの回答）

## (2) 集計表

表 3.4.3. 経済学部 (演習・実験・実習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.44	182	109	35	2	0	328
		55.5%	33.2%	10.7%	0.6%	0.0%	100.0%
設問2	4.50	188	121	14	5	0	328
		57.3%	36.9%	4.3%	1.5%	0.0%	100.0%
設問3	4.55	208	98	18	2	2	328
		63.4%	29.9%	5.5%	0.6%	0.6%	100.0%
設問4	4.43	186	104	34	2	2	328
		56.7%	31.7%	10.4%	0.6%	0.6%	100.0%
設問5	4.14	123	135	61	8	0	327
		37.6%	41.3%	18.7%	2.4%	0.0%	100.0%
設問6	4.31	161	119	41	4	3	328
		49.1%	36.3%	12.5%	1.2%	0.9%	100.0%
設問7	4.41	176	121	24	5	2	328
		53.7%	36.9%	7.3%	1.5%	0.6%	100.0%
設問8	4.30	24	12	10	0	0	46
		52.2%	26.1%	21.7%	0.0%	0.0%	100.0%
設問9	4.46	179	120	29	0	0	328
		54.6%	36.6%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
設問10	4.47	181	123	21	3	0	328
		55.2%	37.5%	6.4%	0.9%	0.0%	100.0%
設問11	4.59	34	7	3	2	0	46
		73.9%	15.2%	6.5%	4.3%	0.0%	100.0%
設問12	4.54	31	10	4	1	0	46
		67.4%	21.7%	8.7%	2.2%	0.0%	100.0%
設問13	4.59	214	92	22	0	0	328
		65.2%	28.0%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
設問14	4.52	32	8	5	0	1	46
		69.6%	17.4%	10.9%	0.0%	2.2%	100.0%
設問15	4.67	34	10	1	1	0	46
		73.9%	21.7%	2.2%	2.2%	0.0%	100.0%

(3) グラフ

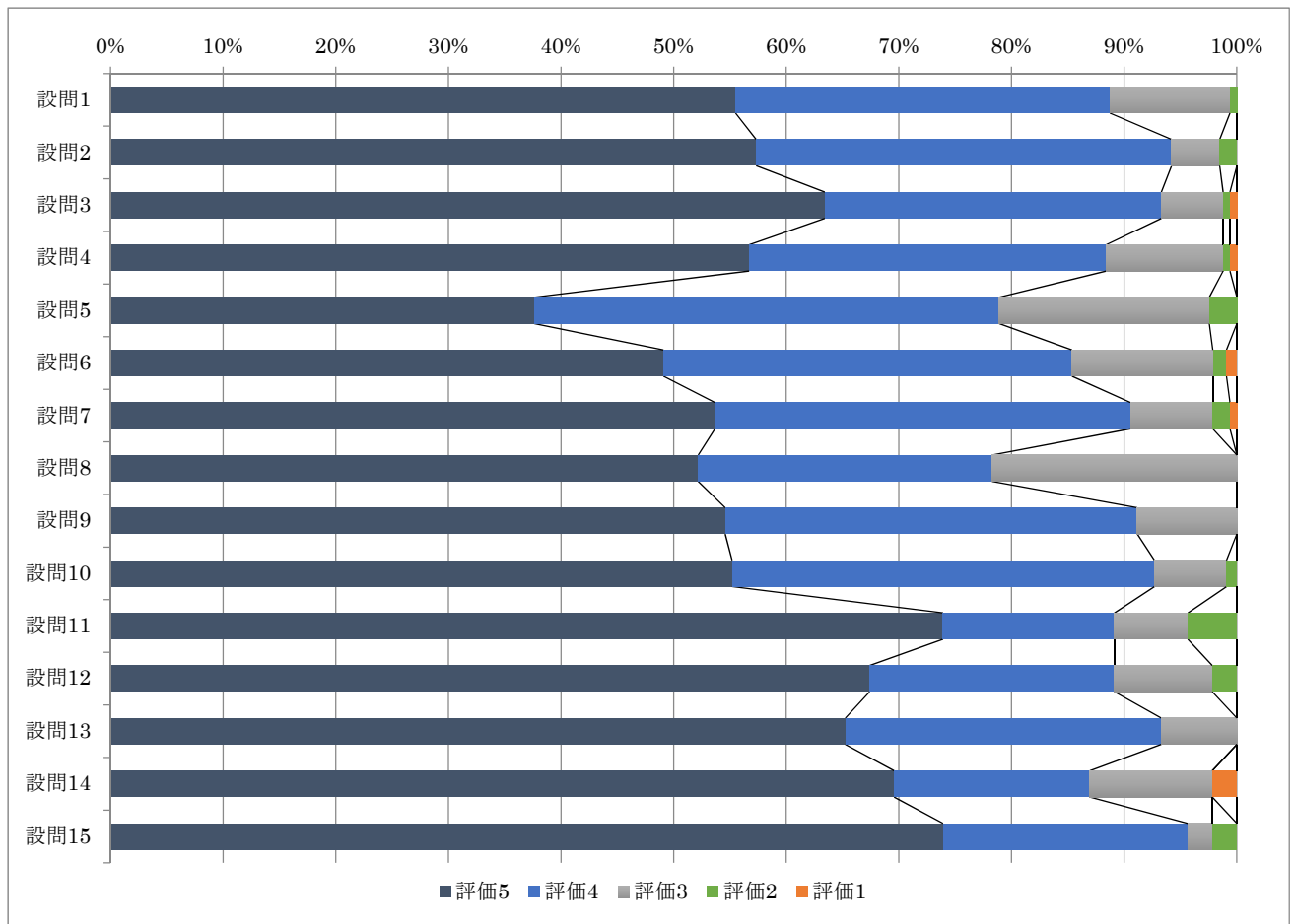


図 3.4.3. 経済学部 (演習・実験・実習科目)



### 3.5.医学部医学科

#### 3.5.1.科目【96科目】

##### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：授業科目全体の構成は適切であった。

設問 9：講義と実習のバランスは適切であった。

設問 10：各講義は授業計画に則して行われた。

設問 11：科目の内容は意欲的であった。

設問 12：この科目の知識は十分に得られた。

設問 13：研究や医療に対する意欲が刺激される内容であった。

設問 14：講義の進度は適切であった。

設問 15：講義の分量は適切であった。

設問 16：講義には積極的に出席した。

設問 17：講義の予習をするように努めた。

## (2) 集計表

表 3.5.1. 医学部医学科 (科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.32	3626	2855	803	97	80	7461
		48.6%	38.3%	10.8%	1.3%	1.1%	100.0%
設問2	4.27	3497	2824	869	177	92	7459
		46.9%	37.9%	11.7%	2.4%	1.2%	100.0%
設問3	4.11	3198	2596	1143	327	195	7459
		42.9%	34.8%	15.3%	4.4%	2.6%	100.0%
設問4	4.03	2971	2474	1473	354	180	7452
		39.9%	33.2%	19.8%	4.8%	2.4%	100.0%
設問5	3.83	2199	2679	1888	459	228	7453
		29.5%	35.9%	25.3%	6.2%	3.1%	100.0%
設問6	3.86	2510	2605	1492	515	336	7458
		33.7%	34.9%	20.0%	6.9%	4.5%	100.0%
設問7	3.91	2618	2647	1406	466	316	7453
		35.1%	35.5%	18.9%	6.3%	4.2%	100.0%
設問8	4.05	2922	2672	1310	350	186	7440
		39.3%	35.9%	17.6%	4.7%	2.5%	100.0%
設問9	3.92	2733	2151	1874	371	245	7374
		37.1%	29.2%	25.4%	5.0%	3.3%	100.0%
設問10	4.21	3311	2778	1068	177	101	7435
		44.5%	37.4%	14.4%	2.4%	1.4%	100.0%
設問11	3.99	2591	2757	1254	349	228	7179
		36.1%	38.4%	17.5%	4.9%	3.2%	100.0%
設問12	3.78	1974	2749	1659	532	265	7179
		27.5%	38.3%	23.1%	7.4%	3.7%	100.0%
設問13	3.88	2416	2531	1490	441	298	7176
		33.7%	35.3%	20.8%	6.1%	4.2%	100.0%
設問14	4.03	2694	2713	1234	340	199	7180
		37.5%	37.8%	17.2%	4.7%	2.8%	100.0%
設問15	3.93	2609	2503	1315	483	266	7176
		36.4%	34.9%	18.3%	6.7%	3.7%	100.0%
設問16	4.35	3952	2143	792	159	122	7168
		55.1%	29.9%	11.0%	2.2%	1.7%	100.0%
設問17	3.05	1380	1420	1719	1118	1349	6986
		19.8%	20.3%	24.6%	16.0%	19.3%	100.0%

(3) グラフ

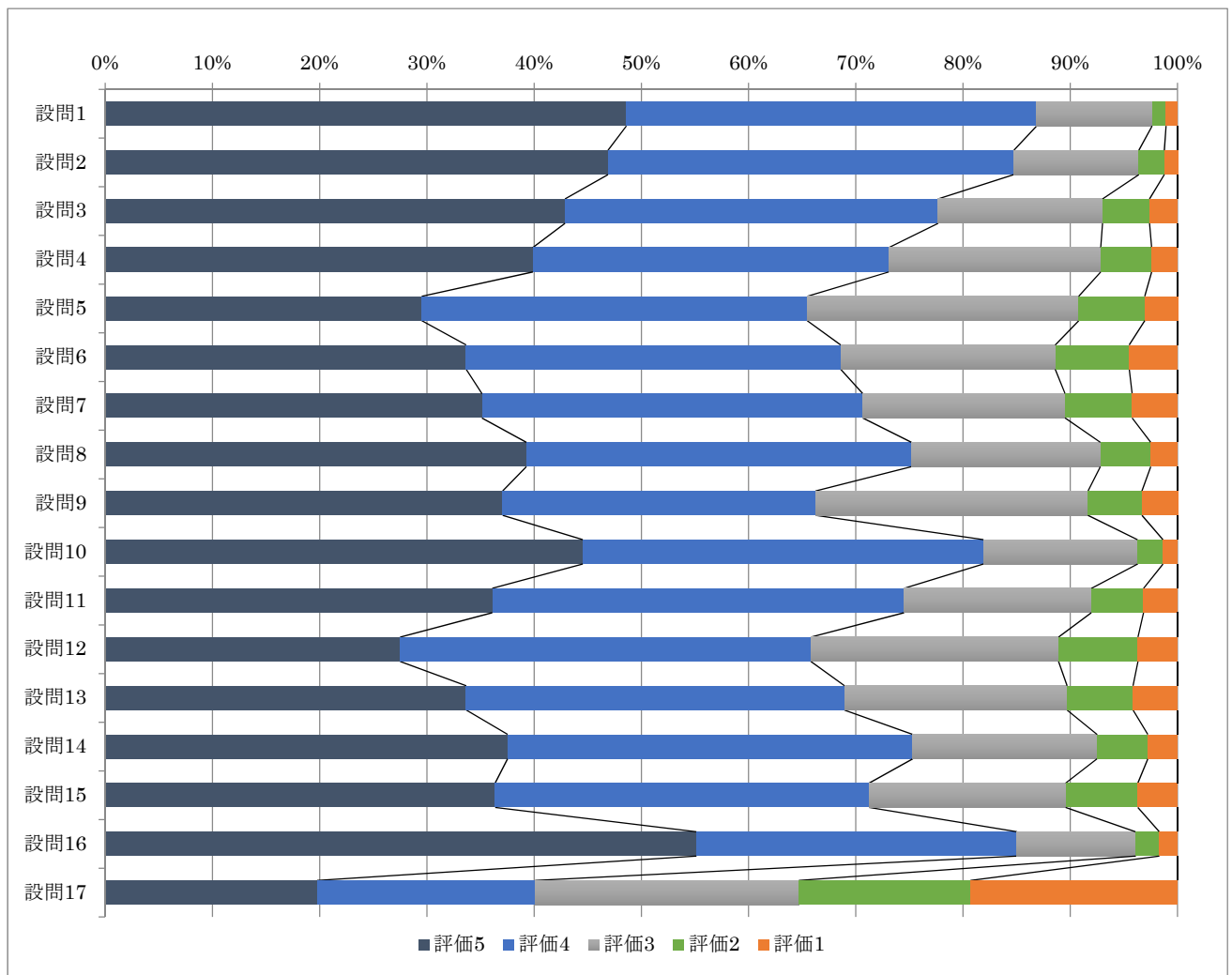


図 3.5.1. 医学部医学科 (科目)

### 3.6.医学部保健学科

#### 3.6.1.共通7項目【45科目】

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.6.1. 医学部保健学科（共通7項目）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.40	1125	865	171	23	10	2194
		51.3%	39.4%	7.8%	1.0%	0.5%	
設問2	4.40	1139	843	161	36	13	2192
		52.0%	38.5%	7.3%	1.6%	0.6%	
設問3	4.33	1136	746	227	57	27	2193
		51.8%	34.0%	10.4%	2.6%	1.2%	
設問4	4.24	1043	765	282	85	18	2193
		47.6%	34.9%	12.9%	3.9%	0.8%	
設問5	3.99	666	966	463	66	31	2192
		30.4%	44.1%	21.1%	3.0%	1.4%	
設問6	4.15	941	800	311	104	34	2190
		43.0%	36.5%	14.2%	4.7%	1.6%	
設問7	4.23	1009	791	267	75	34	2176
		46.4%	36.4%	12.3%	3.4%	1.6%	

##### (3) グラフ

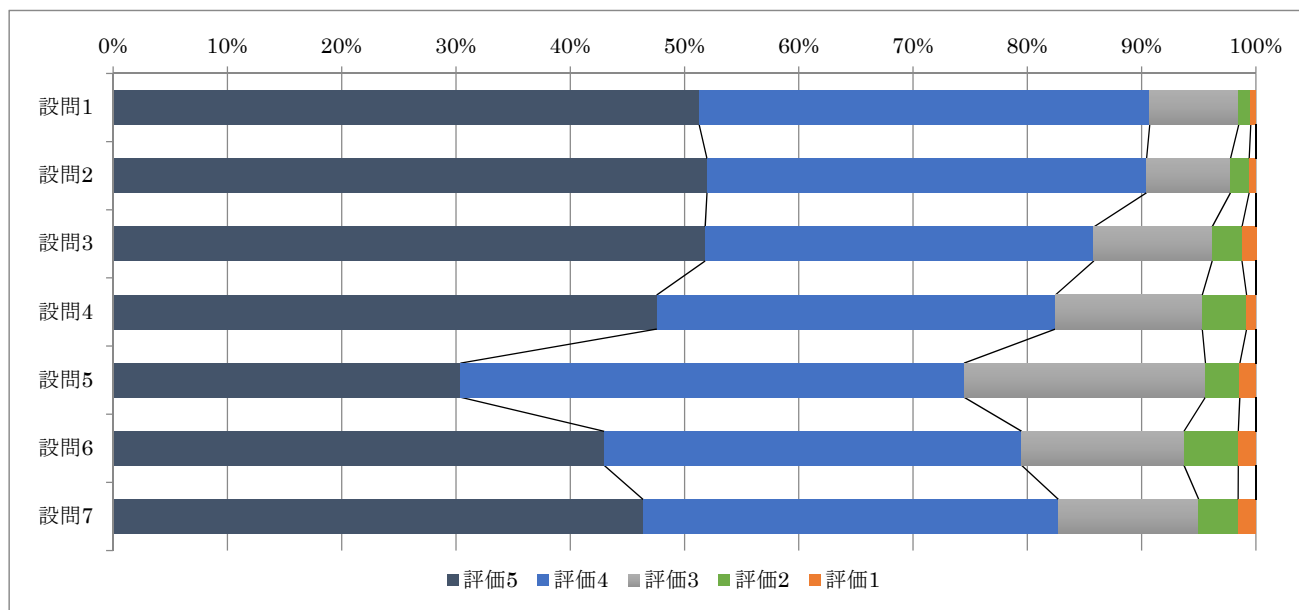


図 3.6.1. 医学部保健学科（共通7項目）

### 3.6.2.講義科目【73科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.6.2. 医学部保健学科（講義科目）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.38	1760 51.5%	1291 37.8%	297 8.7%	37 1.1%	33 1.0%	3418 100.0%
設問2	4.36	1772 51.9%	1232 36.1%	319 9.3%	53 1.6%	41 1.2%	3417 100.0%
設問3	4.30	1760 51.5%	1131 33.1%	356 10.4%	116 3.4%	52 1.5%	3415 100.0%
設問4	4.26	1651 48.3%	1187 34.7%	431 12.6%	101 3.0%	47 1.4%	3417 100.0%
設問5	4.01	1144 33.5%	1415 41.5%	653 19.1%	140 4.1%	60 1.8%	3412 100.0%
設問6	4.12	1419 41.6%	1297 38.0%	472 13.8%	133 3.9%	90 2.6%	3411 100.0%
設問7	4.19	1532 45.4%	1254 37.1%	385 11.4%	123 3.6%	84 2.5%	3378 100.0%

#### (3) グラフ

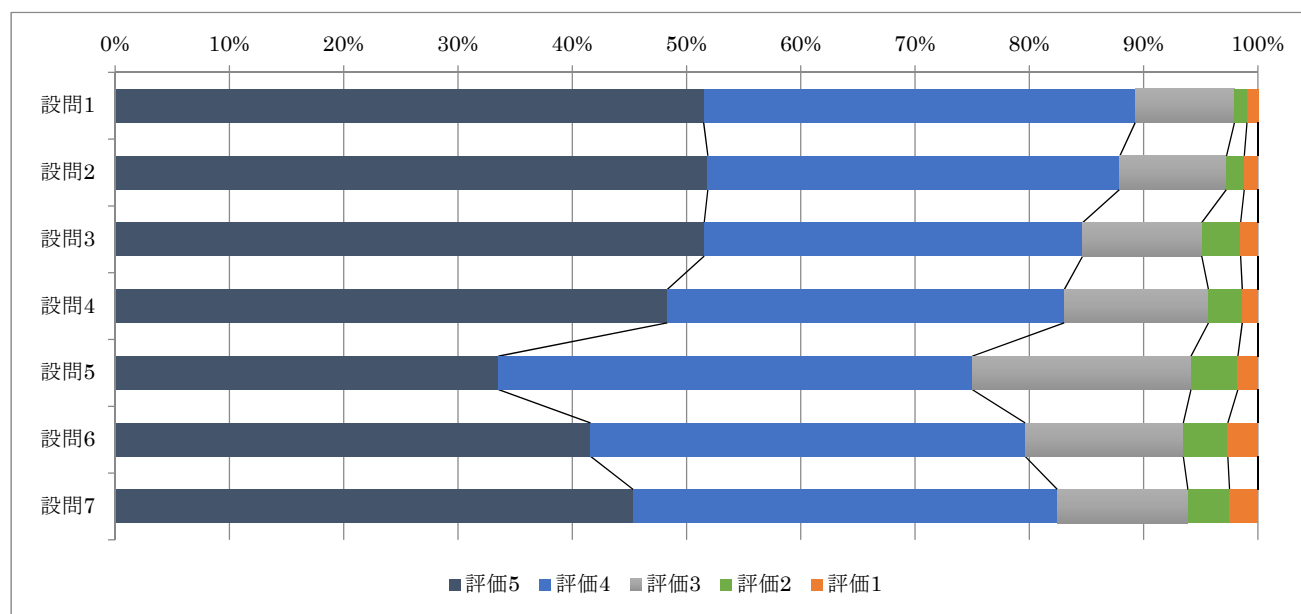


図 3.6.2. 医学部保健学科（講義科目）

### 3.6.3.演習・実験・実習科目（平成23年度）【15科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：シラバスは、学習目標や内容及び評価方法を適切に示していた。

設問9：担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問10：担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）の指導は適切であった。

設問11：レポート・記録・発表資料などの指導、助言は適切であった。

設問12：発表をする機会があり、有意義であった。

設問13：担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）とディスカッションをする機会があった。

設問14：専門分野における学習意欲が喚起された。

設問15：自分は各課題に対し、意欲的に取り組んだ。

## (2) 集計表

表 3.6.3. 医学部保健学科 (演習・実験・実習科目)

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.46	417	249	55	8	4	733
		56.9%	34.0%	7.5%	1.1%	0.5%	100.0%
設問2	4.37	407	243	45	21	17	733
		55.5%	33.2%	6.1%	2.9%	2.3%	100.0%
設問3	4.25	363	242	86	25	15	731
		49.7%	33.1%	11.8%	3.4%	2.1%	100.0%
設問4	4.24	359	243	91	27	13	733
		49.0%	33.2%	12.4%	3.7%	1.8%	100.0%
設問5	4.05	241	325	136	23	8	733
		32.9%	44.3%	18.6%	3.1%	1.1%	100.0%
設問6	4.16	317	270	104	31	11	733
		43.2%	36.8%	14.2%	4.2%	1.5%	100.0%
設問7	4.13	320	255	108	31	19	733
		43.7%	34.8%	14.7%	4.2%	2.6%	100.0%
設問8	4.28	332	295	84	13	6	730
		45.5%	40.4%	11.5%	1.8%	0.8%	100.0%
設問9	4.22	347	248	93	34	9	731
		47.5%	33.9%	12.7%	4.7%	1.2%	100.0%
設問10	4.22	347	255	84	31	13	730
		47.5%	34.9%	11.5%	4.2%	1.8%	100.0%
設問11	4.24	280	245	82	15	6	628
		44.6%	39.0%	13.1%	2.4%	1.0%	100.0%
設問12	4.08	270	184	130	28	12	624
		43.3%	29.5%	20.8%	4.5%	1.9%	100.0%
設問13	4.06	262	194	128	31	11	626
		41.9%	31.0%	20.4%	5.0%	1.8%	100.0%
設問14	4.24	307	211	83	20	10	631
		48.7%	33.4%	13.2%	3.2%	1.6%	100.0%
設問15	4.30	284	243	73	8	4	612
		46.4%	39.7%	11.9%	1.3%	0.7%	100.0%

(3) グラフ

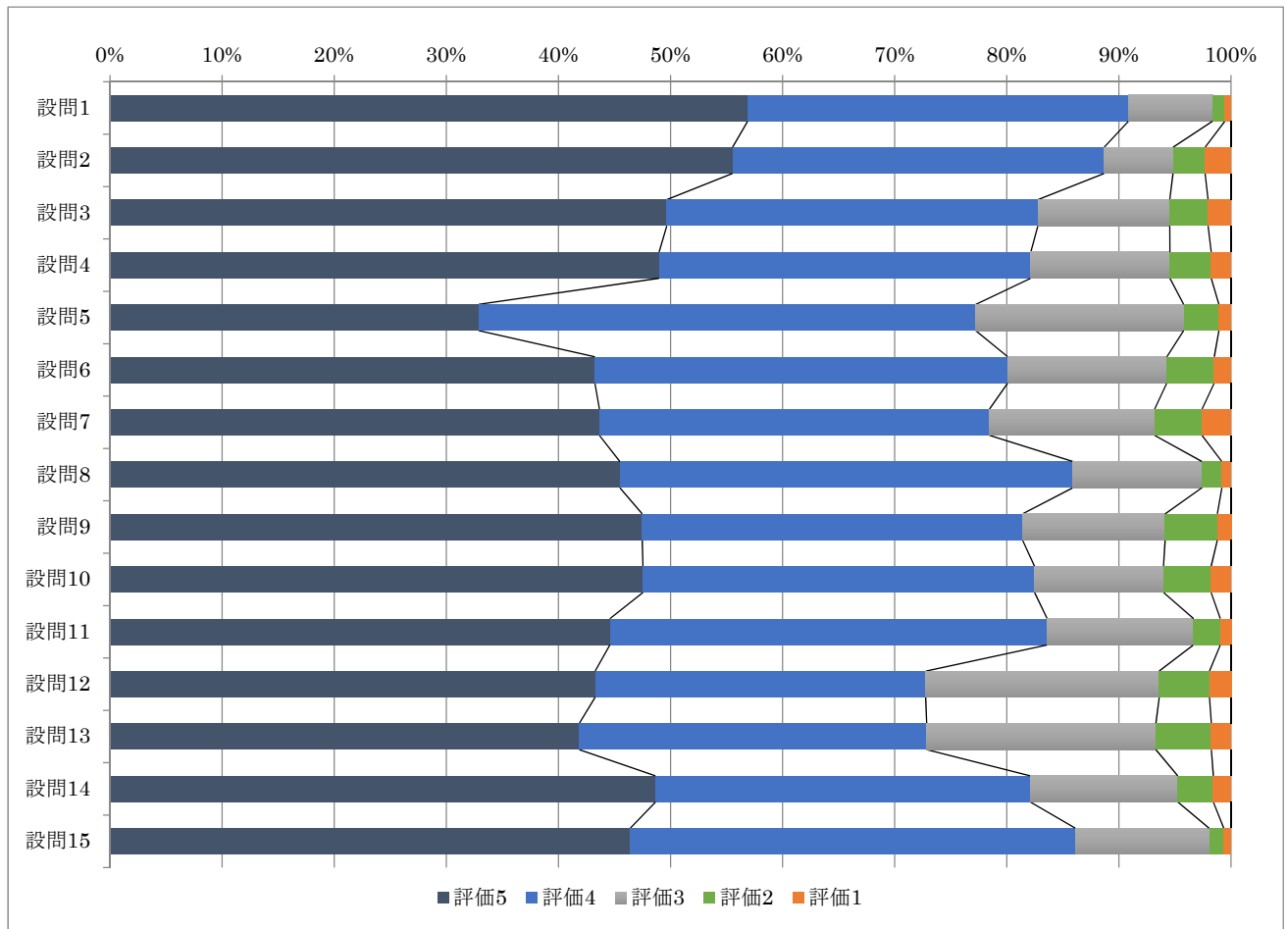


図 3.6.3. 医学部保健学科（演習・実験・実習科目）



### 3.6.4.演習・実験・実習科目（平成24, 25年度）【12科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問9：担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）の指導は適切であった。

設問10：レポート・記録・発表資料などの指導、助言は適切であった。

設問11：発表をする機会があり、有意義であった。

設問12：担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）とディスカッションをする機会があった。

設問13：専門分野における学習意欲が喚起されていた。

設問14：自分は各課題に対し、意欲的に取り組んだ。

設問15：総合的にみて、自分にとって満足できるものであった。

## (2) 集計表

表 3.6.4. 医学部保健学科 (演習・実験・実習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.61	407	170	31	1	0	609
		66.8%	27.9%	5.1%	0.2%	0.0%	100.0%
設問2	4.63	414	168	23	4	0	609
		68.0%	27.6%	3.8%	0.7%	0.0%	100.0%
設問3	4.60	411	164	26	8	1	610
		67.4%	26.9%	4.3%	1.3%	0.2%	100.0%
設問4	4.63	422	155	26	7	0	610
		69.2%	25.4%	4.3%	1.1%	0.0%	100.0%
設問5	4.38	290	269	42	9	0	610
		47.5%	44.1%	6.9%	1.5%	0.0%	100.0%
設問6	4.61	408	171	26	3	2	610
		66.9%	28.0%	4.3%	0.5%	0.3%	100.0%
設問7	4.60	408	167	28	5	1	609
		67.0%	27.4%	4.6%	0.8%	0.2%	100.0%
設問8	4.69	455	126	24	5	0	610
		74.6%	20.7%	3.9%	0.8%	0.0%	100.0%
設問9	4.66	435	145	27	3	0	610
		71.3%	23.8%	4.4%	0.5%	0.0%	100.0%
設問10	4.55	393	171	37	9	0	610
		64.4%	28.0%	6.1%	1.5%	0.0%	100.0%
設問11	4.51	325	183	31	5	2	546
		59.5%	33.5%	5.7%	0.9%	0.4%	100.0%
設問12	4.64	374	151	18	1	2	546
		68.5%	27.7%	3.3%	0.2%	0.4%	100.0%
設問13	4.61	372	140	30	2	2	546
		68.1%	25.6%	5.5%	0.4%	0.4%	100.0%
設問14	4.58	348	171	22	4	1	546
		63.7%	31.3%	4.0%	0.7%	0.2%	100.0%
設問15	4.64	373	147	18	2	1	541
		68.9%	27.2%	3.3%	0.4%	0.2%	100.0%

(3) グラフ

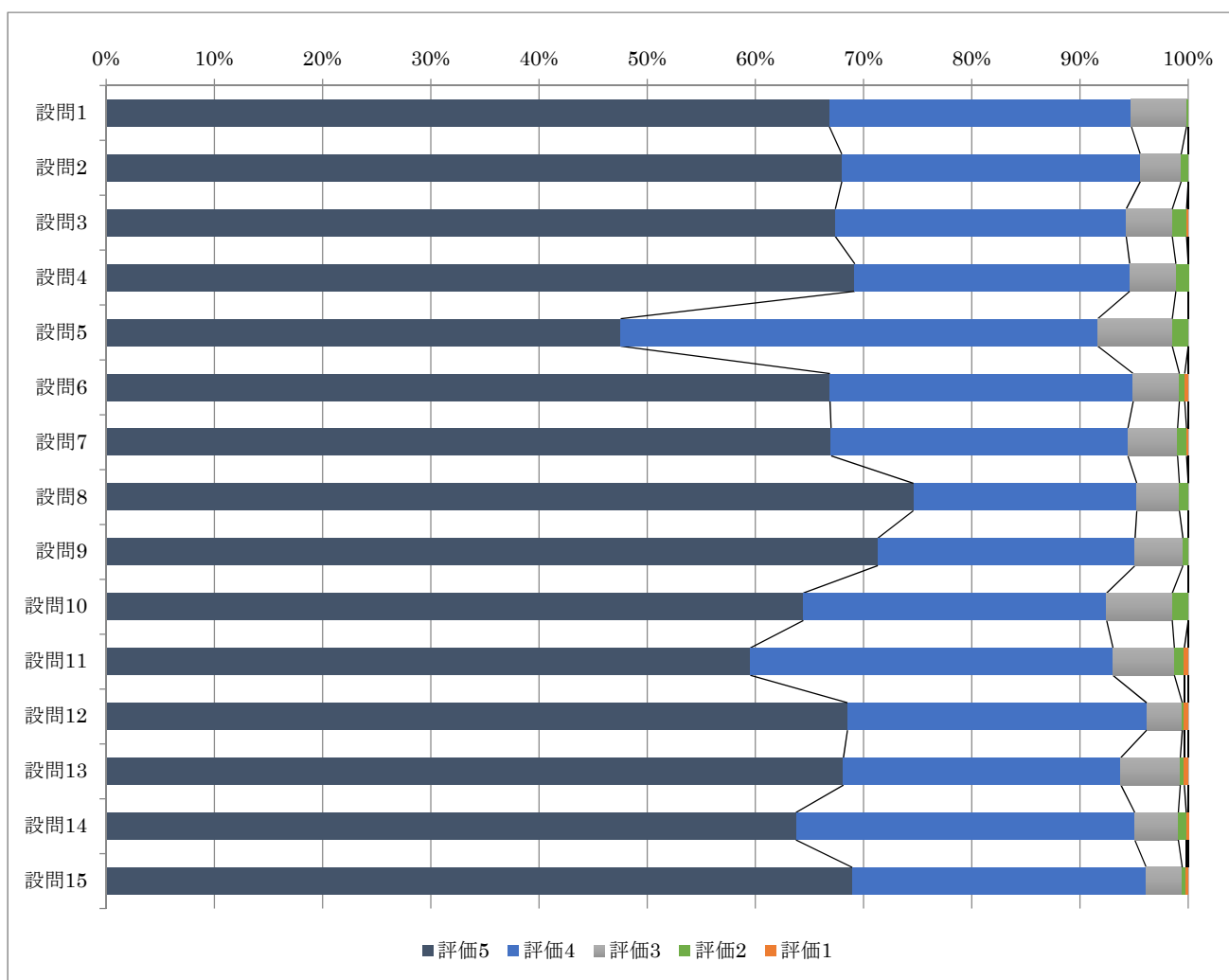


図 3.6.4. 医学部保健学科 (演習・実験・実習科目)

### 3.7.歯学部

#### 3.7.1.講義科目【94科目】

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.7.1. 歯学部（講義科目）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.40	2062	1183	382	32	48	3707
		55.6%	31.9%	10.3%	0.9%	1.3%	
設問2	4.36	2024	1162	402	70	49	3707
		54.6%	31.3%	10.8%	1.9%	1.3%	
設問3	4.28	1916	1137	481	109	61	3704
		51.7%	30.7%	13.0%	2.9%	1.6%	
設問4	4.24	1889	1072	543	111	84	3699
		51.1%	29.0%	14.7%	3.0%	2.3%	
設問5	4.14	1671	1150	695	129	63	3708
		45.1%	31.0%	18.7%	3.5%	1.7%	
設問6	4.13	1734	1117	589	147	122	3709
		46.8%	30.1%	15.9%	4.0%	3.3%	
設問7	4.19	1773	1126	547	116	104	3666
		48.4%	30.7%	14.9%	3.2%	2.8%	

##### (3) グラフ

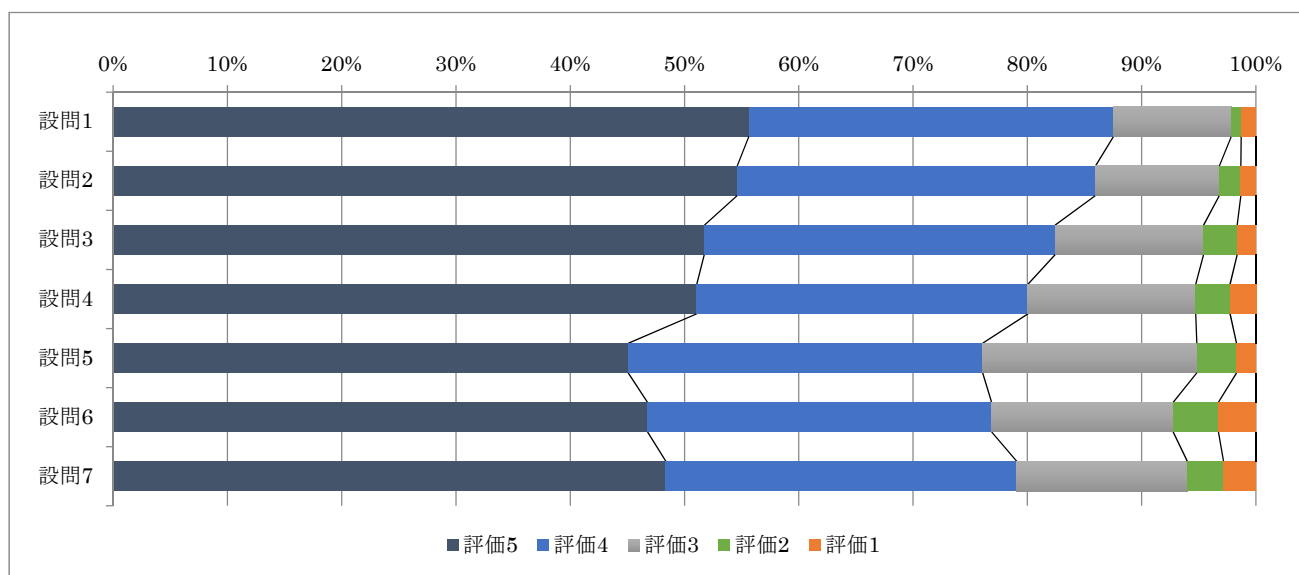


図 3.7.1. 歯学部（講義科目）

### 3.7.2.演習・実験・実習科目【63科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：シラバスや実習書は分かり易く、役に立った。

設問 9：実験・実習材料は十分に用意されていた。

設問 10：実験・実習器材はよく整備されていた。

設問 11：インストラクターの指導は適切であった。

設問 12：実験・実習は創意・工夫の意欲向上に役立った。

設問 13：実験・実習は遅刻・欠席も少なく、真面目に取り組むことができた。

設問 14：この実験・実習で学んだ原理や方法は将来に役立つと思った。

設問 15：毎回、その日のステップの意義が明示されていた。

設問 16：内容に見合うだけの回数・時間がとってあった。

設問 17：実験・実習のレベルは適切であった。

## (2) 集計表

表 3.7.2. 歯学部 (演習・実験・実習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえば思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.55	1699	704	164	23	18	2608
		65.1%	27.0%	6.3%	0.9%	0.7%	100.0%
設問2	4.56	1701	708	146	31	13	2599
		65.4%	27.2%	5.6%	1.2%	0.5%	100.0%
設問3	4.50	1642	713	192	36	26	2609
		62.9%	27.3%	7.4%	1.4%	1.0%	100.0%
設問4	4.48	1653	658	216	46	28	2601
		63.6%	25.3%	8.3%	1.8%	1.1%	100.0%
設問5	4.33	1375	797	349	60	16	2597
		52.9%	30.7%	13.4%	2.3%	0.6%	100.0%
設問6	4.36	1454	774	283	59	37	2607
		55.8%	29.7%	10.9%	2.3%	1.4%	100.0%
設問7	4.41	1511	741	267	54	27	2600
		58.1%	28.5%	10.3%	2.1%	1.0%	100.0%
設問8	4.38	1489	725	295	62	26	2597
		57.3%	27.9%	11.4%	2.4%	1.0%	100.0%
設問9	4.50	1662	664	198	41	30	2595
		64.0%	25.6%	7.6%	1.6%	1.2%	100.0%
設問10	4.47	1611	678	213	50	32	2584
		62.3%	26.2%	8.2%	1.9%	1.2%	100.0%
設問11	4.51	1503	600	157	37	28	2325
		64.6%	25.8%	6.8%	1.6%	1.2%	100.0%
設問12	4.43	1372	663	236	35	21	2327
		59.0%	28.5%	10.1%	1.5%	0.9%	100.0%
設問13	4.59	1622	509	155	28	12	2326
		69.7%	21.9%	6.7%	1.2%	0.5%	100.0%
設問14	4.50	1485	596	200	28	18	2327
		63.8%	25.6%	8.6%	1.2%	0.8%	100.0%
設問15	4.48	1445	620	212	32	17	2326
		62.1%	26.7%	9.1%	1.4%	0.7%	100.0%
設問16	4.37	1364	601	236	87	33	2321
		58.8%	25.9%	10.2%	3.7%	1.4%	100.0%
設問17	4.44	1378	597	229	50	16	2270
		60.7%	26.3%	10.1%	2.2%	0.7%	100.0%

(3) グラフ

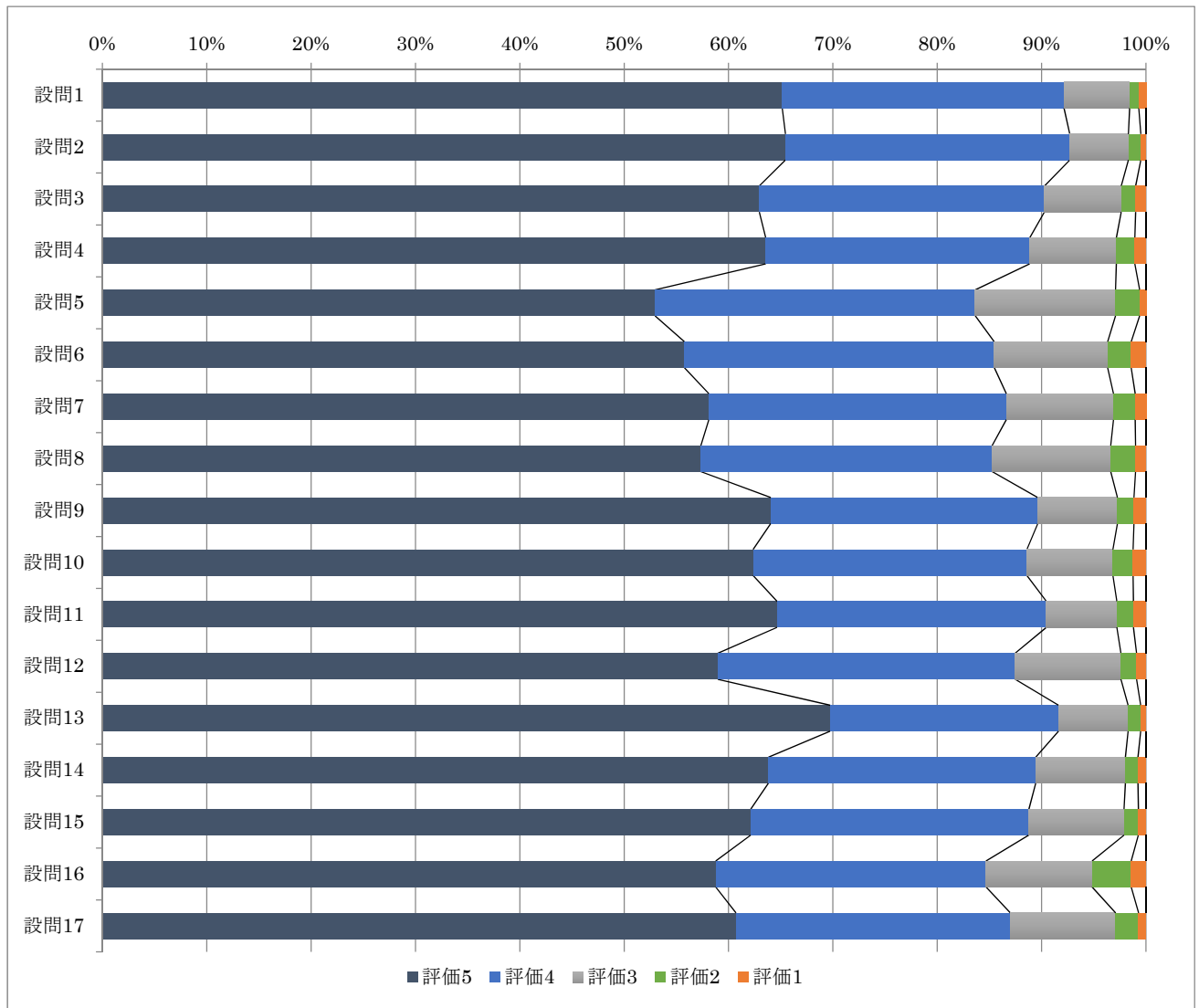


図 3.7.2. 歯学部（演習・実験・実習科目）

### 3.8.薬学部

#### 3.8.1.共通7項目【33科目】

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.8.1. 薬学部（共通7項目）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.44	1159 54.0%	795 37.1%	176 8.2%	10 0.5%	5 0.2%	2145 100.0%
設問2	4.41	1178 54.9%	722 33.7%	199 9.3%	37 1.7%	9 0.4%	2145 100.0%
設問3	4.30	1082 50.5%	714 33.3%	271 12.7%	55 2.6%	20 0.9%	2142 100.0%
設問4	4.07	851 39.7%	729 34.0%	445 20.8%	93 4.3%	25 1.2%	2143 100.0%
設問5	3.87	565 26.4%	868 40.5%	599 27.9%	93 4.3%	19 0.9%	2144 100.0%
設問6	4.03	743 34.7%	866 40.4%	415 19.4%	89 4.2%	30 1.4%	2143 100.0%
設問7	4.18	902 42.5%	812 38.2%	317 14.9%	71 3.3%	22 1.0%	2124 100.0%

##### (3) グラフ

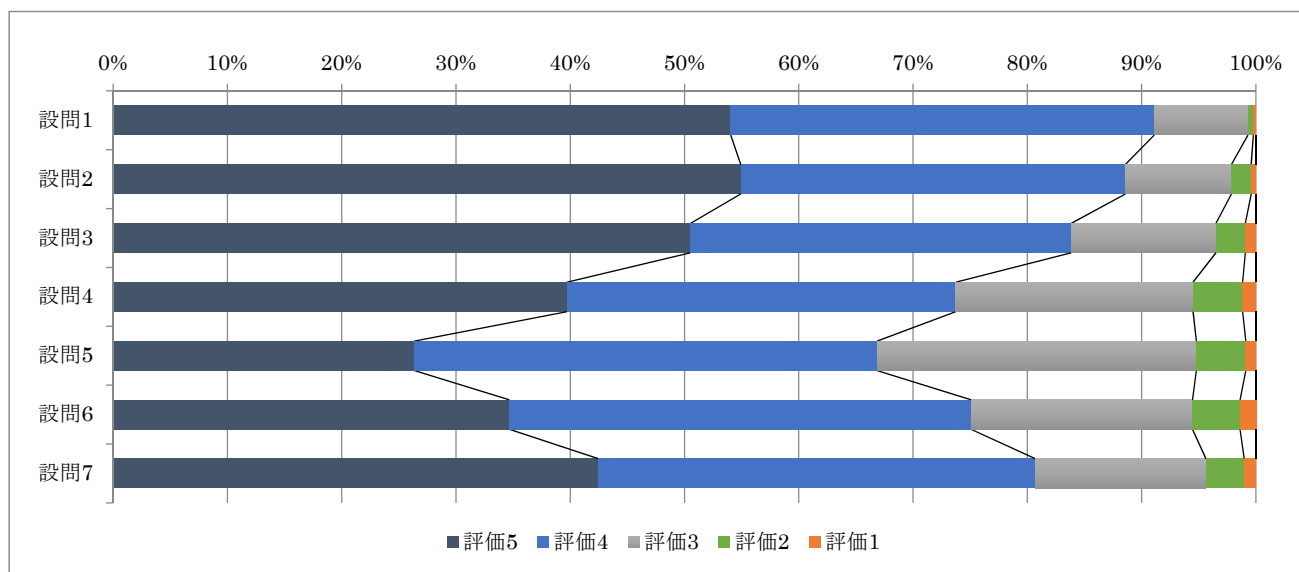


図 3.8.1. 薬学部（共通7項目）



### 3.8.2.講義科目【71科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：講義の進度は適切であった。

設問9：講義の分量は適切であった。

設問10：どこが重要なポイントであるか良くわかった。

#### (2) 集計表

表 3.8.2. 薬学部（講義科目）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.30	2195	1729	567	62	42	4595
		47.8%	37.6%	12.3%	1.3%	0.9%	100.0%
設問2	4.26	2175	1667	577	127	47	4593
		47.4%	36.3%	12.6%	2.8%	1.0%	100.0%
設問3	4.11	1939	1651	696	190	114	4590
		42.2%	36.0%	15.2%	4.1%	2.5%	100.0%
設問4	3.93	1586	1615	1003	287	103	4594
		34.5%	35.2%	21.8%	6.2%	2.2%	100.0%
設問5	3.73	1069	1709	1418	314	81	4591
		23.3%	37.2%	30.9%	6.8%	1.8%	100.0%
設問6	3.84	1380	1689	1088	302	136	4595
		30.0%	36.8%	23.7%	6.6%	3.0%	100.0%
設問7	3.95	1594	1669	940	270	120	4593
		34.7%	36.3%	20.5%	5.9%	2.6%	100.0%
設問8	4.09	1875	1622	791	217	80	4585
		40.9%	35.4%	17.3%	4.7%	1.7%	100.0%
設問9	4.01	1759	1593	853	273	103	4581
		38.4%	34.8%	18.6%	6.0%	2.2%	100.0%
設問10	3.95	1653	1598	893	291	137	4572
		36.2%	35.0%	19.5%	6.4%	3.0%	100.0%

(3) グラフ

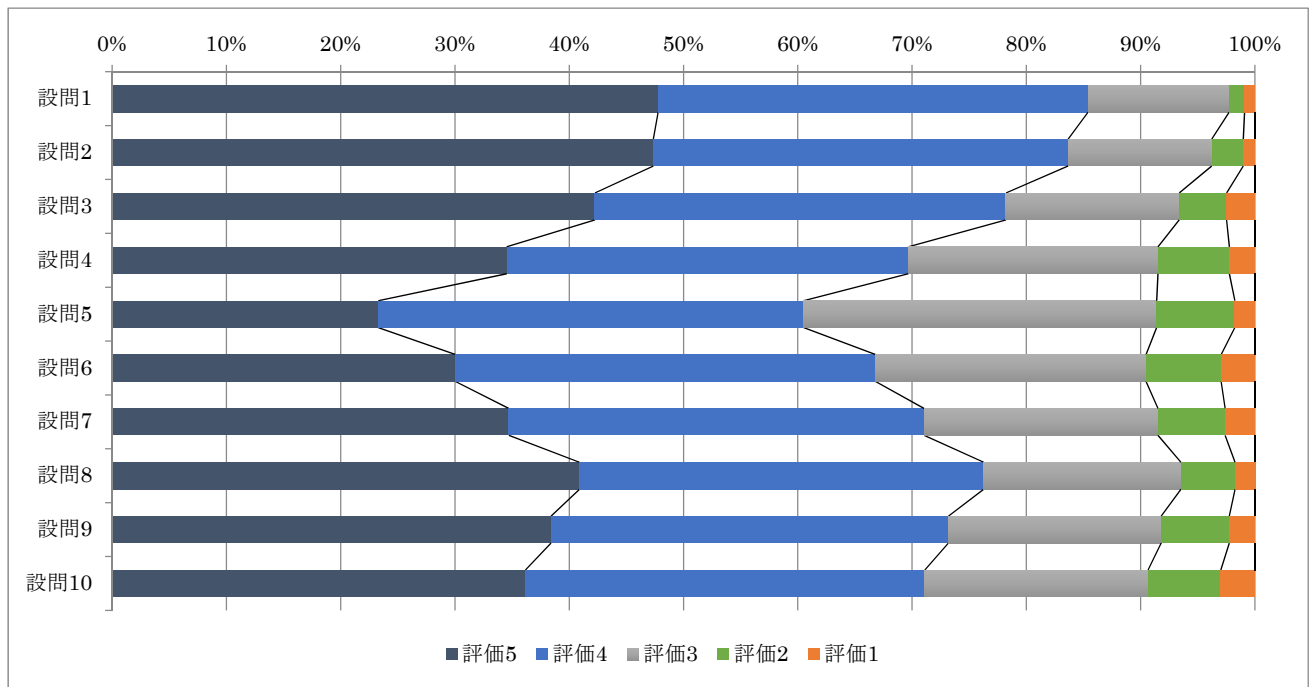


図 3.8.2. 薬学部 (講義科目)

### 3.8.3.演習・実験・実習科目【2科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：進度は適切であった。

設問9：分量は適切であった。

設問10：どこが重要なポイントであるか良くわかった。

設問11：わからないときはいつでも質問できる雰囲気があった。

設問12：内容を理解できた。

(設問11, 12は、平成24年度に実施した1科目のみの回答)

#### (2) 集計表

表 3.8.3. 薬学部 (演習・実験・実習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない							
	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.24	61	39	17	3	3	123
		49.6%	31.7%	13.8%	2.4%	2.4%	100.0%
設問2	4.26	63	43	9	5	4	124
		50.8%	34.7%	7.3%	4.0%	3.2%	100.0%
設問3	4.13	50	53	12	5	4	124
		40.3%	42.7%	9.7%	4.0%	3.2%	100.0%
設問4	4.32	69	36	11	6	2	124
		55.6%	29.0%	8.9%	4.8%	1.6%	100.0%
設問5	3.78	30	52	32	5	5	124
		24.2%	41.9%	25.8%	4.0%	4.0%	100.0%
設問6	3.88	39	52	18	9	6	124
		31.5%	41.9%	14.5%	7.3%	4.8%	100.0%
設問7	3.94	41	55	16	3	9	124
		33.1%	44.4%	12.9%	2.4%	7.3%	100.0%
設問8	3.95	44	45	25	5	5	124
		35.5%	36.3%	20.2%	4.0%	4.0%	100.0%
設問9	3.64	37	36	31	9	11	124
		29.8%	29.0%	25.0%	7.3%	8.9%	100.0%
設問10	3.90	34	57	24	4	5	124
		27.4%	46.0%	19.4%	3.2%	4.0%	100.0%
設問11	4.59	12	3	2	0	0	17
		70.6%	17.6%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
設問12	4.47	10	5	2	0	0	17
		58.8%	29.4%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%

(3) グラフ

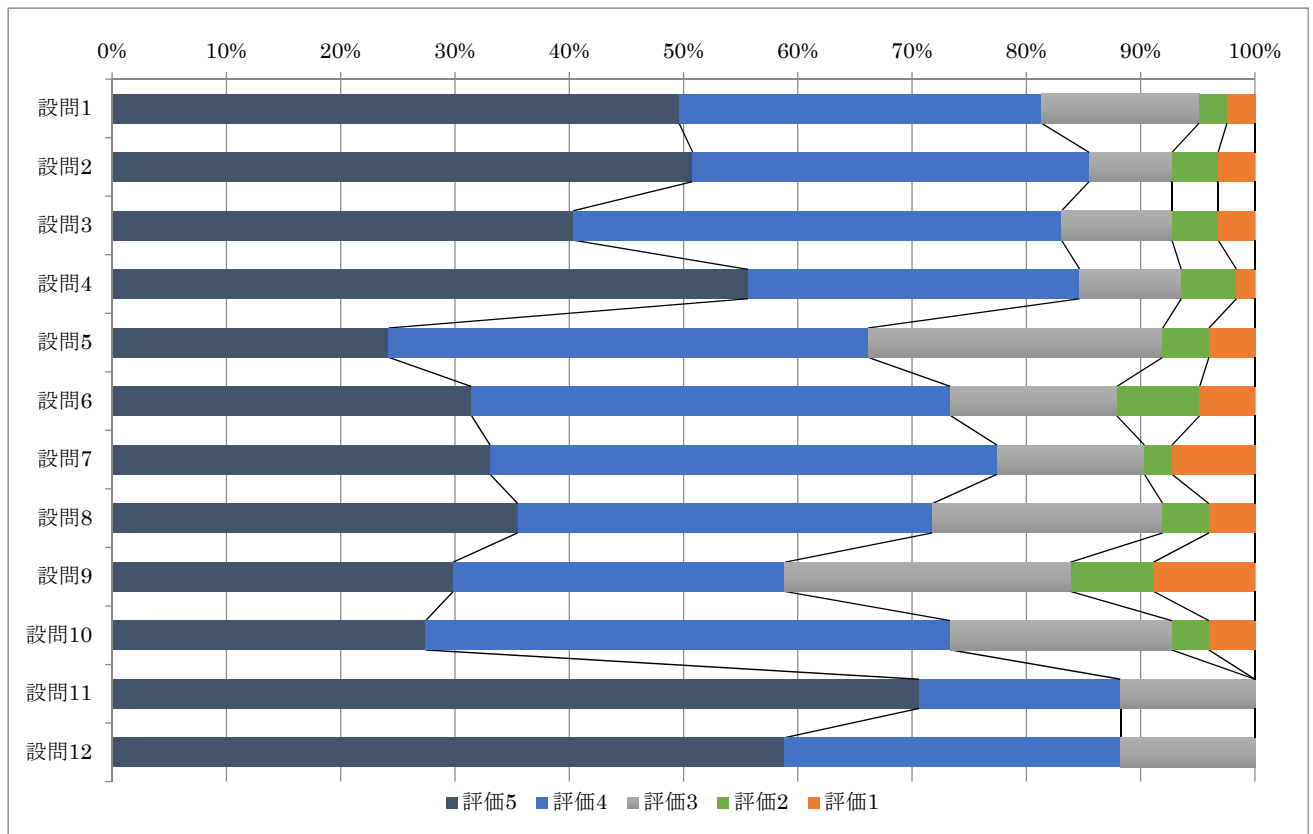


図 3.8.3. 薬学部（演習・実験・実習科目）

### 3.9.工学部

#### 3.9.1.共通7項目【61科目】

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.9.1. 工学部（共通7項目）

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.13	1160 37.5%	1325 42.8%	514 16.6%	54 1.7%	44 1.4%	3097 100.0%
設問2	4.11	1196 38.6%	1252 40.4%	500 16.1%	97 3.1%	51 1.6%	3096 100.0%
設問3	3.99	1124 36.3%	1138 36.8%	582 18.8%	166 5.4%	85 2.7%	3095 100.0%
設問4	3.92	1057 34.1%	1077 34.8%	717 23.1%	160 5.2%	87 2.8%	3098 100.0%
設問5	3.78	820 26.5%	1108 35.8%	916 29.6%	180 5.8%	72 2.3%	3096 100.0%
設問6	3.76	890 28.7%	1061 34.2%	773 25.0%	248 8.0%	126 4.1%	3098 100.0%
設問7	3.87	1009 32.7%	1102 35.8%	663 21.5%	186 6.0%	122 4.0%	3082 100.0%

##### (3) グラフ

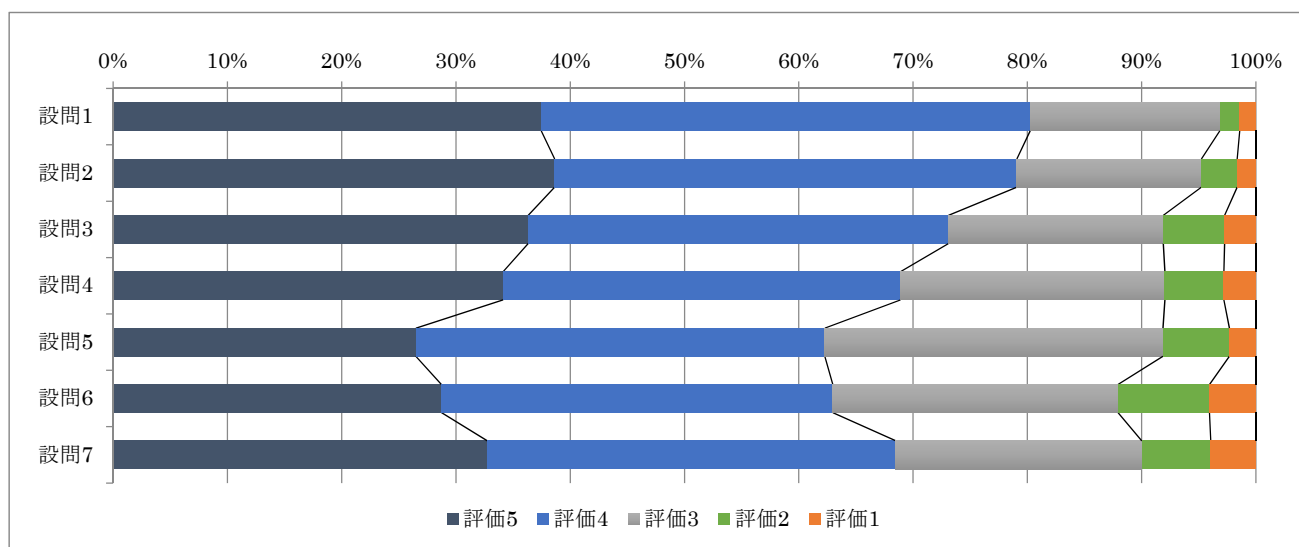


図 3.9.1. 工学部（共通7項目）

### 3.9.2.講義科目【548科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：授業の進度は適切であった。

設問 9：授業の分量は適切であった。

設問 10：授業内容は構造化され体系立てられていた。

設問 11：毎回授業の目標がはっきり明示されていた。

設問 12：進んで出席したくなる授業であった。

設問 13：自分はこの授業に真面目に出席していた。

設問 14：自分はこの授業の予習・復習を行った。

設問 15：自分で問題意識を持ち、考えようとした。

設問 16：授業担当者の授業に対する熱意を感じた。

## (2) 集計表

表 3.9.2. 工学部 (講義科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.13	9703	11271	4218	460	377	26029
		37.3%	43.3%	16.2%	1.8%	1.4%	100.0%
設問2	4.10	9776	10783	4266	753	461	26039
		37.5%	41.4%	16.4%	2.9%	1.8%	100.0%
設問3	3.97	9393	9637	4782	1340	871	26023
		36.1%	37.0%	18.4%	5.1%	3.3%	100.0%
設問4	3.87	8249	9342	6108	1519	799	26017
		31.7%	35.9%	23.5%	5.8%	3.1%	100.0%
設問5	3.72	6261	9356	8050	1614	717	25998
		24.1%	36.0%	31.0%	6.2%	2.8%	100.0%
設問6	3.71	6775	9131	6896	2085	1122	26009
		26.0%	35.1%	26.5%	8.0%	4.3%	100.0%
設問7	3.80	7514	9592	6115	1758	1032	26011
		28.9%	36.9%	23.5%	6.8%	4.0%	100.0%
設問8	3.98	8880	10212	5038	1208	635	25973
		34.2%	39.3%	19.4%	4.7%	2.4%	100.0%
設問9	3.94	8648	9891	5422	1353	659	25973
		33.3%	38.1%	20.9%	5.2%	2.5%	100.0%
設問10	3.96	8581	9932	5856	968	603	25940
		33.1%	38.3%	22.6%	3.7%	2.3%	100.0%
設問11	3.96	8553	9823	5172	1197	625	25370
		33.7%	38.7%	20.4%	4.7%	2.5%	100.0%
設問12	3.70	6693	8673	6889	1891	1225	25371
		26.4%	34.2%	27.2%	7.5%	4.8%	100.0%
設問13	4.22	12006	8185	4108	746	301	25346
		47.4%	32.3%	16.2%	2.9%	1.2%	100.0%
設問14	3.42	5006	7404	7860	3360	1714	25344
		19.8%	29.2%	31.0%	13.3%	6.8%	100.0%
設問15	3.73	6221	9366	7130	1882	725	25324
		24.6%	37.0%	28.2%	7.4%	2.9%	100.0%
設問16	4.01	9069	9262	5125	852	663	24971
		36.3%	37.1%	20.5%	3.4%	2.7%	100.0%

(3) グラフ

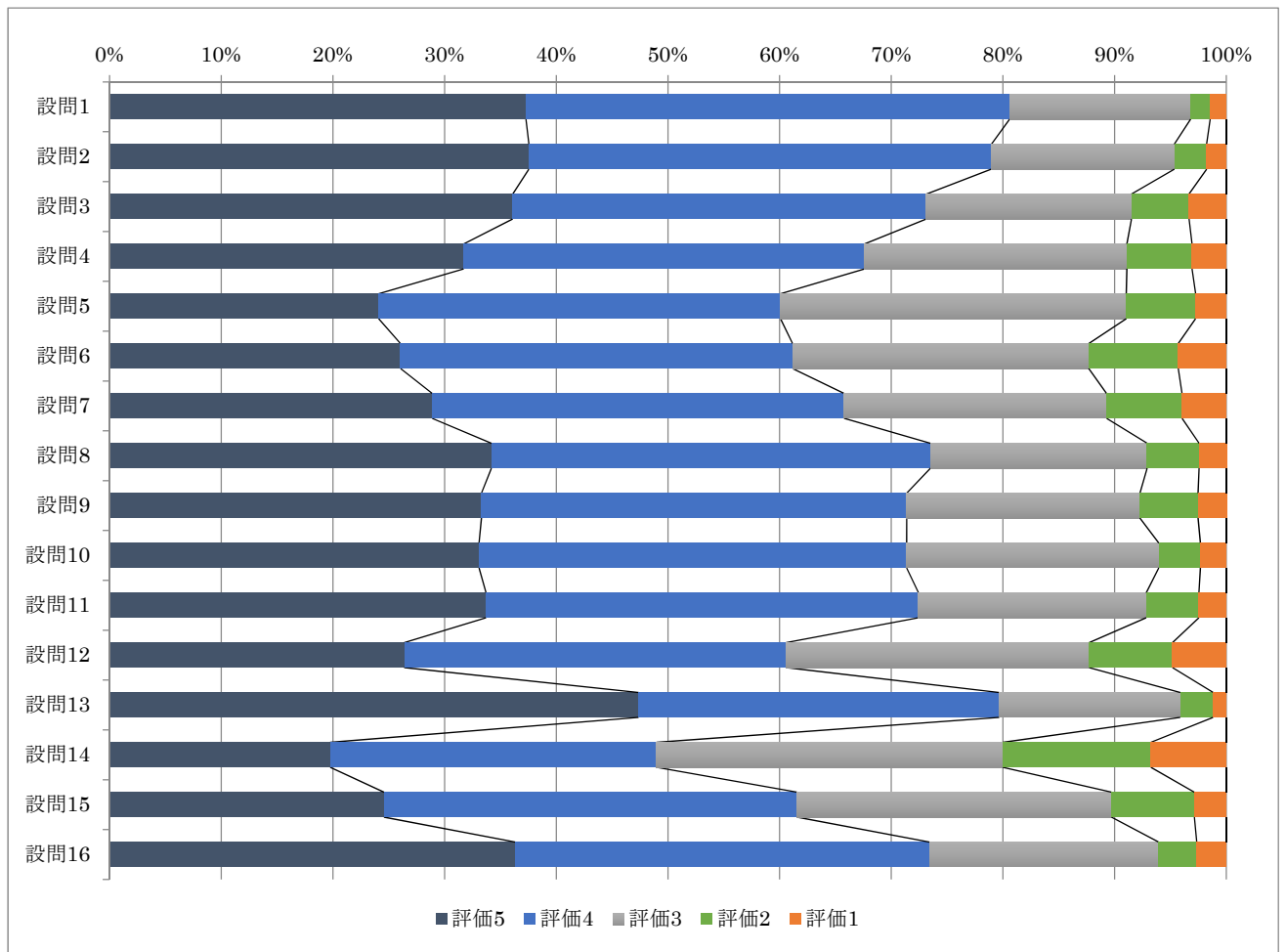


図 3.9.2. 工学部 (講義科目)



### 3.9.3.演習科目【81科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：この演習に積極的に参加した。

設問 9：この演習の予習を十分に行った。

設問 10：この演習の復習を十分に行った。

設問 11：シラバスやテキストは、演習の目標や内容および評価方法を適切に示していた。

設問 12：演習の内容は自分にとって興味深かった。

設問 13：演習の範囲（量）は、自分にとって適当であった。

設問 14：演習と他の授業との関連をよく理解できた。

設問 15：演習の内容は役立つものであった。

設問 16：担当者の説明はわかりやすかった。

設問 17：演習の内容は、周到に準備されていた。

設問 18：テキストなどの資料は、演習に対する理解を深めるのに役立った。

## (2) 集計表

表 3.9.3. 工学部 (演習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.17	1251 38.3%	1447 44.3%	477 14.6%	52 1.6%	36 1.1%	3263 100.0%
設問2	4.14	1290 39.5%	1327 40.6%	506 15.5%	104 3.2%	39 1.2%	3266 100.0%
設問3	4.00	1179 36.1%	1224 37.5%	629 19.3%	155 4.7%	80 2.4%	3267 100.0%
設問4	4.00	1183 36.3%	1208 37.0%	645 19.8%	155 4.8%	72 2.2%	3263 100.0%
設問5	3.83	862 26.4%	1272 39.0%	895 27.4%	175 5.4%	61 1.9%	3265 100.0%
設問6	3.82	959 29.4%	1185 36.3%	808 24.8%	208 6.4%	104 3.2%	3264 100.0%
設問7	3.87	998 30.6%	1245 38.1%	727 22.3%	196 6.0%	100 3.1%	3266 100.0%
設問8	4.15	1367 42.0%	1185 36.4%	565 17.4%	106 3.3%	32 1.0%	3255 100.0%
設問9	3.62	805 24.7%	1026 31.5%	948 29.1%	337 10.3%	144 4.4%	3260 100.0%
設問10	3.67	781 24.0%	1152 35.5%	903 27.8%	286 8.8%	126 3.9%	3248 100.0%
設問11	4.01	1017 31.7%	1380 43.0%	678 21.1%	97 3.0%	41 1.3%	3213 100.0%
設問12	3.90	988 30.8%	1230 38.3%	742 23.1%	168 5.2%	82 2.6%	3210 100.0%
設問13	3.79	917 28.6%	1166 36.3%	773 24.1%	244 7.6%	108 3.4%	3208 100.0%
設問14	3.88	965 30.1%	1234 38.5%	755 23.5%	179 5.6%	75 2.3%	3208 100.0%
設問15	4.03	1143 35.6%	1263 39.3%	631 19.7%	118 3.7%	55 1.7%	3210 100.0%
設問16	3.89	1027 32.0%	1207 37.6%	679 21.2%	190 5.9%	105 3.3%	3208 100.0%
設問17	4.03	1135 35.5%	1231 38.5%	670 20.9%	118 3.7%	47 1.5%	3201 100.0%
設問18	3.96	1061 33.5%	1207 38.1%	686 21.7%	140 4.4%	70 2.2%	3164 100.0%

(3) グラフ

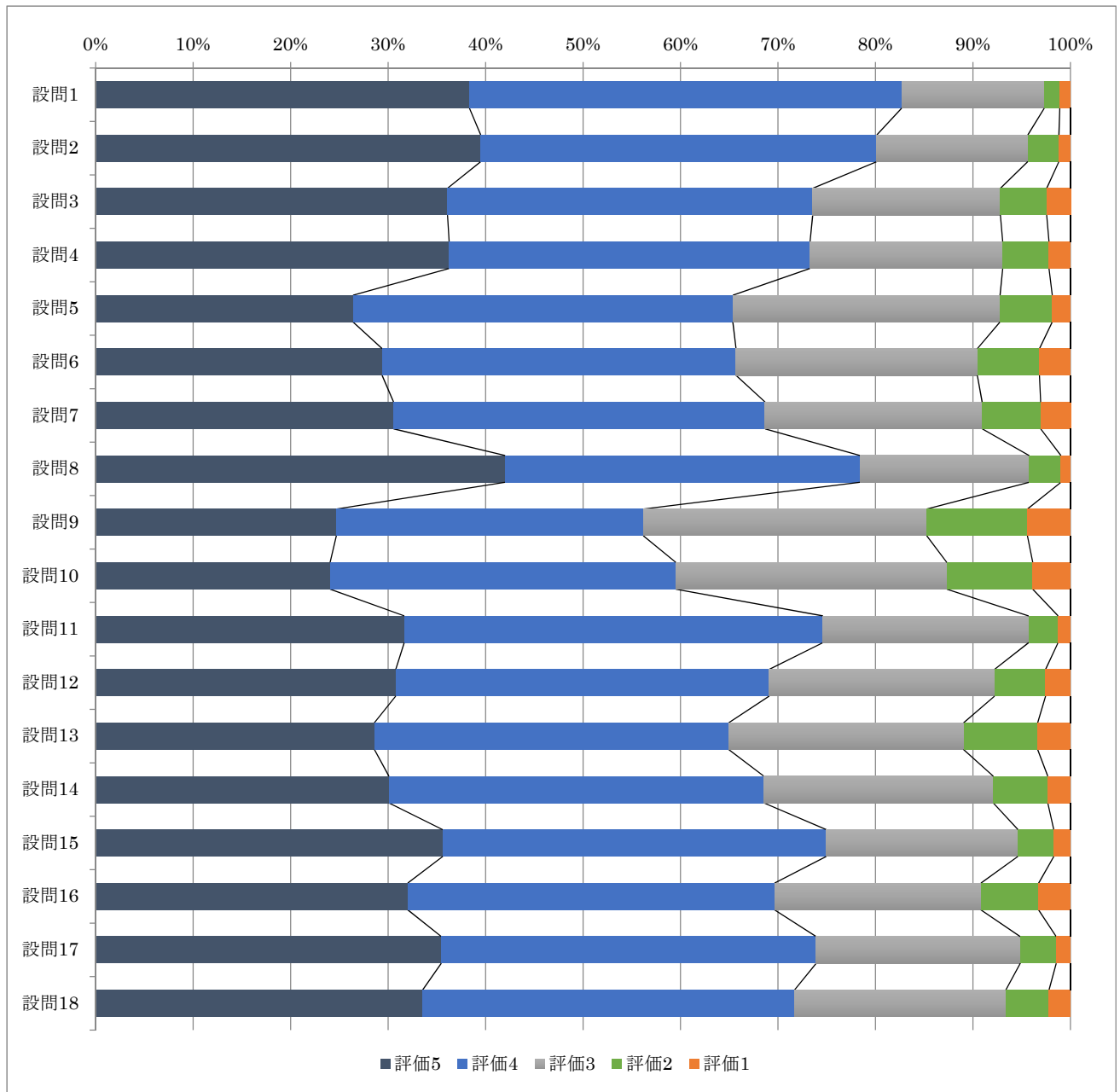


図 3.9.3. 工学部 (演習科目)

### 3.9.4.実験・実習科目【60科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：この実験に積極的に参加した。

設問 9：この実験の予習を十分に行った。

設問 10：この実験の結果について十分に考察を行った。

設問 11：シラバスやテキストは、実験の目標や内容および評価方法を適切に示していた。

設問 12：実験の内容は自分にとって興味深かった。

設問 13：実験の範囲（量）は、自分にとって適当であった。

設問 14：実験と他の授業との関連をよく理解できた。

設問 15：実験の内容は役立つものであった。（実験方法の修得，器具の使用方法）

設問 16：担当者の説明はわかりやすかった。

設問 17：実験の内容は、周到に準備されていた。

設問 18：テキストなどの資料は、実験に対する理解を深めるのに役立っていた。

## (2) 集計表

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.17	1251	1447	477	52	36	3263
		38.3%	44.3%	14.6%	1.6%	1.1%	100.0%
設問2	4.14	1290	1327	506	104	39	3266
		39.5%	40.6%	15.5%	3.2%	1.2%	100.0%
設問3	4.00	1179	1224	629	155	80	3267
		36.1%	37.5%	19.3%	4.7%	2.4%	100.0%
設問4	4.00	1183	1208	645	155	72	3263
		36.3%	37.0%	19.8%	4.8%	2.2%	100.0%
設問5	3.83	862	1272	895	175	61	3265
		26.4%	39.0%	27.4%	5.4%	1.9%	100.0%
設問6	3.82	959	1185	808	208	104	3264
		29.4%	36.3%	24.8%	6.4%	3.2%	100.0%
設問7	3.87	998	1245	727	196	100	3266
		30.6%	38.1%	22.3%	6.0%	3.1%	100.0%
設問8	4.15	1367	1185	565	106	32	3255
		42.0%	36.4%	17.4%	3.3%	1.0%	100.0%
設問9	3.62	805	1026	948	337	144	3260
		24.7%	31.5%	29.1%	10.3%	4.4%	100.0%
設問10	3.67	781	1152	903	286	126	3248
		24.0%	35.5%	27.8%	8.8%	3.9%	100.0%
設問11	4.01	1017	1380	678	97	41	3213
		31.7%	43.0%	21.1%	3.0%	1.3%	100.0%
設問12	3.90	988	1230	742	168	82	3210
		30.8%	38.3%	23.1%	5.2%	2.6%	100.0%
設問13	3.79	917	1166	773	244	108	3208
		28.6%	36.3%	24.1%	7.6%	3.4%	100.0%
設問14	3.88	965	1234	755	179	75	3208
		30.1%	38.5%	23.5%	5.6%	2.3%	100.0%
設問15	4.03	1143	1263	631	118	55	3210
		35.6%	39.3%	19.7%	3.7%	1.7%	100.0%
設問16	3.89	1027	1207	679	190	105	3208
		32.0%	37.6%	21.2%	5.9%	3.3%	100.0%
設問17	4.03	1135	1231	670	118	47	3201
		35.5%	38.5%	20.9%	3.7%	1.5%	100.0%
設問18	3.96	1061	1207	686	140	70	3164
		33.5%	38.1%	21.7%	4.4%	2.2%	100.0%

表 3.9.4. 工学部 (実験・実習科目)

(3) グラフ

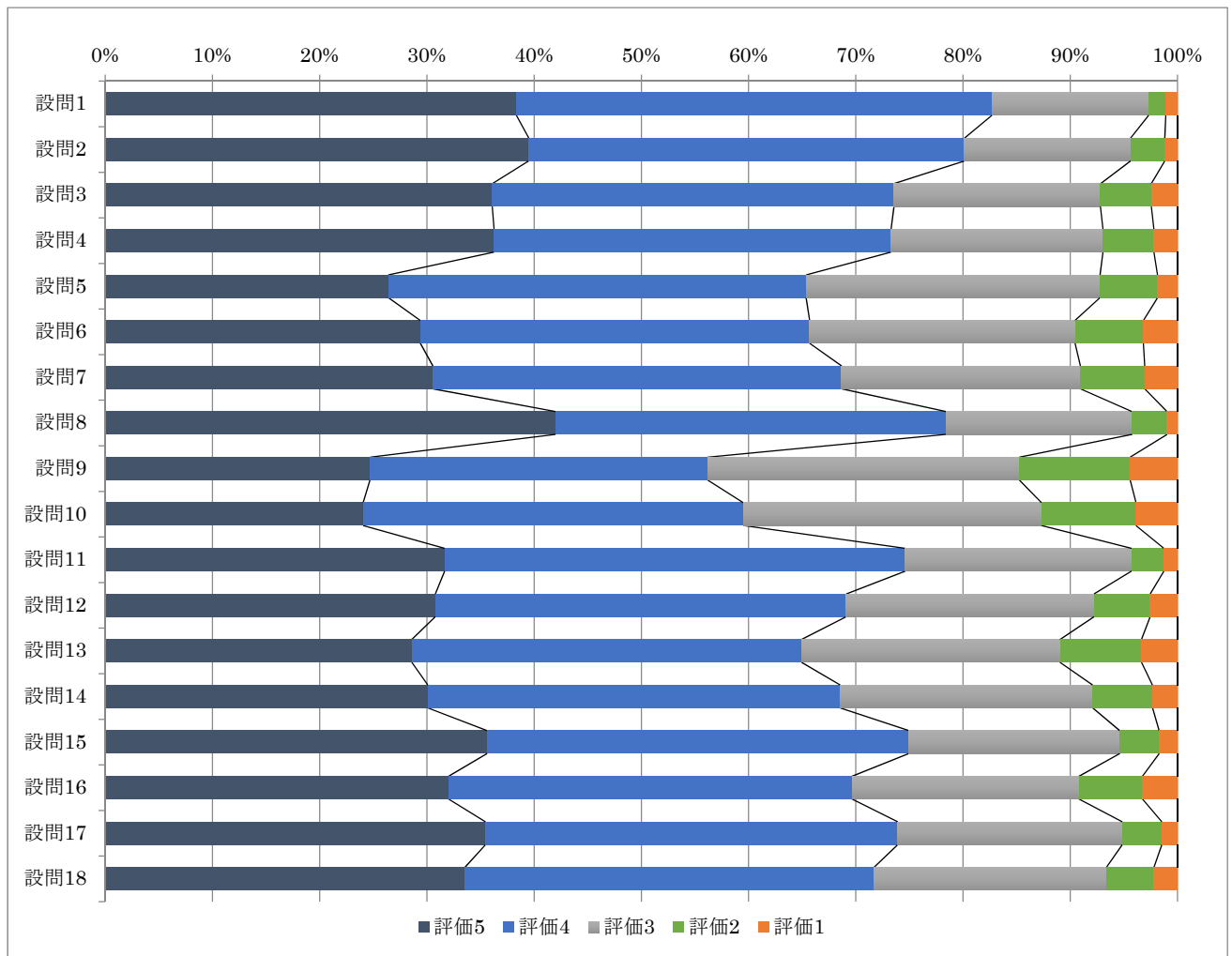


図 3.9.4. 工学部 (実験・実習科目)

### 3.9.5.卒業研究【4科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：研究目的を理解できた。

設問9：計画を立てて研究を進めた。

設問10：研究を主体的に進めることができた。

設問11：研究活動は自分にとって有意義であった。

設問12：プレゼンテーション能力を身につけることができた。

#### (2) 集計表

表 3.9.5. 工学部（卒業研究）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.41	94	75	15	0	1	185
		50.8%	40.5%	8.1%	0.0%	0.5%	100.0%
設問2	4.29	88	69	24	2	2	185
		47.6%	37.3%	13.0%	1.1%	1.1%	100.0%
設問3	4.42	108	56	15	3	3	185
		58.4%	30.3%	8.1%	1.6%	1.6%	100.0%
設問4	4.44	105	61	16	2	1	185
		56.8%	33.0%	8.6%	1.1%	0.5%	100.0%
設問5	4.08	75	64	36	6	4	185
		40.5%	34.6%	19.5%	3.2%	2.2%	100.0%
設問6	4.28	98	54	22	9	2	185
		53.0%	29.2%	11.9%	4.9%	1.1%	100.0%
設問7	4.26	98	50	26	9	2	185
		53.0%	27.0%	14.1%	4.9%	1.1%	100.0%
設問8	4.35	94	66	20	5	0	185
		50.8%	35.7%	10.8%	2.7%	0.0%	100.0%
設問9	4.11	84	55	30	14	2	185
		45.4%	29.7%	16.2%	7.6%	1.1%	100.0%
設問10	4.14	82	64	24	13	2	185
		44.3%	34.6%	13.0%	7.0%	1.1%	100.0%
設問11	4.42	103	58	15	3	2	181
		56.9%	32.0%	8.3%	1.7%	1.1%	100.0%
設問12	4.18	78	69	25	6	3	181
		43.1%	38.1%	13.8%	3.3%	1.7%	100.0%

(3) グラフ

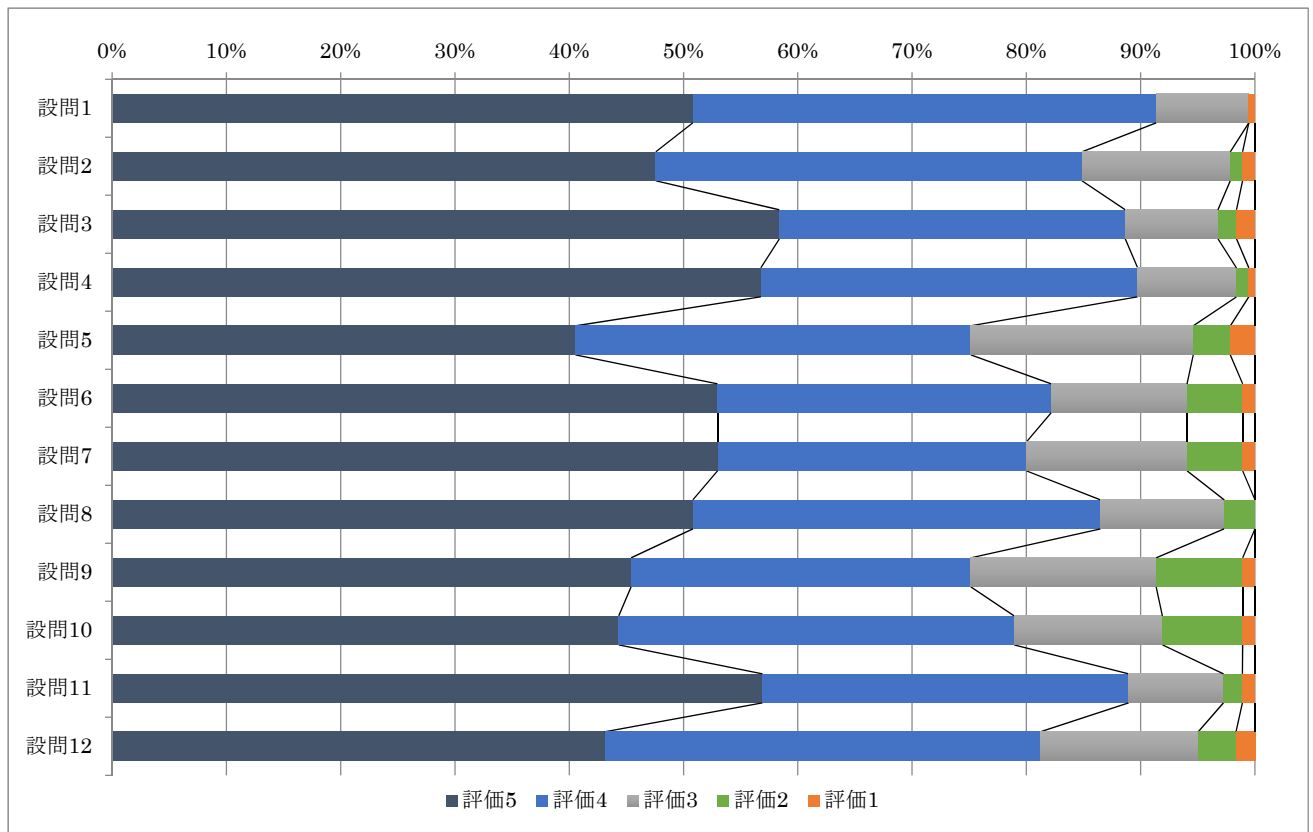


図 3.9.5. 工学部 (卒業研究)



### 3.10.環境科学部【67科目】

#### 3.10.1.共通7項目

##### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.10.1. 環境科学部（共通7項目）

評価5: と思う、評価4: どちらかといえば思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.33	1736 45.8%	1638 43.2%	367 9.7%	37 1.0%	14 0.4%	3792 100.0%
設問2	4.33	1762 46.4%	1610 42.4%	370 9.8%	34 0.9%	18 0.5%	3794 100.0%
設問3	4.19	1633 43.1%	1458 38.5%	527 13.9%	136 3.6%	36 0.9%	3790 100.0%
設問4	4.10	1528 40.3%	1355 35.7%	712 18.8%	149 3.9%	47 1.2%	3791 100.0%
設問5	3.81	938 24.8%	1531 40.4%	1036 27.4%	223 5.9%	59 1.6%	3787 100.0%
設問6	3.94	1265 33.4%	1472 38.8%	700 18.5%	276 7.3%	78 2.1%	3791 100.0%
設問7	4.07	1388 36.9%	1542 40.9%	596 15.8%	184 4.9%	56 1.5%	3766 100.0%

##### (3) グラフ

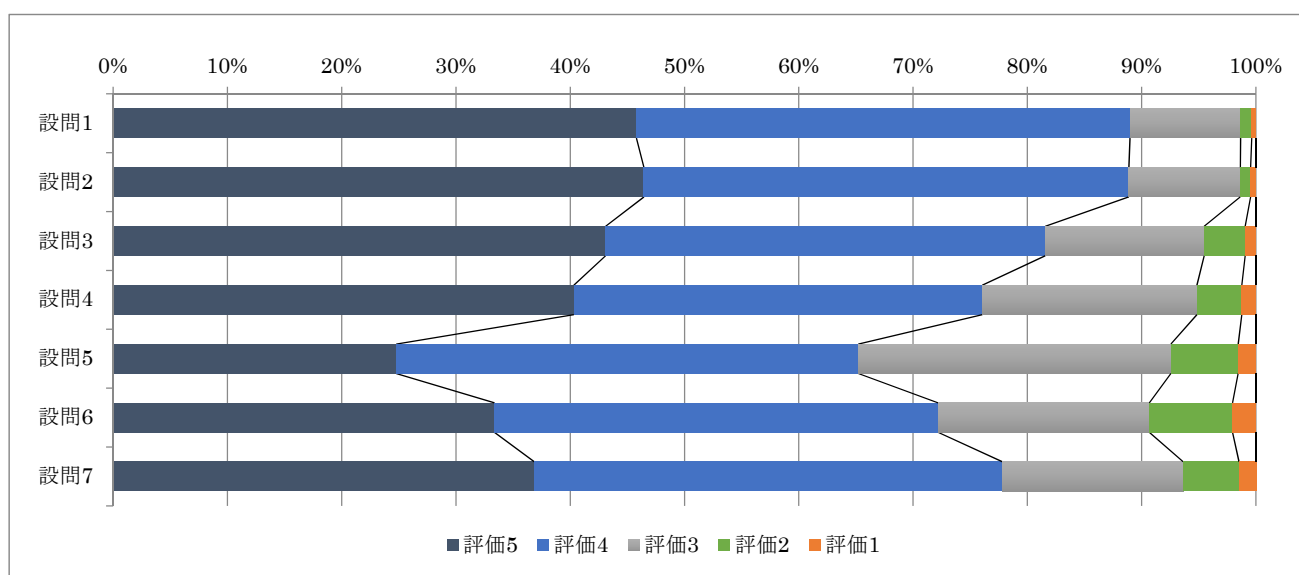


図 3.10.1 環境科学部（共通7項目）

### 3.10.2.講義科目【105科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：教材・教具（教科書、黒板、OHP など）の使われ方は効果的だった。

設問 9：授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。

設問 10：抽象的な概念や理論があってもわかりやすかった。

設問 11：授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業）を促した。

設問 12：授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。

設問 13：授業担当者の授業に対する熱意を感じた。

設問 14：新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。

設問 15：自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。

設問 16：この授業の受講人数は適切であった。

設問 17：授業内容の分量は適切であった。

設問 18：全体として見て、授業内容のレベルは適切であった。

設問 19：全体として見て、授業内容を理解できた。

（設問 8～19 は、平成 23 年度に実施した 24 科目分のみの回答）

## (2) 集計表

表 3.10.2. 環境科学部 (講義科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.39	2563 49.9%	2095 40.8%	426 8.3%	42 0.8%	9 0.2%	5135 100.0%
設問2	4.39	2618 51.0%	2000 39.0%	428 8.3%	67 1.3%	18 0.4%	5131 100.0%
設問3	4.29	2502 48.8%	1839 35.9%	591 11.5%	142 2.8%	48 0.9%	5122 100.0%
設問4	4.20	2399 46.8%	1667 32.5%	820 16.0%	190 3.7%	54 1.1%	5130 100.0%
設問5	3.90	1491 29.1%	2011 39.2%	1320 25.8%	241 4.7%	61 1.2%	5124 100.0%
設問6	4.00	1816 35.4%	1951 38.0%	1024 19.9%	236 4.6%	106 2.1%	5133 100.0%
設問7	4.15	2150 42.3%	1883 37.0%	789 15.5%	177 3.5%	84 1.7%	5083 100.0%
設問8	4.14	560 44.3%	428 33.9%	192 15.2%	61 4.8%	22 1.7%	1263 100.0%
設問9	4.12	544 43.1%	435 34.4%	198 15.7%	63 5.0%	23 1.8%	1263 100.0%
設問10	3.90	395 31.4%	474 37.7%	284 22.6%	70 5.6%	33 2.6%	1256 100.0%
設問11	3.66	300 27.0%	345 31.1%	296 26.6%	124 11.2%	46 4.1%	1111 100.0%
設問12	3.78	308 27.7%	356 32.1%	365 32.9%	55 5.0%	26 2.3%	1110 100.0%
設問13	4.24	499 45.0%	417 37.6%	160 14.4%	25 2.3%	8 0.7%	1109 100.0%
設問14	3.92	337 30.4%	456 41.2%	224 20.2%	67 6.0%	24 2.2%	1108 100.0%
設問15	3.85	324 29.2%	427 38.5%	252 22.7%	75 6.8%	30 2.7%	1108 100.0%
設問16	4.11	440 39.7%	427 38.5%	179 16.2%	52 4.7%	10 0.9%	1108 100.0%
設問17	4.04	426 38.4%	406 36.6%	190 17.1%	62 5.6%	24 2.2%	1108 100.0%
設問18	4.05	413 37.3%	438 39.6%	179 16.2%	53 4.8%	23 2.1%	1106 100.0%
設問19	3.90	318 29.6%	453 42.1%	212 19.7%	64 5.9%	29 2.7%	1076 100.0%

(3) グラフ

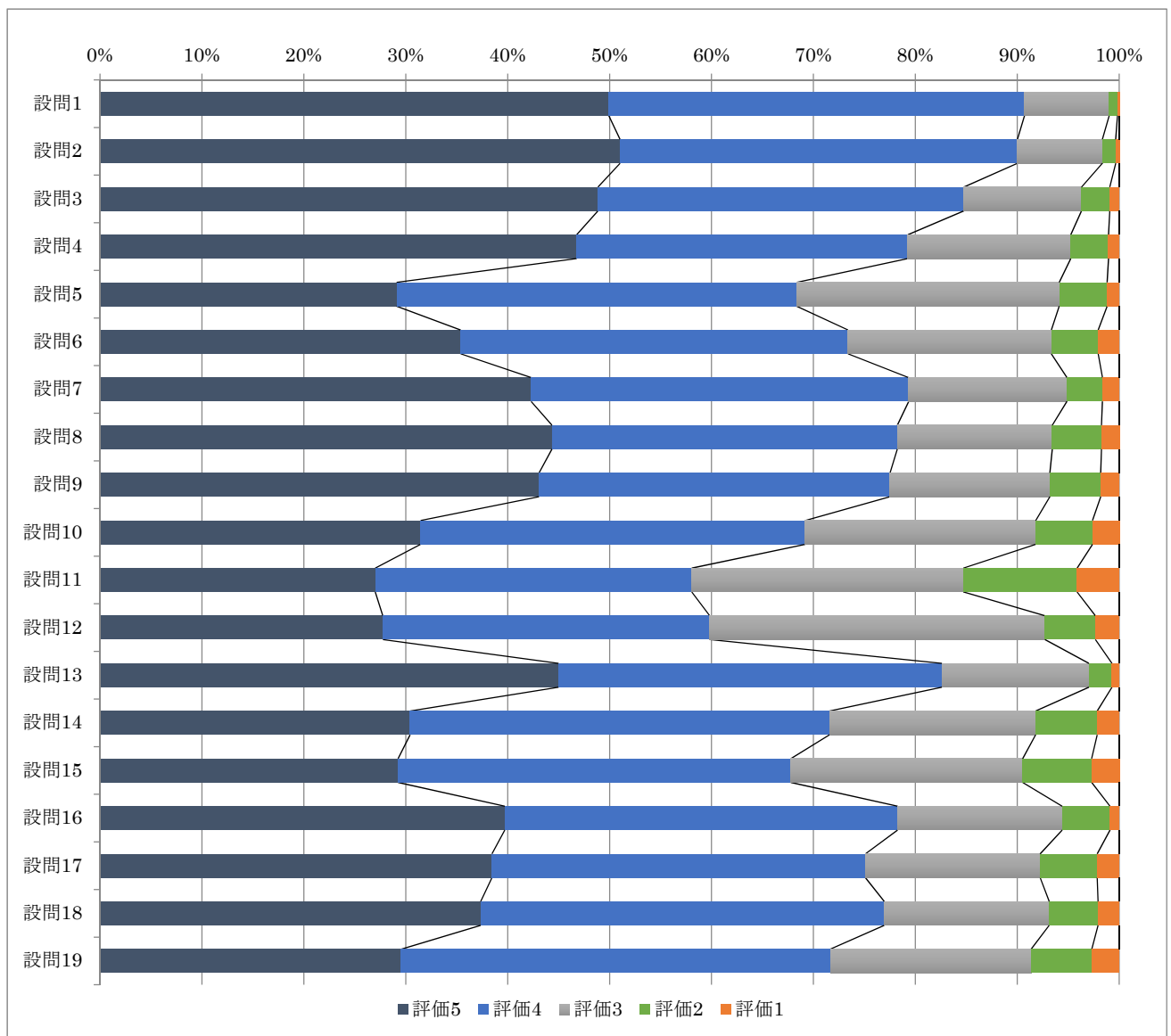


図 3.10.3 環境科学部（講義科目）

### 3.11.水産学部

#### 3.11.1.概論・基礎科目【102科目】

##### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：授業の学習目標が明確に示されていた。

設問 9：授業内容は体系立てられていた。

設問 10：広い視点から解説した授業内容であった。

設問 11：自然や社会との関わりが理解できた。

設問 12：問題点や課題の所在がよく分かった。

設問 13：自然科学などの学問領域のなかでの位置づけが理解できた。

設問 14：板書や資料は見やすかった。

設問 15：話を明確に聞き取ることができ、その内容を理解できた。

設問 16：分からないときにはいつでも質問できる雰囲気があった。

設問 17：この授業分野を独自に学習できる基本的素養を得られた。

設問 18：授業の分量は適切であった。

設問 19：自分で問題意識を持ち考えようとした。

設問 20：進んで出席したくなる授業であった。

設問 21：この授業を理解するために図書館を利用した。

設問 22：教科書・参考書を自習に役立てた。

## (2) 集計表

表 3.11.1. 水産学部 (概論・基礎科目)

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.26	2496	2651	678	77	45	5947
		42.0%	44.6%	11.4%	1.3%	0.8%	100.0%
設問2	4.25	2576	2523	683	111	54	5947
		43.3%	42.4%	11.5%	1.9%	0.9%	100.0%
設問3	4.17	2544	2233	879	197	89	5942
		42.8%	37.6%	14.8%	3.3%	1.5%	100.0%
設問4	3.94	1993	2179	1337	323	113	5945
		33.5%	36.7%	22.5%	5.4%	1.9%	100.0%
設問5	3.83	1524	2347	1678	288	102	5939
		25.7%	39.5%	28.3%	4.8%	1.7%	100.0%
設問6	3.89	1821	2330	1255	351	181	5938
		30.7%	39.2%	21.1%	5.9%	3.0%	100.0%
設問7	3.98	2057	2311	1103	305	157	5933
		34.7%	39.0%	18.6%	5.1%	2.6%	100.0%
設問8	4.08	2146	2429	1114	179	71	5939
		36.1%	40.9%	18.8%	3.0%	1.2%	100.0%
設問9	4.16	2444	2315	965	146	71	5941
		41.1%	39.0%	16.2%	2.5%	1.2%	100.0%
設問10	4.17	2509	2252	923	171	72	5927
		42.3%	38.0%	15.6%	2.9%	1.2%	100.0%
設問11	4.02	1961	2432	1080	236	99	5808
		33.8%	41.9%	18.6%	4.1%	1.7%	100.0%
設問12	3.95	1796	2405	1250	256	101	5808
		30.9%	41.4%	21.5%	4.4%	1.7%	100.0%
設問13	3.97	1821	2400	1284	213	91	5809
		31.3%	41.3%	22.1%	3.7%	1.6%	100.0%
設問14	3.97	2207	1990	1014	396	200	5807
		38.0%	34.3%	17.5%	6.8%	3.4%	100.0%
設問15	3.87	1746	2262	1236	405	158	5807
		30.1%	39.0%	21.3%	7.0%	2.7%	100.0%
設問16	3.73	1585	1918	1615	504	183	5805
		27.3%	33.0%	27.8%	8.7%	3.2%	100.0%
設問17	3.80	1527	2229	1554	349	143	5802
		26.3%	38.4%	26.8%	6.0%	2.5%	100.0%
設問18	3.92	1884	2213	1226	336	141	5800
		32.5%	38.2%	21.1%	5.8%	2.4%	100.0%
設問19	3.76	1472	2165	1596	426	135	5794
		25.4%	37.4%	27.5%	7.4%	2.3%	100.0%
設問20	3.83	1787	2042	1376	364	221	5790
		30.9%	35.3%	23.8%	6.3%	3.8%	100.0%
設問21	3.28	1407	1438	1306	627	1008	5786
		24.3%	24.9%	22.6%	10.8%	17.4%	100.0%
設問22	3.37	1335	1537	1400	608	752	5632
		23.7%	27.3%	24.9%	10.8%	13.4%	100.0%

(3) グラフ

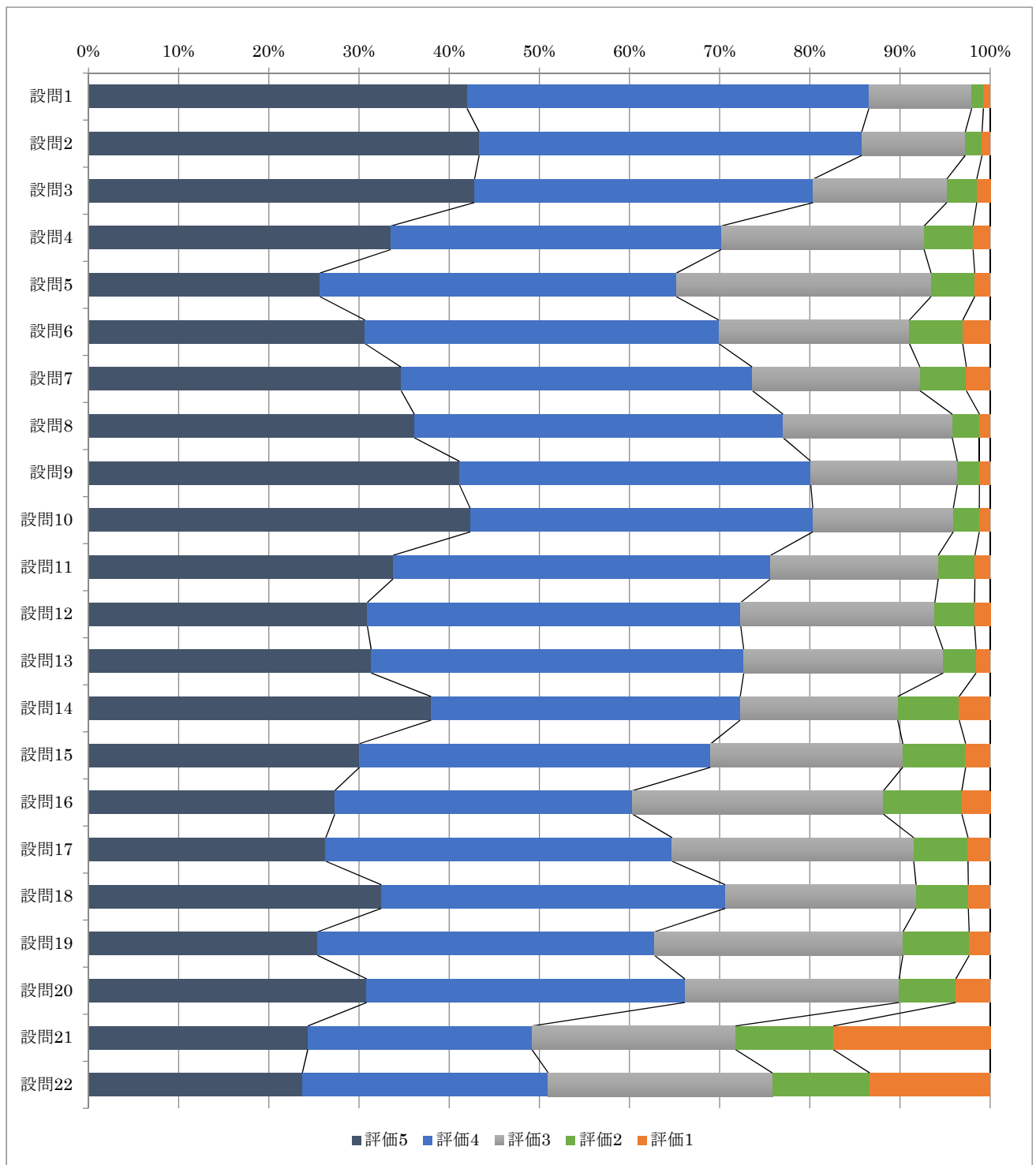


図 3.11.1. 水産学部（概論・基礎科目）

### 3.11.2. コース科目【117科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：授業の学習目標が明確に示されていた。

設問 9：授業内容は体系立てられていた。

設問 10：自然や社会との関わりが理解できた。

設問 11：問題点や課題の所在がよく分かっていた。

設問 12：板書や資料は見やすかった。

設問 13：話を明確に聞き取ることができ、その内容を理解できた。

設問 14：分からないときにはいつでも質問できる雰囲気があった。

設問 15：授業の分量は適切であった。

設問 16：自分で問題意識を持ち考えようとしていた。

設問 17：進んで出席したくなる授業であった。

設問 18：この授業を理解するために図書館を利用していた。

設問 19：教科書・参考書を自習に役立てた。

設問 20：関連の情報を的確に受け入れる能力を習得した。

設問 21：授業から得た知識や技術を論理的に記述でき、第三者に説明できる。



## (2) 集計表

表 3.11.2. 水産学部 (コース科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.35	1682 47.4%	1505 42.4%	324 9.1%	25 0.7%	16 0.5%	3552 100.0%
設問2	4.33	1680 47.3%	1440 40.6%	365 10.3%	48 1.4%	18 0.5%	3551 100.0%
設問3	4.29	1753 49.3%	1249 35.1%	433 12.2%	87 2.4%	33 0.9%	3555 100.0%
設問4	4.13	1513 42.6%	1235 34.8%	607 17.1%	149 4.2%	47 1.3%	3551 100.0%
設問5	3.95	1076 30.3%	1467 41.3%	826 23.2%	142 4.0%	42 1.2%	3553 100.0%
設問6	4.06	1330 37.4%	1392 39.2%	609 17.1%	153 4.3%	68 1.9%	3552 100.0%
設問7	4.14	1485 41.8%	1333 37.5%	543 15.3%	137 3.9%	52 1.5%	3550 100.0%
設問8	4.25	1571 44.3%	1416 39.9%	480 13.5%	63 1.8%	20 0.6%	3550 100.0%
設問9	4.31	1733 48.8%	1287 36.3%	439 12.4%	66 1.9%	23 0.6%	3548 100.0%
設問10	4.19	1539 43.3%	1340 37.7%	529 14.9%	107 3.0%	36 1.0%	3551 100.0%
設問11	4.14	1297 37.0%	1565 44.6%	503 14.3%	111 3.2%	31 0.9%	3507 100.0%
設問12	4.05	1466 41.8%	1203 34.3%	492 14.0%	257 7.3%	91 2.6%	3509 100.0%
設問13	4.04	1280 36.5%	1397 39.8%	591 16.8%	190 5.4%	52 1.5%	3510 100.0%
設問14	3.98	1269 36.2%	1255 35.8%	697 19.9%	216 6.2%	72 2.1%	3509 100.0%
設問15	4.08	1365 38.9%	1327 37.8%	602 17.2%	159 4.5%	56 1.6%	3509 100.0%
設問16	3.92	1093 31.1%	1371 39.0%	789 22.5%	204 5.8%	54 1.5%	3511 100.0%
設問17	4.04	1376 39.2%	1232 35.1%	656 18.7%	163 4.6%	81 2.3%	3508 100.0%
設問18	3.24	849 24.2%	808 23.0%	833 23.7%	376 10.7%	645 18.4%	3511 100.0%
設問19	3.45	950 27.1%	939 26.8%	830 23.7%	307 8.8%	482 13.7%	3508 100.0%
設問20	3.79	938 26.8%	1313 37.5%	942 26.9%	213 6.1%	96 2.7%	3502 100.0%
設問21	3.66	846 24.4%	1197 34.5%	980 28.2%	317 9.1%	132 3.8%	3472 100.0%

(3) グラフ

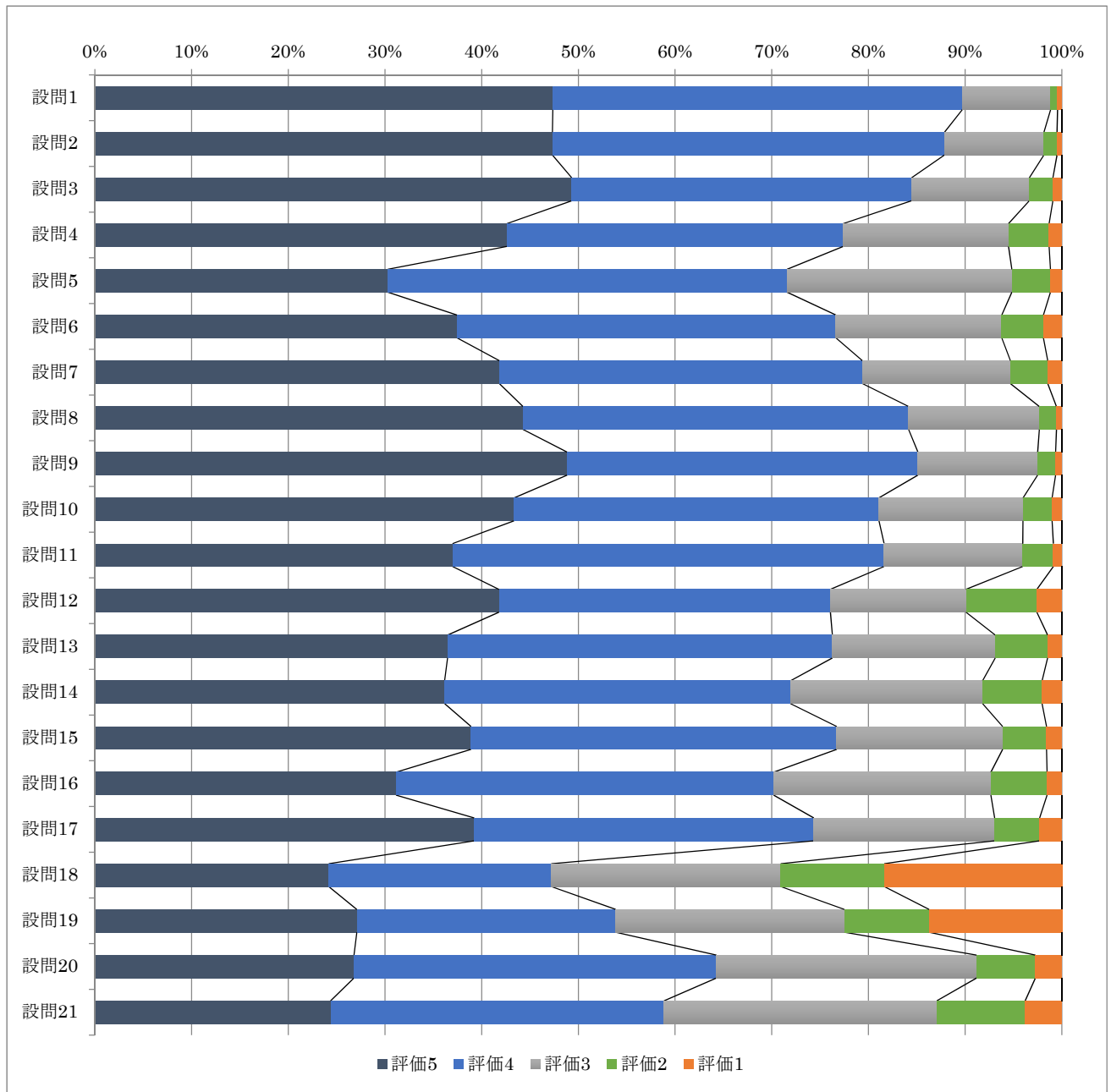


図 3.11.2. 水産学部 (コース科目)

### 3.11.3.実験・実習科目【61科目】

#### 1) 共通項目

設問 1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問 2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問 3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問 4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問 5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問 6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問 7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問 8：授業の学習目標が明確に示されていた。

設問 9：授業内容は体系立てられていた。

設問 10：分からないときにはいつでも質問できる雰囲気があった。

設問 11：授業の分量は適切であった。

設問 12：自分で問題意識を持ち考えようとした。

設問 13：進んで出席したくなる授業であった。

設問 14：この授業を理解するために図書館を利用した。

設問 15：教科書・参考書を自習に役立てた。

設問 16：課題に一生懸命取り組んだ。

設問 17：関連の情報を的確に受け入れる能力を習得した。

設問 18：習得した専門知識や技術を応用できる。

設問 19：方法論が理解できた。

## (2) 集計表

表 3.11.3. 水産学部 (実験・実習科目)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.45	1024	710	142	8	8	1892
		54.1%	37.5%	7.5%	0.4%	0.4%	100.0%
設問2	4.50	1125	616	119	24	7	1891
		59.5%	32.6%	6.3%	1.3%	0.4%	100.0%
設問3	4.53	1186	565	104	26	8	1889
		62.8%	29.9%	5.5%	1.4%	0.4%	100.0%
設問4	4.51	1176	540	130	32	9	1887
		62.3%	28.6%	6.9%	1.7%	0.5%	100.0%
設問5	4.14	671	867	304	30	16	1888
		35.5%	45.9%	16.1%	1.6%	0.8%	100.0%
設問6	4.31	917	721	198	36	20	1892
		48.5%	38.1%	10.5%	1.9%	1.1%	100.0%
設問7	4.42	1059	637	144	37	14	1891
		56.0%	33.7%	7.6%	2.0%	0.7%	100.0%
設問8	4.39	985	695	186	19	6	1891
		52.1%	36.8%	9.8%	1.0%	0.3%	100.0%
設問9	4.41	1025	653	185	25	3	1891
		54.2%	34.5%	9.8%	1.3%	0.2%	100.0%
設問10	4.49	1168	540	138	33	13	1892
		61.7%	28.5%	7.3%	1.7%	0.7%	100.0%
設問11	4.25	847	729	216	60	15	1867
		45.4%	39.0%	11.6%	3.2%	0.8%	100.0%
設問12	4.06	635	811	345	58	18	1867
		34.0%	43.4%	18.5%	3.1%	1.0%	100.0%
設問13	4.21	839	702	242	47	36	1866
		45.0%	37.6%	13.0%	2.5%	1.9%	100.0%
設問14	2.72	387	289	312	146	722	1856
		20.9%	15.6%	16.8%	7.9%	38.9%	100.0%
設問15	2.98	391	401	365	179	523	1859
		21.0%	21.6%	19.6%	9.6%	28.1%	100.0%
設問16	4.39	995	660	166	21	21	1863
		53.4%	35.4%	8.9%	1.1%	1.1%	100.0%
設問17	4.04	596	836	360	55	18	1865
		32.0%	44.8%	19.3%	2.9%	1.0%	100.0%
設問18	3.89	512	770	470	86	24	1862
		27.5%	41.4%	25.2%	4.6%	1.3%	100.0%
設問19	3.94	544	754	423	71	27	1819
		29.9%	41.5%	23.3%	3.9%	1.5%	100.0%

(3) グラフ

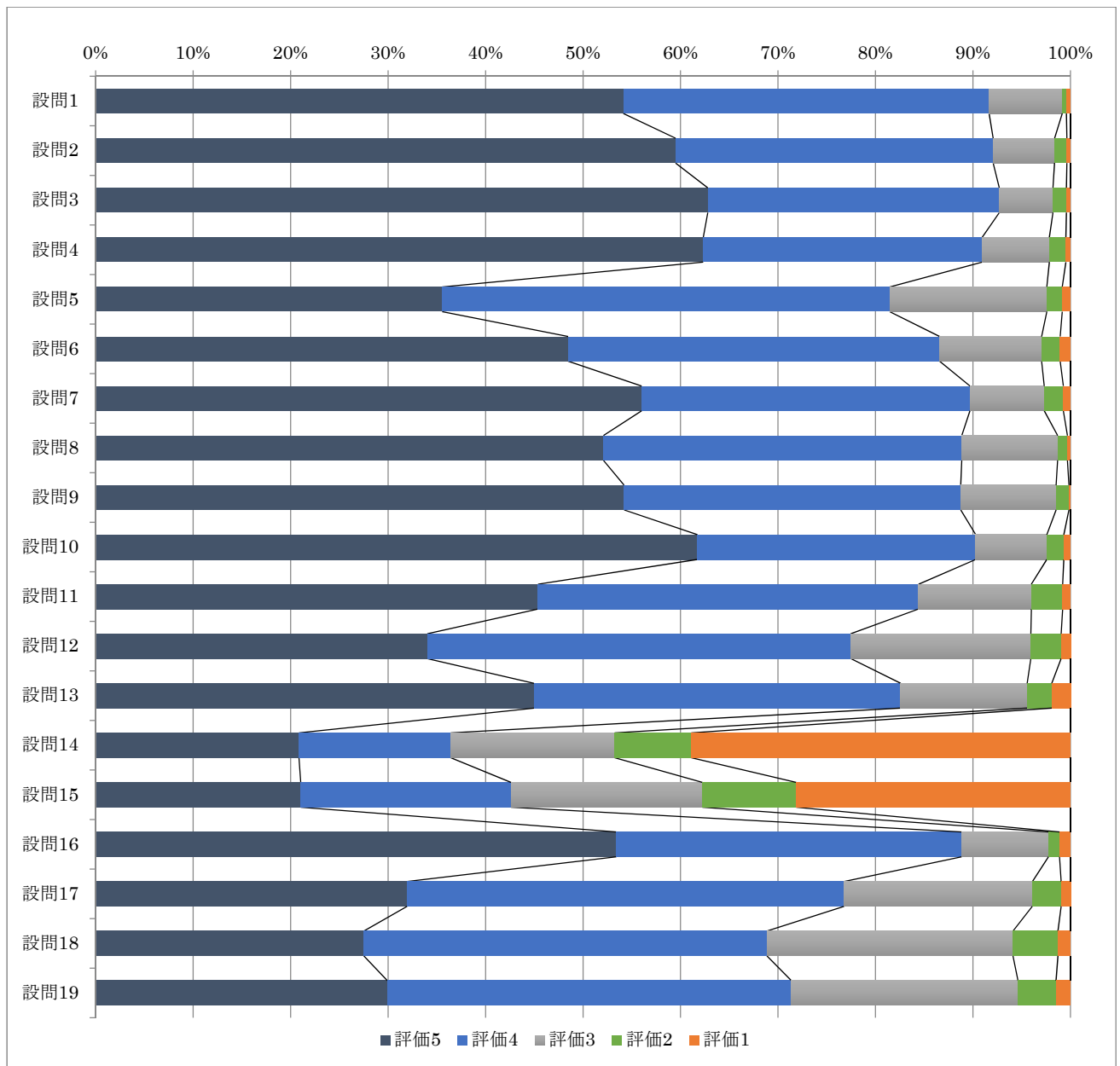


図 3.11.3. 水産学部 (実験・実習科目)

### 3.11.4.その他の科目【50科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.11.4. 水産学部（その他の科目）

評価5: そう思う、評価4: どちらかといえばそう思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.46	359 55.0%	242 37.1%	44 6.7%	8 1.2%	0 0.0%	653 100.0%
設問2	4.46	381 58.3%	206 31.5%	54 8.3%	9 1.4%	3 0.5%	653 100.0%
設問3	4.43	384 58.9%	190 29.1%	58 8.9%	16 2.5%	4 0.6%	652 100.0%
設問4	4.45	400 61.3%	164 25.1%	74 11.3%	11 1.7%	4 0.6%	653 100.0%
設問5	4.19	268 41.1%	263 40.3%	101 15.5%	17 2.6%	3 0.5%	652 100.0%
設問6	4.27	330 50.6%	207 31.7%	83 12.7%	24 3.7%	8 1.2%	652 100.0%
設問7	4.39	369 56.6%	196 30.1%	68 10.4%	13 2.0%	6 0.9%	652 100.0%

#### (3) グラフ

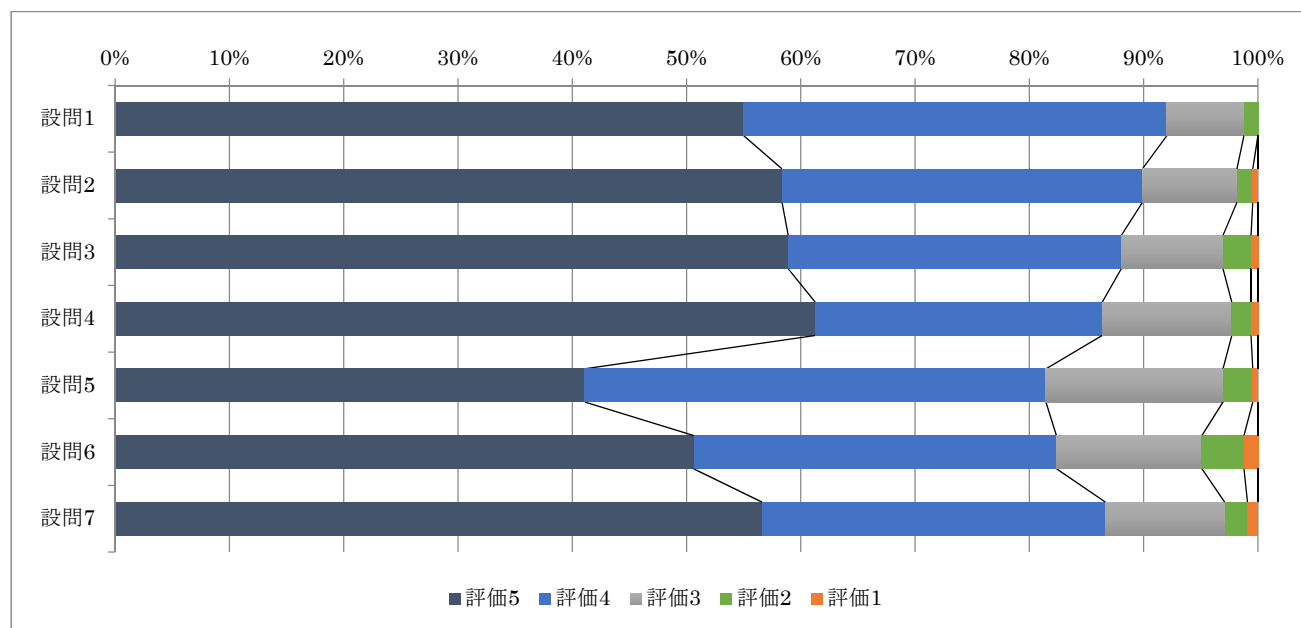


図 3.11.4. 水産学部（その他の科目）

### 3.11.5. 卒業論文・演習【16科目】

#### 1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

設問8：授業を理解できる。

#### (2) 集計表

表 3.11.5. 水産学部（卒業論文・演習）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.19	144 38.2%	172 45.6%	53 14.1%	6 1.6%	2 0.5%	377 100.0%
設問2	4.23	165 43.8%	143 37.9%	59 15.6%	9 2.4%	1 0.3%	377 100.0%
設問3	4.26	159 42.2%	172 45.6%	36 9.5%	6 1.6%	4 1.1%	377 100.0%
設問4	4.26	174 46.2%	140 37.1%	52 13.8%	10 2.7%	1 0.3%	377 100.0%
設問5	4.00	126 33.4%	145 38.5%	90 23.9%	13 3.4%	3 0.8%	377 100.0%
設問6	4.02	133 35.4%	149 39.6%	71 18.9%	15 4.0%	8 2.1%	376 100.0%
設問7	4.15	159 42.4%	141 37.6%	53 14.1%	15 4.0%	7 1.9%	375 100.0%
設問8	4.17	154 42.1%	138 37.7%	62 16.9%	7 1.9%	5 1.4%	366 100.0%

#### (3) グラフ

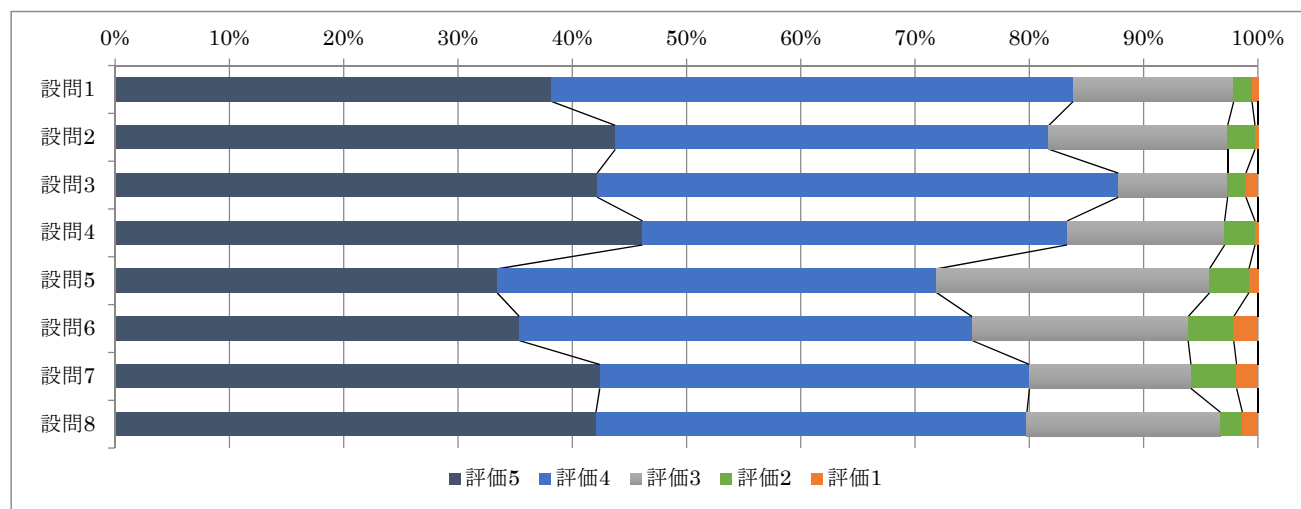


図 3.11.5. 水産学部（卒業論文・演習）

### 3.12.教育学研究科

#### 3.12.1 大学院【13科目】

##### (1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.12.1. 教育学研究科（大学院）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.70	123 75.9%	31 19.1%	6 3.7%	2 1.2%	0 0.0%	162 100.0%
設問2	4.67	119 73.9%	35 21.7%	3 1.9%	4 2.5%	0 0.0%	161 100.0%
設問3	4.59	110 67.9%	41 25.3%	8 4.9%	2 1.2%	1 0.6%	162 100.0%
設問4	4.67	121 74.7%	30 18.5%	9 5.6%	2 1.2%	0 0.0%	162 100.0%
設問5	4.24	60 37.3%	82 50.9%	16 9.9%	3 1.9%	0 0.0%	161 100.0%
設問6	4.52	106 65.4%	41 25.3%	9 5.6%	5 3.1%	1 0.6%	162 100.0%
設問7	4.61	112 69.6%	40 24.8%	5 3.1%	4 2.5%	0 0.0%	161 100.0%

##### (3) グラフ

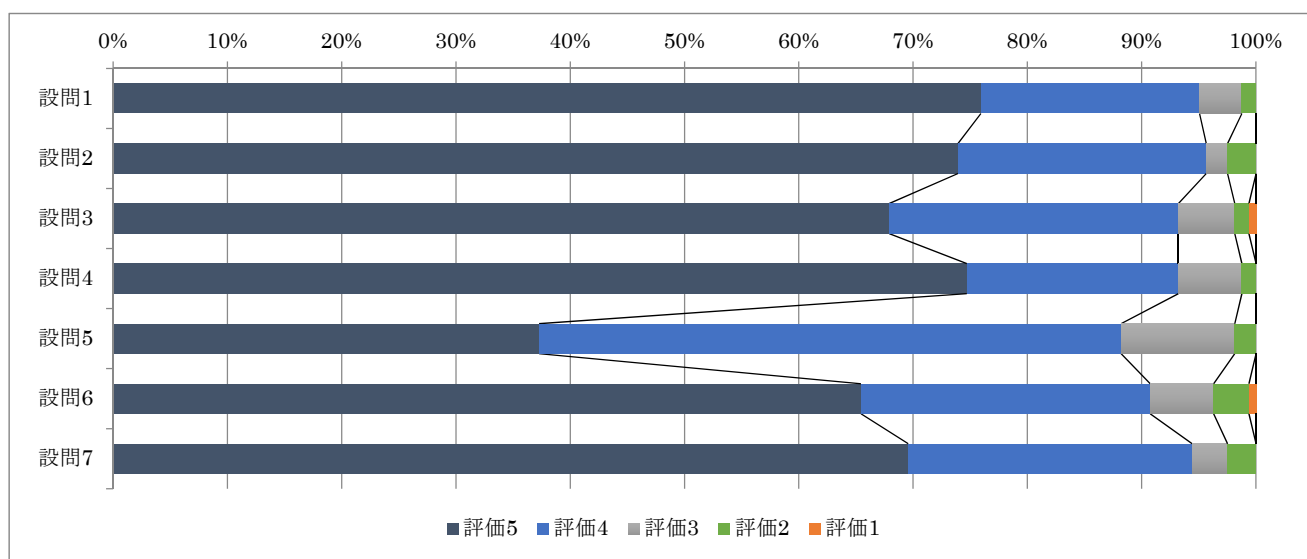


図 3.12.1. 教育学研究科（大学院）



### 3.13.工学研究科

#### 3.13.1.大学院【120科目】

##### (1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.13.1. 工学研究科（大学院）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.33	1202 48.6%	928 37.5%	303 12.3%	23 0.9%	16 0.6%	2472 100.0%
設問2	4.32	1251 50.5%	860 34.7%	291 11.7%	56 2.3%	21 0.8%	2479 100.0%
設問3	4.25	1235 49.9%	788 31.9%	320 12.9%	98 4.0%	32 1.3%	2473 100.0%
設問4	4.20	1145 46.2%	836 33.8%	363 14.7%	98 4.0%	34 1.4%	2476 100.0%
設問5	4.02	898 36.3%	907 36.7%	531 21.5%	101 4.1%	36 1.5%	2473 100.0%
設問6	4.09	1019 41.2%	862 34.8%	431 17.4%	112 4.5%	50 2.0%	2474 100.0%
設問7	4.17	1128 46.0%	806 32.9%	382 15.6%	86 3.5%	51 2.1%	2453 100.0%

##### (3) グラフ

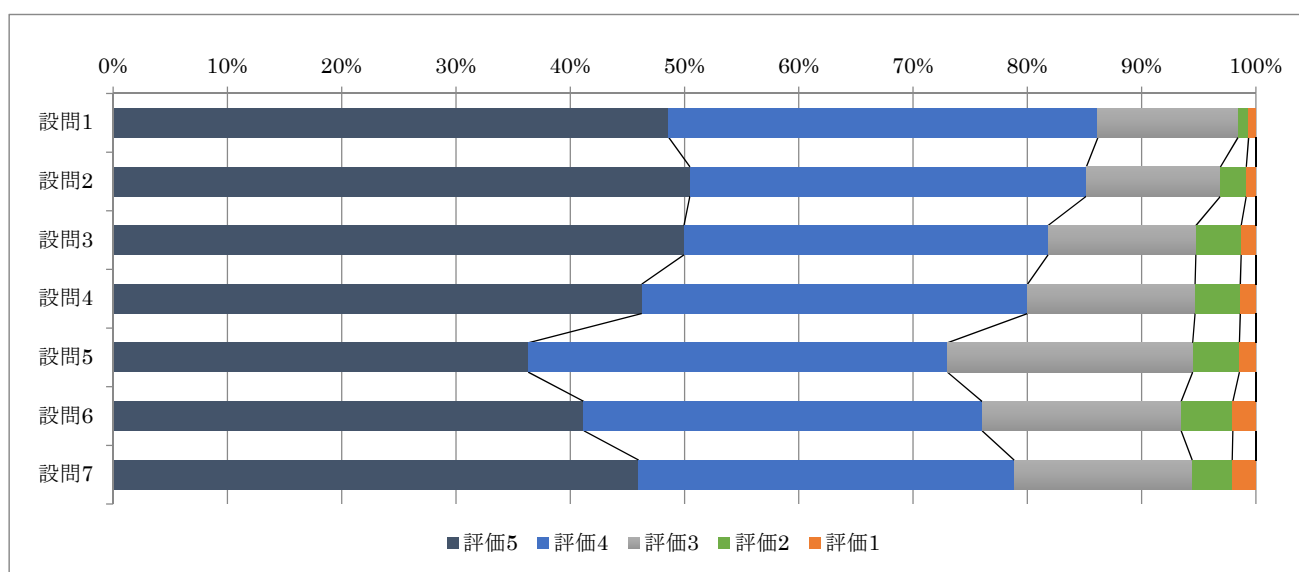


図 3.13.1. 工学研究科（大学院）

### 3.14.水産・環境科学総合研究科

#### 3.14.1.大学院【38科目】

##### (1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.14.1. 水産・環境科学総合研究科 (大学院)

評価5: と思う、評価4: どちらかといえばと思う、評価3: どちらともいえない、評価2: どちらかといえばそう思わない、評価1: そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.46	221 56.7%	134 34.4%	29 7.4%	4 1.0%	2 0.5%	390 100.0%
設問2	4.50	225 58.0%	135 34.8%	26 6.7%	0 0.0%	2 0.5%	388 100.0%
設問3	4.47	243 62.5%	103 26.5%	31 8.0%	8 2.1%	4 1.0%	389 100.0%
設問4	4.41	227 58.2%	111 28.5%	38 9.7%	11 2.8%	3 0.8%	390 100.0%
設問5	4.20	160 41.3%	156 40.3%	60 15.5%	10 2.6%	1 0.3%	387 100.0%
設問6	4.29	195 50.4%	134 34.6%	41 10.6%	8 2.1%	9 2.3%	387 100.0%
設問7	4.39	218 56.5%	123 31.9%	31 8.0%	7 1.8%	7 1.8%	386 100.0%

##### (3) グラフ

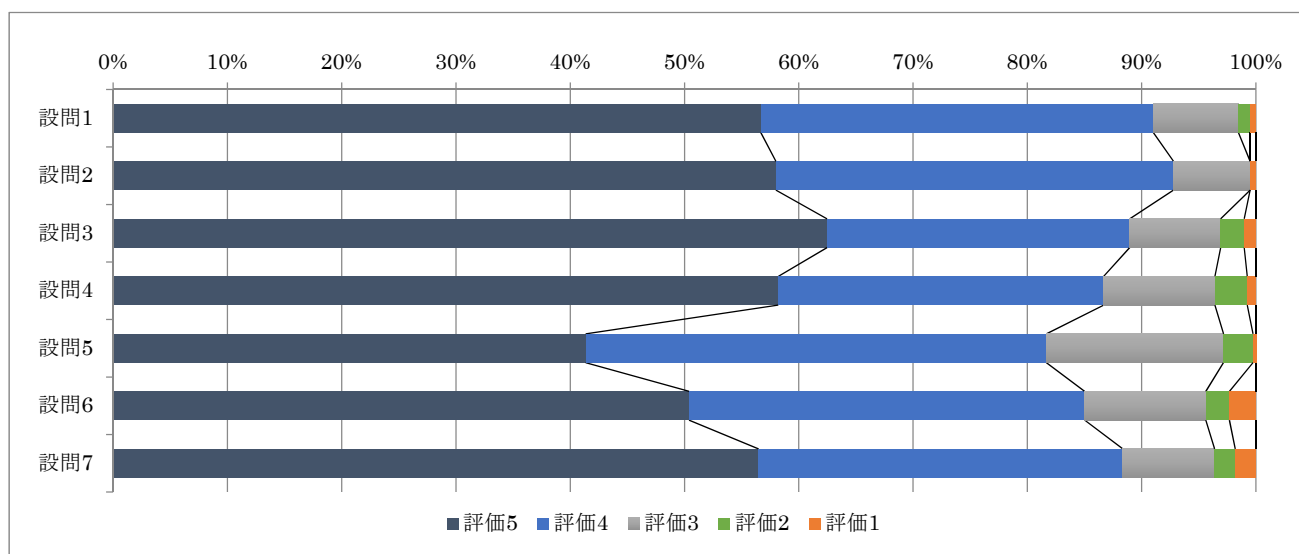


図 3.14.1. 水産・環境科学総合研究科 (大学院)

### 3.15.医歯薬学総合研究科

#### 3.15.1.大学院【45科目】

##### (1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.15.1. 医歯薬学総合研究科（大学院）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.46	463 56.7%	283 34.6%	54 6.6%	15 1.8%	2 0.2%	817 100.0%
設問2	4.47	468 57.3%	282 34.5%	54 6.6%	12 1.5%	1 0.1%	817 100.0%
設問3	4.38	453 55.5%	259 31.7%	72 8.8%	27 3.3%	5 0.6%	816 100.0%
設問4	4.37	447 54.8%	262 32.1%	79 9.7%	21 2.6%	7 0.9%	816 100.0%
設問5	4.05	276 33.9%	356 43.7%	136 16.7%	38 4.7%	9 1.1%	815 100.0%
設問6	4.21	366 45.0%	313 38.5%	89 10.9%	31 3.8%	15 1.8%	814 100.0%
設問7	4.25	382 47.5%	300 37.3%	76 9.5%	32 4.0%	14 1.7%	804 100.0%

##### (3) グラフ

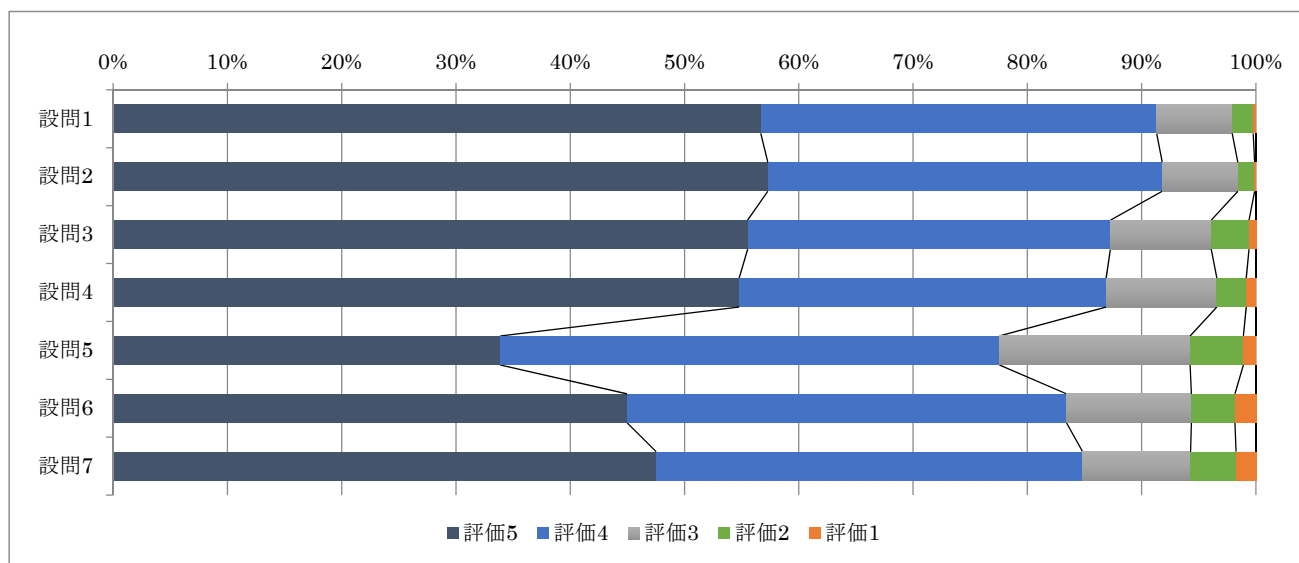


図 3.15.1. 医歯薬学総合研究科（大学院）

### 3.16.国際健康開発研究科

#### 3.16.1.大学院【53科目】

##### (1) 共通項目

設問1：シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2：授業は目的達成のため計画的に進められていた。

設問3：授業担当者の教え方は適切であった。

設問4：授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行っていた。

設問5：自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6：自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7：総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.16.1. 国際健康開発研究科（大学院）

評価5：そう思う、評価4：どちらかといえばそう思う、評価3：どちらともいえない、評価2：どちらかといえばそう思わない、評価1：そう思わない

	評価平均	評価5(人)	評価4(人)	評価3(人)	評価2(人)	評価1(人)	有効回答(人)
設問1	4.12	212 43.4%	166 34.0%	75 15.4%	28 5.7%	7 1.4%	488 100.0%
設問2	3.95	193 39.8%	150 30.9%	76 15.7%	55 11.3%	11 2.3%	485 100.0%
設問3	4.03	195 40.0%	177 36.3%	63 12.9%	40 8.2%	12 2.5%	487 100.0%
設問4	4.30	262 53.8%	139 28.5%	60 12.3%	20 4.1%	6 1.2%	487 100.0%
設問5	3.79	142 29.2%	177 36.3%	109 22.4%	42 8.6%	17 3.5%	487 100.0%
設問6	4.06	214 44.1%	156 32.2%	67 13.8%	28 5.8%	20 4.1%	485 100.0%
設問7	3.98	193 39.9%	166 34.3%	65 13.4%	44 9.1%	16 3.3%	484 100.0%

##### (3) グラフ

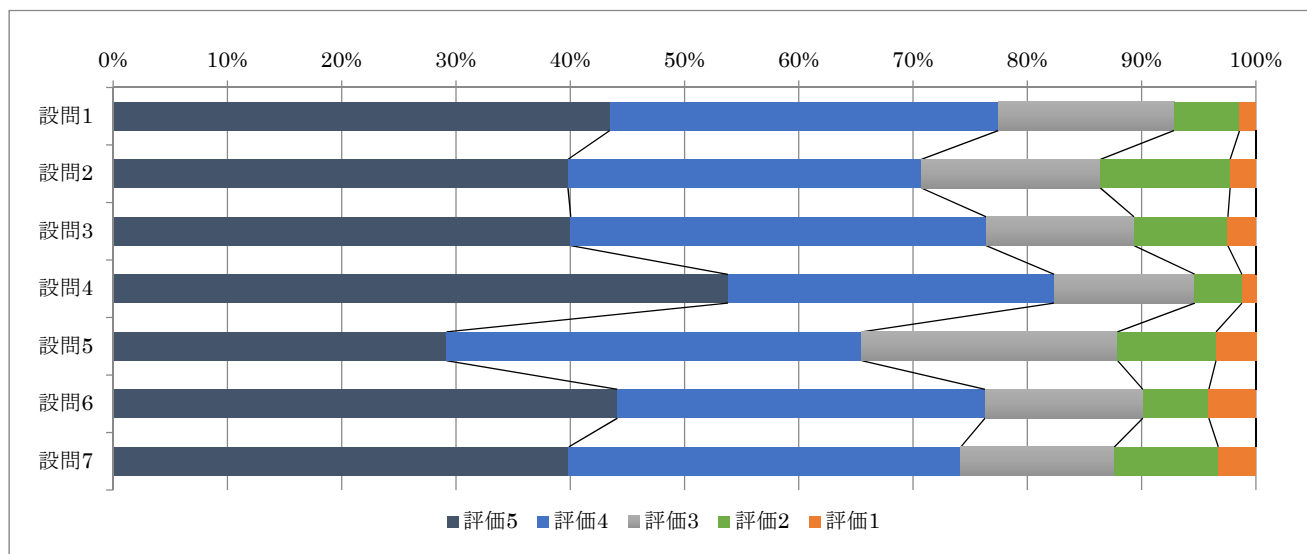


図 3.16.1. 国際健康開発研究科（大学院）